

令和4年度

武蔵野市第六期長期計画・調整計画  
無作為抽出市民ワークショップ

報 告 書

(令和4年5月22日・29日開催)

令和4年7月

武蔵野市



# 目次

1	はじめに	---1
2	実施概要	---2
	(1) 募集方法	---2
	(2) 応募者内訳	---2
	(3) 参加者内訳	---2
	(4) 実施結果	---3
3	実施結果	---4
	(1) 無作為抽出市民ワークショップ（5月22日実施）	---4
	ア. 開催概要	
	イ. 各グループ意見結果	
	(2) 無作為抽出市民ワークショップ（5月29日実施）	---34
	ア. 開催概要	
	イ. 各グループ意見結果	
4	参加者アンケート	---62
5	市民ファシリテーターについて	---79
	(1) 参画状況とその効果	---79
	(2) 運営スタッフ（市民ファシリテーター、記録係）アンケート結果	---79
6	添付資料	---87
	(1) 募集チラシ	---87
	(2) 参加者事前送付資料	---87
	ア. 送付状	
	イ. 市民会議委員募集要項	
	ウ. ワークシート	
	エ. お知らせ	
	オ. 当日の参加方法	
	カ. よくあるご質問	
	キ. 武蔵野プレミアム詰め合わせセット	
	(3) 投影資料	---91
	ア. 武蔵野市資料	
	イ. 全体進行	
	(4) アンケート	---94

## 1 はじめに

市では、昭和46年に第一期基本構想・長期計画を策定して以来、現在まで、定期的に計画の調整、策定を行い、これらに基づいて計画的な市政運営を推進してきました。

長期計画は、市の目指すべき未来の姿を示し、それを実現するための政策を決める大切な計画です。計画期間は10年間ですが、20～30年先を見通した長期的な視野に立ち、策定しています。

今回、令和2年4月の第六期長期計画開始以降に生じたさまざまな社会情勢の変化に対応し、計画の実効性を保つため、令和4年度から2か年かけて、令和6年度～10年度までの5年間を計画期間とする第六期長期計画・調整計画を策定します。

策定にあたっては、第一期基本構想・長期計画策定以来の本市の特徴である、市民参加・議員参加・職員参加を中心とした「武蔵野市方式」を継承するとともに、市民ワークショップや公募市民会議、中高生世代向けワークショップのほか、市民委員による策定委員会を設置し、圏域別意見交換会や関係団体、市議会議員との意見交換、パブリックコメントなど様々な手法を用いて意見聴取を行います。

今回、普段市政に参加する機会があまりない市民の方から広く意見をいただくことを目的として、無作為抽出による市民ワークショップを開催しました。

対象は、令和4年3月15日時点で市内に住民登録のある18歳以上の方とし、1,500名を無作為で抽出し、参加者を募集しました。

当日は、両日ともに26名の方にご参加いただき、「誰もが安心して暮らし続けられる魅力と活力があふれるまちを実現するために、私たちができること」について議論いただきました。

無作為抽出市民ワークショップは、第五期長期計画策定より市民参加の手法の1つとして実施していますが、今回コロナ禍という社会状況を踏まえ、新たにオンラインツール（Zoom及びMiro）を活用したオンラインワークショップを実施しました。また、第六期長期計画に引き続き、ワークショップ全体の進行及び各グループでの対話の進行を「市民ファシリテーター\*1」にご協力いただき、参加者である市民の目線に立ち、各グループでの進行を担っていただきました。

この報告書は、第六期長期計画・調整計画策定委員会に送付され、今後の計画策定における参考資料とします。

\*1市民ファシリテーターは、市の事業「コミュニティ未来塾むさしの」やオンラインワークショップ講座の修了生の方にご協力いただいています。

令和4年7月  
武蔵野市

## 2 実施概要

### (1) 募集方法

市内に住民登録のある18歳以上の方から1,500名を無作為に抽出し、オンラインワークショップの参加案内を送付しました。

送付後は、4月15日号市報やSNSを活用し「オンラインワークショップ開催」について周知するとともに、4月26日には抽出者に対して勧奨通知を送付しました。

※オンラインでのワークショップの参加が難しい方向けに別途、対面式のワークショップ(令和4年8月6日開催)を案内しました。

### (2) 応募者内訳

区分	人数	割合
男性	40名	65.5%
女性	21名	34.5%
合計	61名	100.0%

※対面式ワークショップ応募者 13名

区分	人数	割合
10代	1名	1.6%
20代	5名	8.2%
30代	9名	14.8%
40代	10名	16.4%
50代	14名	23.0%
60代	9名	14.7%
70歳以上	13名	21.3%
全体	61名	100.0%

### (3) 参加者内訳

区分	人数	割合
男性	35名	67.3%
女性	17名	32.7%
合計	52名	100.0%

区分	人数	割合
10代	1名	1.9%
20代	5名	9.6%
30代	8名	15.4%
40代	9名	17.3%
50代	12名	23.1%
60代	8名	13.5%
70歳以上	10名	19.2%
全体	52名	100.0%

#### (4) 実施結果

A 日程：令和4年5月22日（日）午後1時から5時

形式：オンライン（Zoom）

参加人数：男性19名、女性7名、計26名（6グループ）

市民ファシリテーター9名

B 日程：令和4年5月29日（日）午後1時から5時

形式：オンライン（Zoom）

参加人数：男性16名、女性10名、計26名（6グループ）

市民ファシリテーター9名

※対面式ワークショップの実施結果は別途報告する。

### 3 実施結果

#### (1) 無作為抽出市民ワークショップ（5月22日実施）

##### ア. 開催概要

開催日時	令和4年5月22日（日）13時～17時
会場	オンライン（配信ツール：Zoom）
参加者	事前エントリー 29名 当日参加者 26名（欠席3名、途中退出1名）
運営	市民ファシリテーター9名（全体司会2名、グループファシリテーター6名、記録係1名） 市職員7名（うち3名は記録係） 支援事業者4名（うち2名は記録係）
内容	<p>(ア) はじめに</p> <p>Zoomの操作方法を確認するとともに、オンラインワークショップ参加にあたってのお願いについて、説明をしました。</p>  <p style="text-align: right;">事前説明の様子</p>  <p style="text-align: right;">全体ファシリテーター</p>

(イ) 第六期長期計画・調整計画について

市職員から計画策定の流れとワークショップの目的・趣旨の説明を行いました。



添付資料（2）ア参照

(ウ) グループワーク概要説明

(エ) グループワーク（ブレイクアウトセッション）

Step 1：自己紹介

1 グループ参加者4～5名、市民ファシリテーター1名、記録係1名の小グループに分かれ、同じグループになった方との交流を図りました。その後、市民ファシリテーターより、本日の流れを参加者へ説明しました。

### **グループワークで話すこと**

自己紹介からスタートします。  
以下について全員にお話しいただきます。

- ・お名前（あだ名）
- ・居住地
- ・趣味
- ・このワークショップへの参加動機



Step 2：テーマに沿って意見を出し合う

テーマ1：この2年間の生活でどんな変化がありましたか？

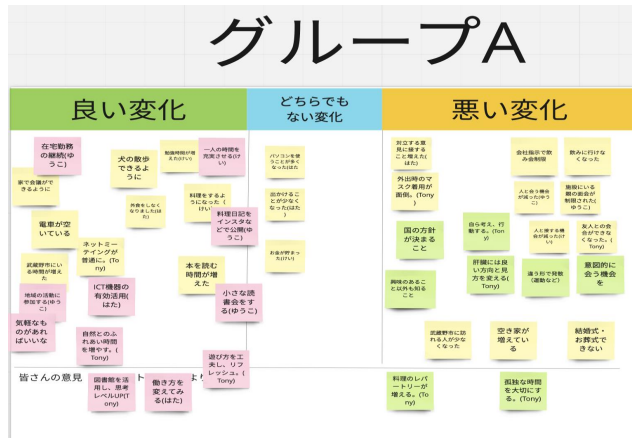
専用のフォームへ意見を入力し、出た意見を「良い変化」「どちらでもない変化」「悪い変化」にそれぞれ分類しました。



今回のワークショップでは、令和2年4月の第六期長期計画開始以降に生じたさまざまな社会情勢の変化の中で、市民の皆さんが感じた「変化」を話してもらうことから始めました。街の変化、ご自身の変化、職場での変化、家族の変化が挙がりました。



グループワークの様子



(参考：Miro 画面)

テーマ2：悪い変化を良いものにするには？

テーマ3：良い変化をより良いものにするには？

テーマ2、テーマ3では「悪い変化」「良い変化」として分類した意見を市民自治の考えに基づき、参加している市民に「良いものにするにはどうしたらよいか」を考えて頂きました。

(オ) 全体共有

グループワーク実施後は、各グループで出た意見を全体で共有し合いました。



(カ) 本日の振り返り（ブレイクアウトセッション）

グループに分かれ当日のワークショップに参加して得た気づきや感想を互いに共有しました。

(キ) 市職員より連絡

今回のワークショップの活用方法や今後のスケジュールについて説明しました。



市職員による全体の振り返り



市職員による説明の様子

イ. 各グループ意見結果

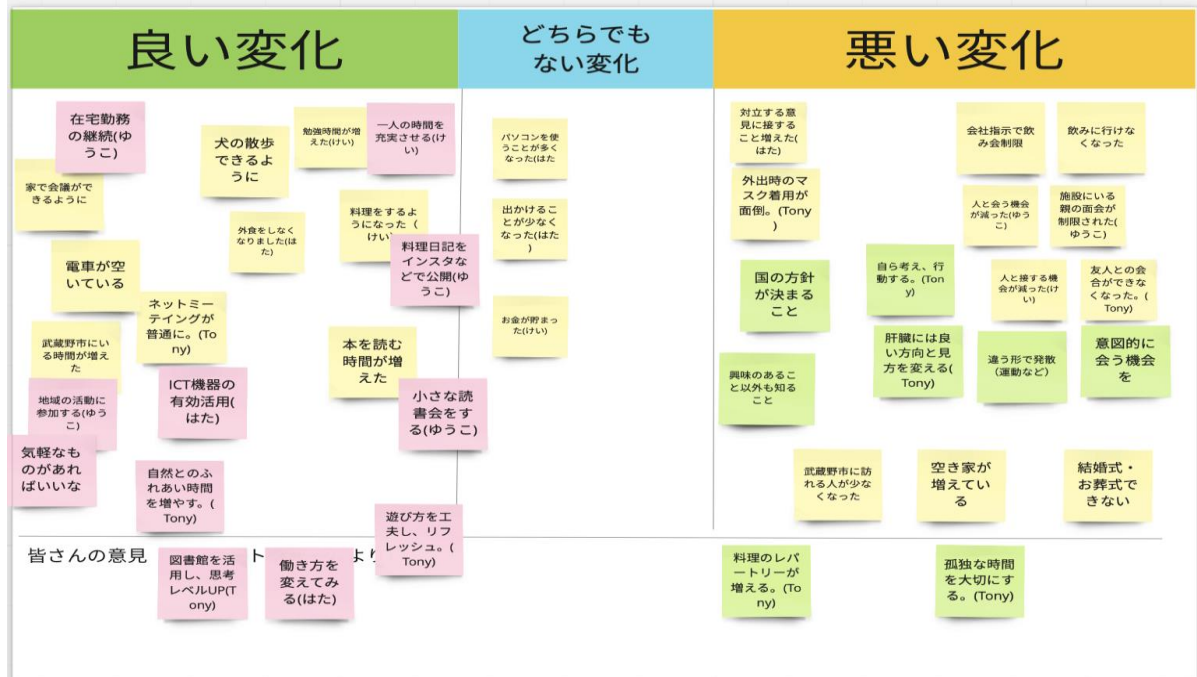
2022年5月22日（日）Aグループ		
<p>参加動機</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度に転入。他の市民と話してみたく、参加した</li> <li>・武蔵野市は、市長の下様々な取り組みをしている。自分も市政についていろいろと考えたい</li> <li>・通知がきたので参加した</li> <li>・地域との繋がりがなく、地域のことを考えてみたいと思い今回参加をした</li> </ul>		
	変化	良くするためには
良い変化	<p>▶新型コロナウイルスによる変化</p> <p><b>オンラインの導入</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仕事がオンライン化したことにより、武蔵野市にいる時間が増えた。それによって、今まで知らなかった武蔵野市の様子を知ることができた</li> <li>・家にいなくても、オンラインで色々なことができるようになった</li> <li>・自宅で会議ができるようになって楽になった</li> <li>・電車が空いている</li> </ul> <p><b>在宅時間の増加</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・勉強時間の増加</li> <li>・本を読む時間が増えた</li> <li>・飲食店がやっていないので、外食が減り料理をする機会が増えた</li> <li>・料理をするようになった</li> <li>・犬の散歩ができるようになった</li> </ul>	<p><b>オンラインの導入</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅勤務の継続</li> <li>・ICTの有効活用の推進</li> <li>・働き方を変える</li> </ul> <p><b>在宅時間の増加</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域活動への参加</li> <li>・気軽に参加できる地域活動が欲しい</li> <li>・料理日記などをInstagramで発信</li> <li>・1人の時間を充実させる</li> <li>・小さな読書会の実施</li> <li>・遊び方を工夫することで、気分転換を図る</li> <li>・図書館の活用</li> </ul>
	ど ち ら で も	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お金がたまった</li> <li>・パソコンを使うことが増えた</li> <li>・外出機会が減った</li> <li>・学生にタブレットを配布しており、授業や連絡ツールが大きく変化した</li> </ul>

ない		
悪い変化	<p>▶新型コロナウイルスによる変化</p> <p>コミュニケーション・繋がり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人と会う機会が減った</li> <li>・友人に会社から外出を制限されている人がおり、日本は会社がプライベートへも踏み込んでいると驚いた</li> <li>・外出機会が減ったことで、町の変化が感じられない</li> <li>・対立する意見に触れることが増えた</li> <li>・武蔵野市に訪れる人が減少した</li> </ul> <p>感染対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外出時のマスク着用が面倒</li> <li>・面会の制限</li> <li>・冠婚葬祭が縮小した</li> </ul> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家の増加</li> </ul>	<p>コミュニケーション・繋がり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自ら考え、行動する</li> <li>・新たなストレス発散法を探す</li> <li>・興味のあること以外も知る</li> <li>・孤独な時間を大切にする</li> <li>・意図的に人と会う時間を増やす</li> <li>・子育てなどのコミュニティに属することができるが良い</li> </ul> <p>感染対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国の方針が決まる必要がある</li> <li>・健康にはよいと見方を変えてみる</li> </ul> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉的な活用</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人口の変化を見たが 2023 年～2048 年 17%も増加するという結果が出ており、どのように考えているのか気になった</li> <li>・外国人の比率で 2022 年も 2048 年も 3%と変わらない点が気になった。以前、外国人の住民投票権の話題が出たが、人口の変化が見られない中でどのように住民投票権を進めていこうと話がでたのか気になった。話題が出た際には、ニュースなども取り上げられ日本においては、大きな問題なのだと感じた</li> <li>・高齢化により近所に空き家が目立っているが、家賃が高い。そのため、会社からの家賃補助や収入がある若い人しか住むことができない</li> <li>・武蔵野市のブランド感を感じる。武蔵野市は税政がしっかりしていると思う</li> <li>・子育て世代が増えることはいいこと</li> <li>・子育てした子どもが住み続けてくれると良い</li> <li>・地域によって居住者の年齢層のばらつきがある</li> <li>・武蔵野市は自治会がないのが特徴。そのため、近所の人のことをよく知らない</li> <li>・コミュニティセンターの存在を知らない人もいる</li> </ul>	

本日の感想

- ・大した意見が言えなくて申し訳なかった。題材が難しく、考えるのが大変だった。皆さん色々な意見があり、新たな気づきがあった。年齢や在住期間が違うなか、勉強になった。参加できてよかった
- ・他グループでは、武蔵野市に不満を持っているなど出ていた。そんな話も必要だったのかと思った
- ・色々考え、学ぶことができた。自分でいろいろ考えてから参加したほうが良かった。手紙が来たから参加したので、事前あまり考えていなかった。今後機会があれば、事前に色々と考えてから参加したい。色々な話を聞いたことが良かった
- ・今日何をやるのかな、「変化について語る」ということが分かっていなかった。あえて先にお題を出さずにこの場で考える、ということだったと思う。武蔵野市についての意見をもう少し出せたかもしれない。地域のコミュニティセンターについて言っている人が多かった。重要なところであることが分かったので、今後参加してみたい

# グループA



2022年5月22日（日）Bグループ

参加動機

- ・市の事を何も知らなかった。よい機会だと思い参加した
- ・普段話せない人と話す機会と思い参加した。また、市民ファシリテーターの中で知っている人がいたので、参加するきっかけとなった
- ・普段市政を考えることがないので、これを機に武蔵野市のことを勉強したいと思い参加した
- ・武蔵野市に転居して5か月。普段、教育やジェンダー、ワークショップについて学んでいる。今回無作為抽出されたこともあり、貴重な機会と思い参加した

	変化	良くするためには
良 い 変 化	<p>▶新型コロナウイルスによる変化</p> <p><b>オンラインの導入</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電車の混雑が少し減った</li> <li>・リモート会議が日常的に利用できるようになった</li> <li>・オンラインに慣れてきた</li> <li>・対面で会う機会の貴重さを実感</li> </ul>	<p><b>オンラインの導入</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リモートワークの推進</li> <li>・都心離れによる日中人口増加への施策を考える</li> <li>・低所得者へのネット環境への制度を整備していく</li> <li>・高齢者向けのパソコン教室</li> <li>・使用したことがない方、教えてくれる人が少ない高齢者には行政から学ぶ機会を提供</li> <li>・メタバースイベントの開催（例：オンライン桜祭りなど）</li> </ul>
	<p><b>感染対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・うがい、手洗いなどを日常的にする習慣が増え、風邪をひく機会が減った</li> <li>・置き配を日常的に利用できるようになった</li> </ul>	<p><b>感染対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手洗い習慣の徹底から、医療費の削減につながる。定期健診や予防行動の意識を住民1人ひとりが高める必要がある</li> <li>・非面談や非接触のサービスを考える</li> </ul>
	<p><b>在宅時間の増加</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ジョギングする人が増えた</li> </ul>	<p><b>在宅時間の増加</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コースの距離表示が身近にあると、モチベーション維持につながる</li> </ul>

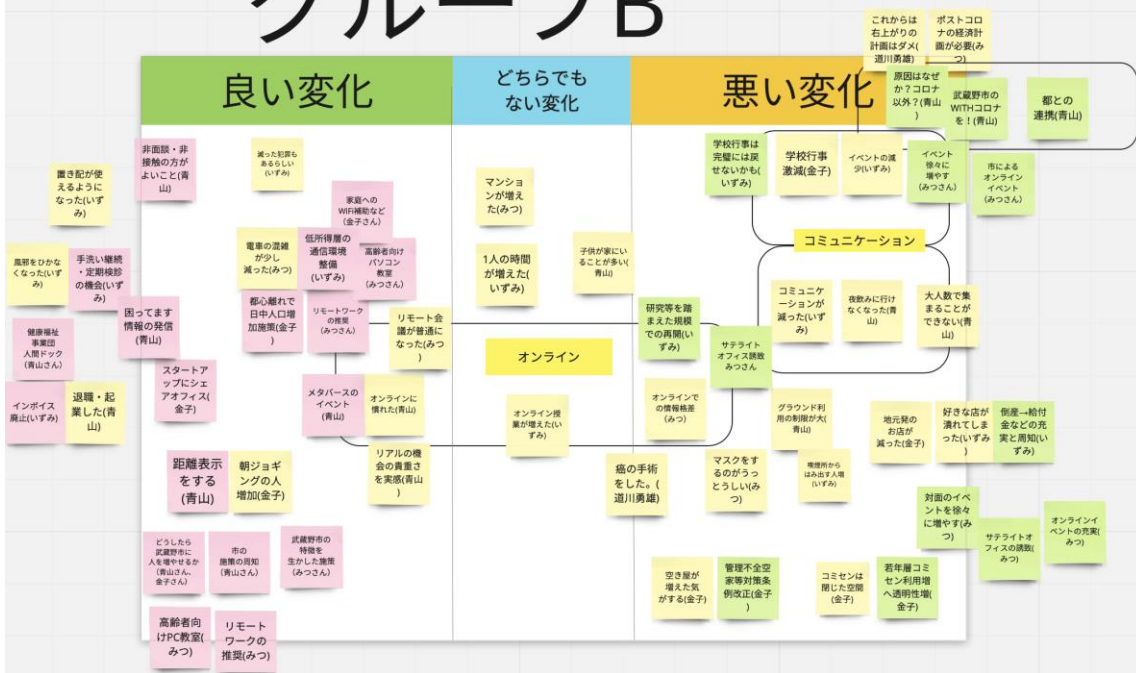
ど ち ら で も な い	<p><b>ライフステージの変化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・退職し起業した</li> </ul> <p>▶新型コロナウイルス以外の変化</p> <p><b>行政制度</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・武蔵野市で起業支援、制度融資があることに気づいた</li> </ul> <p><b>安全</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・減少した犯罪もある</li> </ul>	<p><b>ライフステージの変化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自営業になったことで、行政の取り組みを知ることができた。(健康福祉事業団による人間ドックが安く受けられる)</li> <li>・市の取り組みを周知を更なる強化</li> </ul> <p><b>行政制度</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スタートアップ支援の充実</li> <li>・社会課題・地域課題を市から発信することで、地元企業なら手伝いたいと思う事業者がいるのではないかと。民間と地域課題の連携</li> <li>・市が行っている情報が、住民に届いていないことが多いため、さらなる発信の強化が必要</li> <li>・インボイス制度の中止。細かな、ニッチなことを行っていく地元発の企業を守っていくことが必要</li> </ul>
	<p>▶新型コロナウイルスによる変化</p> <p><b>オンラインの導入</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リモート会議が増えてきたことによる、情報格差</li> <li>・オンライン化が進んだことで、新しい学科の授業にも参加できるようになったが、充実した授業にならない</li> </ul> <p><b>在宅時間の増加</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1人の時間が増えた</li> </ul>	<p><b>オンラインの導入</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サテライトオフィスの誘致</li> <li>・家にPCやwi-fiがない人へのフォローアップ</li> </ul>



	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の将来について考えることができた</li> <li>・交流する機会が減った</li> <li>・家族が家にいる時間が増えた、家事をする負担が増えた</li> <li>・子どもが家にいることが多い</li> </ul>	
<p style="text-align: center;">悪い変化</p>	<p>▶新型コロナウイルスによる変化</p> <p><b>コミュニケーション・繋がり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント減少</li> <li>・飲みに行く機会が減った</li> <li>・父母同士の集まりができなくなった</li> <li>・大人数で集まることができない</li> <li>・新しい人と出会うことが減った</li> <li>・学校行事が減った</li> </ul> <p><b>経済活動</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元の個人商店が減った</li> <li>・自分が好きなお店が潰れてしまった</li> </ul> <p><b>感染対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マスクの着用が鬱陶しい</li> <li>・グラウンドの利用制限が多い</li> <li>・喫煙所からはみ出す人が多い</li> </ul>	<p><b>コミュニケーション・繋がり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナの感染状況や調査結果に応じてイベントの開催頻度を徐々に増やす</li> <li>・オンラインイベントのよい面を強化</li> <li>・市主催のオンラインイベントを開催</li> <li>・対面イベントの復活</li> <li>・行事を元通りに戻すことは難しい。これまでは、教師が残業をして準備をしていた。コロナで行事が減ったことにより、授業準備に時間をかけることができるようになった点はよい</li> <li>・教師の働く環境面の改善</li> <li>・保護者、当事者、教育関係者と戻す行事をしっかりと選択していくことが重要</li> </ul> <p><b>経済活動</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・給付金制度の充実、周知や手続きの簡略化</li> </ul> <p><b>感染対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・武蔵野市の with コロナ（今後どうしていくべきかを市長や市から発信してほしい）</li> <li>・都との連携強化</li> </ul>

	<p>▶新型コロナウイルス以外の変化</p> <p><b>場</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティセンターは閉ざされている</li> </ul> <p><b>その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家の増加</li> </ul>	<p><b>場</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティセンターの若年層の利用増加に向けたアプローチの検討</li> </ul> <p><b>その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・管理不全空き家対策条例の改正</li> </ul>
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人口が増えていることに驚いた。自分が住んでいるところは、トップ3に入らなかったが、人口が増えていることは非常に良い</li> <li>・緩和ケアの病院が武蔵野市には1か所もないので、病気になった時も市に考えてほしい</li> <li>・計画の内容は右肩上がりになっている。現状を維持することの大切さを市に理解してほしい</li> <li>・課題の原因を明確化にすることが重要</li> <li>・武蔵野市が他都市と比較して、どのような特徴があるのかを明確化し施策へ反映していく</li> <li>・人口をどうしたら増やせるのかを考える視点が必要</li> </ul>	
<p>本日の感想</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・良い変化、悪い変化を出す、というのは初めてのやり方だったが、アイデアを出すのに有効なやり方だと思った。長期計画も今回初めて見たが、良い機会になった。自分の気づかない意見を聞いた</li> <li>・こういう機会がなければ、この長期計画を知れなかったので、良い機会だった。長期計画というベースがあるのでそれに対しての意見、というところもあるが、共通している意見も多かった。こういう機会だけでなく今後も（計画について）意識していきたい</li> <li>・武蔵野市は恵まれている。前向きに考えてよいと思うが、油断してはいけな。まさかに、備えていく必要がある</li> <li>・普段考えることのないことを、普段お会いすることがない方々と一緒に考えることができてよかった</li> </ul>	

# グループB



2022年5月22日（日）Cグループ

参加動機

- ・武蔵野市に住んで10年ほど、その前は海外に住んでおり地域との接点がなかった。定年退職し7年、地域との関わりにも目が向いてきた。今年、コミュニティセンターの運営委員にも立候補し参画し始めた
- ・30年以上居住している。仕事をしている時は武蔵野市の地域の方との関係性が希薄だったので、今からでも地域の方と何かできればいいなと思っている。地域の繋がりを持ちたいと思い、今回は参加をした
- ・NPOで独身者の支援をしている。(障がい者と地方での結婚が難しい人) ボランティアのエンパワメントを担当
- ・生まれも育ちも武蔵野市で他の市のことを知らない

	変化	良くするためには
良 い 変 化	<p>▶新型コロナウイルスによる変化</p> <p><b>オンラインの導入</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リモートでの授業参加ができるようになった</li> <li>・本の検索もインターネットで手軽</li> <li>・インターネット上で予約し来館できるのが便利</li> <li>・インターネット情報で混雑状況を見ることができるようになった</li> </ul>	<p><b>オンラインの導入</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対面以外の授業方法の選択肢を継続</li> <li>・オンライン上のチャット機能は、内容や質問を文字化し共有できるため理解度が以前よりも高まっている</li> </ul>
	<p><b>感染対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・うがい、手洗いなどを日常的にする習慣が増え、風邪をひく機会が減った</li> <li>・置配が増えた</li> </ul>	
	<p><b>在宅時間の増加</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・散歩をすることが増え、環境面の良さに改めて気づくことができた</li> <li>・図書館の利用が頻繁になった</li> <li>・コロナになり自由な時間が増え、自分の好きなことをすることができた</li> </ul>	<p><b>在宅時間の増加</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・時間の使い方を考える</li> <li>・図書館の活動認知</li> </ul>

	<p>▶新型コロナウイルス以外の変化</p> <p><b>ライフステージの変化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中央コミュニティセンターの運営に参加</li> </ul>	<p><b>ライフステージの変化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティセンターの情報発信強化</li> <li>・子育て世代との交流イベントの開催</li> </ul>
<p>ど ち ら で も な い</p>	<p>▶新型コロナウイルスによる変化</p> <p><b>感染対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・衛生意識が習慣化した</li> </ul> <p><b>健康</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・車通勤が増えた</li> </ul> <p><b>その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・病院が空いている</li> </ul> <p>▶新型コロナウイルス以外の変化</p> <p><b>ライフステージの変化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・退職後に武蔵野市への貢献をしたい</li> </ul>	<p><b>ライフステージの変化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元企業の社会貢献事業との連携</li> <li>・民間企業の CSR と NPO 団体が話し合う場を設ける</li> </ul>
<p>悪 い 変 化</p>	<p>▶新型コロナウイルスによる変化</p> <p><b>オンラインの導入</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・LINE やインターネット必須の手続きが増えた</li> </ul> <p><b>コミュニケーション・繋がり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント減少</li> <li>・飲み会が減った</li> <li>・外食機会の減少</li> </ul> <p><b>健康</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運動不足</li> <li>・車通勤が増えた</li> </ul>	<p><b>コミュニケーション・繋がり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人が集まる機会を作る</li> <li>・不満を発散するイベントの開催</li> <li>・ポジティブな思考を増やすワークショップへの参加</li> </ul> <p><b>健康</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・満員電車の対策と時差通勤</li> <li>・外出機会を増やす</li> <li>・近場であれば自転車通勤を取り入れる</li> </ul>

	<p><b>教育・子育て</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校行事の減少</li> <li>・学校ごとに行事への対応に差があった</li> <li>・不登校児の増加</li> </ul> <p><b>感染対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マスクの義務感がいつまで、続くのか</li> <li>・市民の感覚がそれぞれ異なる中で、意見が対立することは避けたい</li> <li>・コミュニティセンターを利用しにくくなった</li> </ul> <p>▶新型コロナウイルス以外の変化</p> <p><b>場</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若年層のコミュニティセンターへの参加が少ない（子育て、就労があるため）</li> </ul> <p><b>経済活動</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・服を買わなくなった。消費行動が減った</li> <li>・個人店が潰れてしまっている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車を使いにくい。自転車レーンが狭く、駐輪できるスペースが少ない</li> <li>・個人で運動を行うよう努力する</li> </ul> <p><b>教育・子育て</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学区ごとの差をなくすよう学校ごとの連携強化</li> <li>・現役世代以外を含めた子どもたちの見守りネットワークを作る</li> </ul> <p><b>感染対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティセンターのHP 更新頻度を上げる</li> <li>・各コミュニティセンターにより情報更新の差もあるため、1つのサイトで全ての施設の情報が取れるとよい</li> </ul> <p><b>経済活動</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・服を買わなくても豊かな生活を過ごすこともできる。個人の考え方で変わる</li> <li>・価値観の転換</li> </ul>
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・武蔵野市のホームページや情報発信を強化</li> </ul>	
<p>本日の</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・色んな意見が出たが、グループの付箋が少なかった。もっと意見を出せたら良かった</li> </ul>	

感想	<ul style="list-style-type: none"> <li>・喋りすぎたかもしれない。他の人の意見を引き出せたら良かったかも。有意義な会だった</li> <li>・色々な意見を聞いて良かった</li> <li>・知らない人と意見を交換した。やってみたら他の参加者の意見を聞いて良かった</li> </ul>
----	--

# グループC

良い変化	どちらでもない変化	悪い変化
<div style="display: flex; flex-wrap: wrap; gap: 5px;"> <div style="background-color: #fff9c4; padding: 5px; width: 30%;">図書館により頻繁に行く(ジョー)</div> <div style="background-color: #fce4ec; padding: 5px; width: 30%;">図書館の活動の認知(ジョー)</div> <div style="background-color: #fce4ec; padding: 5px; width: 30%;">地元企業の社会貢献事業との連携(ジョー)</div> <div style="background-color: #fff9c4; padding: 5px; width: 30%;">中央コミセンの運営に参加(ジョー)</div> <div style="background-color: #fce4ec; padding: 5px; width: 30%;">コミセン運営者参加募集強化(影山)</div> <div style="background-color: #fce4ec; padding: 5px; width: 30%;">コミセンの情報発信の強化(森谷)</div> <div style="background-color: #fff9c4; padding: 5px; width: 30%;">自由時間が増えて時間ができた。(14番みり)</div> <div style="background-color: #fce4ec; padding: 5px; width: 30%;">時間の使い方考える(みり)</div> <div style="background-color: #fff9c4; padding: 5px; width: 30%;">置き配が増えた(ジョー)</div> <div style="background-color: #fff9c4; padding: 5px; width: 30%;">リモートでの授業が始まった(14番みり)</div> <div style="background-color: #fce4ec; padding: 5px; width: 30%;">対面だけではなく学ぶ形式多く(みり)</div> <div style="background-color: #fff9c4; padding: 5px; width: 30%;">イベントで子育て世代との交流(ジョー)</div> <div style="background-color: #fce4ec; padding: 5px; width: 30%;">武蔵野市ホームページの充実(森谷)</div> </div>	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap; gap: 5px;"> <div style="background-color: #fff9c4; padding: 5px; width: 30%;">玉川上水をより頻繁に散歩する(ジョー)</div> <div style="background-color: #fff9c4; padding: 5px; width: 30%;">リタイア後に武蔵野市への貢献をしたい。(ジョー)</div> <div style="background-color: #fff9c4; padding: 5px; width: 30%;">病院が空いている(ジョー)</div> <div style="background-color: #fff9c4; padding: 5px; width: 30%;">衛生の意識が根付いた(影山)</div> </div>	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap; gap: 5px;"> <div style="background-color: #fff9c4; padding: 5px; width: 30%;">マスクの義務感(影山)</div> <div style="background-color: #fff9c4; padding: 5px; width: 30%;">服を脱ぎたくない(影山)</div> <div style="background-color: #fff9c4; padding: 5px; width: 30%;">外食が減った(森谷)</div> <div style="background-color: #fff9c4; padding: 5px; width: 30%;">コロナで車通勤となった(森谷)</div> <div style="background-color: #fff9c4; padding: 5px; width: 30%;">置き配が増えた(影山)</div> <div style="background-color: #fff9c4; padding: 5px; width: 30%;">考え次第で変わることもある(森谷)</div> <div style="background-color: #e8f5e9; padding: 5px; width: 30%;">運動不足(森谷)</div> <div style="background-color: #e8f5e9; padding: 5px; width: 30%;">出かける機会を増やす(みり)</div> <div style="background-color: #e8f5e9; padding: 5px; width: 30%;">コミセンが使い難くなった(影山)</div> <div style="background-color: #e8f5e9; padding: 5px; width: 30%;">子ども学校行事のキャンセルが多かった。(影山)</div> <div style="background-color: #e8f5e9; padding: 5px; width: 30%;">学区ごとの不公平感(影山)</div> <div style="background-color: #e8f5e9; padding: 5px; width: 30%;">人と人が集まる機会を作る(みり)</div> <div style="background-color: #e8f5e9; padding: 5px; width: 30%;">個人での努力でできないこともある(森谷)</div> <div style="background-color: #e8f5e9; padding: 5px; width: 30%;">不満を発散するイベント開催(ジョー)</div> <div style="background-color: #e8f5e9; padding: 5px; width: 30%;">時間差通勤(影山)</div> <div style="background-color: #e8f5e9; padding: 5px; width: 30%;">ポジティブな思考を増やす施策(ジョー)</div> <div style="background-color: #e8f5e9; padding: 5px; width: 30%;">ワークショップに参加する(森谷)</div> </div>
<p>皆さんの意見（アンケートフォームより）</p>		

2022年5月22日（日）Dグループ

参加動機

- ・手紙が急にきて、親にお菓子をもらってくるよう言われ参加した。参加者の皆様と年齢が離れており不安だが、自分の意見を共有できると良い
- ・20年間武蔵野市に住んでいる。自分の意見を少しでも市政運営に活かせる機会があればと思い参加した
- ・武蔵野市20年（吉祥寺在住）、高校教員をしておりコロナの影響で仕事の仕方も変わってきた。武蔵野プレミアムに関心があり参加した
- ・武蔵野市40年在住。Zoomの体験をしてみたく今日は参加した
- ・吉祥寺に40年住んでいる。消防少年団、クリーンセンターでのたい肥部への参加が楽しみ

	変化	良くするためには
良 い 変 化	<p>▶新型コロナウイルスによる変化</p> <p><b>オンラインの導入</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通勤電車の混雑が緩和された</li> <li>・オンラインでの手続きが増えた</li> <li>・定時退社しやすくなり、残業時間が減った</li> <li>・通勤時間が減った</li> <li>・美術館や博物館などが予約制となり、鑑賞しやすくなった</li> <li>・音楽会などがオンラインで参加することができるようになった</li> <li>・オンラインイベントが増え、分野が広がった</li> <li>・オンライン（Zoom）を活用することで、時間や場所を気にせず、友人とのコミュニケーションが増えた</li> </ul>	<p><b>オンラインの導入</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若い世代の人が、高齢者などの苦手な部分（例えばオンライン）をサポートできる仕組み</li> <li>・行政のコスト面への解決</li> <li>・ITの環境面が整わない方向けに、市にオンライン体験ができる場所を作る</li> <li>・行政施設の有効活用</li> <li>・オンラインを活用して多世代交流ができる機会があるといい</li> <li>・病気や介護など様々な制約がある方が参加できるよう、コロナ終息後もオンラインの普及の継続</li> <li>・デジタルとアナログを選択できる形</li> <li>・武蔵野市のPRとしてSNSを活用する</li> <li>・市の情報が分かりやすく住民に届く工夫</li> <li>・孤食解決として多世代が集えるような食堂の実施（コミュニティセンターの活用）</li> <li>・オンライン街コン</li> </ul>



	<p><b>在宅時間の増加</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅時間が増えた</li> </ul> <p><b>場</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公園の花見が静かになった</li> </ul> <p><b>感染対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インフルエンザが減った</li> </ul>	<p><b>場</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アフターコロナ後も公園利用者のモラル・意識の向上継続</li> </ul> <p><b>感染対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アフターコロナへの意識を持つ</li> <li>・消毒など感染予防を継続</li> </ul>
<p>どちらでもない</p>	<p>▶新型コロナウイルスによる変化</p> <p><b>健康</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デイサービスやショートステイの利用制限で介護者の休息が減った。本人の心身への負担が増えた</li> </ul>	
<p>悪い変化</p>	<p>▶新型コロナウイルスによる変化</p> <p><b>コミュニケーション・繋がり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友人と会う時間が減り、精神的に気分が落ち込んだ</li> <li>・友人と会う機会が減り、声が出にくくなった</li> <li>・友人に感染させるのが怖く、外出機会や友人と会う機会が減った</li> </ul> <p><b>健康</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルスの影響で公共施設が閉鎖となり、運動不足となった</li> <li>・在宅勤務が増え、運動不足になった</li> </ul>	<p><b>健康</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設・場所などを開放して運動する</li> <li>・少人数でのアクティビティやイベントの推進</li> <li>・仕事が減ったインストラクターや学生などの人材活用</li> </ul>

	<p><b>教育・子育て</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オンライン授業が集中できない、体制が不確立</li> <li>・学校行事や部活がなくなった</li> <li>・コロナにより学校にほとんど通う機会がなかった。</li> </ul> <p><b>感染対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市の体操教室などを利用しにくくなった</li> </ul> <p><b>経済活動</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外出機会の減少</li> <li>・市店の飲食店が多数閉店した</li> <li>・在宅時間の増加</li> </ul> <p><b>その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新品同様の制服が余った</li> </ul> <p>▶新型コロナウイルス以外の変化</p> <p><b>行政制度</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・働いている世代は平日の行政手続きが大変。手続き制度のオンライン化を進めてほしい</li> <li>・世代にとらわれずサービスの多様化は重要</li> <li>・介護保険など収入によって負担額が増えている現状があり、今後不安がある</li> </ul>	<p><b>教育・子育て</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ITスキルに自信がない教師に対して、得意な人材がサポートを行うような体制を作る</li> </ul> <p><b>経済活動</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・感染対策の上で、外出する</li> <li>・オンライン食事会</li> <li>・遊んだ後に飲食店を利用する流れが多いので、遊び場やランドマークを増やすことで飲食店の利用を促す</li> </ul> <p><b>その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・制服のシェア・レンタル制度</li> </ul> <p><b>行政制度</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夜間や休日の開庁日などを設ける</li> <li>・柔軟な市政運営</li> <li>・手続きのオンライン化を勧めると同時に、手続きのバリエーション。フォロー体制を作る</li> <li>・コミュニティセンターで行政手続きができるPCを設置し、ボランティアでサポートする人材を配置</li> </ul>
<p><b>本 目 の</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幅広い年代の話が聞けてよかった。市が好きなので、市政をうまく運営してほしい</li> <li>・色々と話せてよかった</li> </ul>	



2022年5月22日（日）Eグループ

参加動機

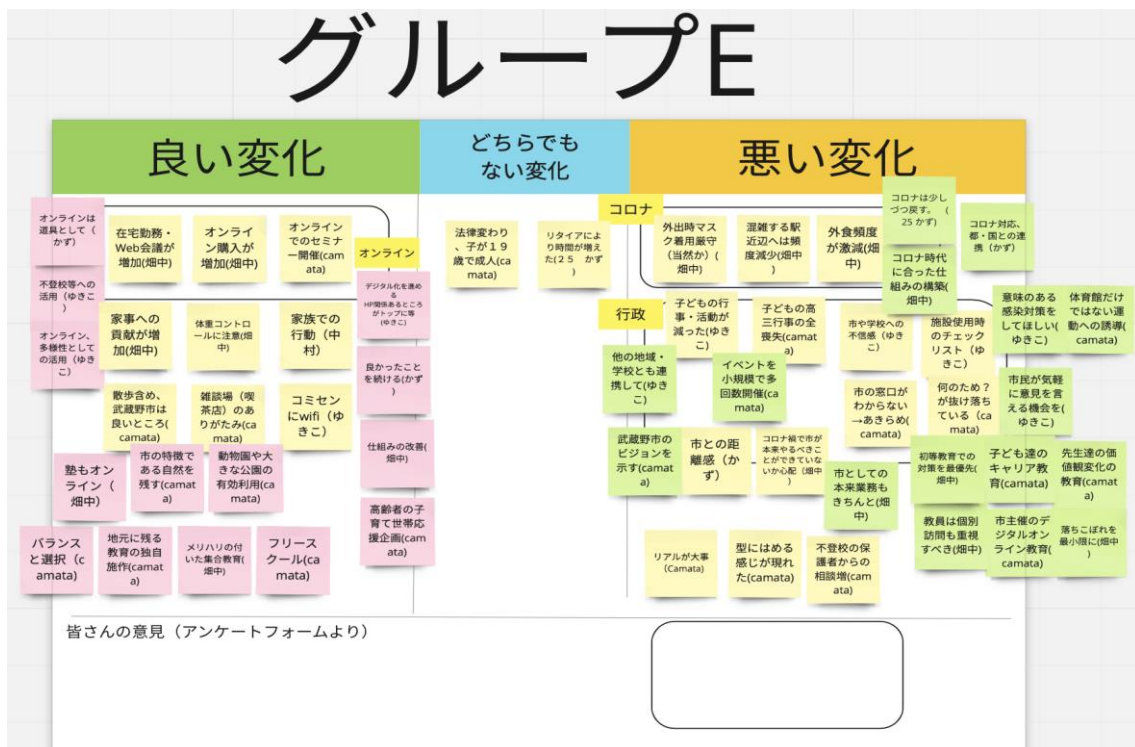
- ・好奇心があり参加した
- ・たまたまお知らせが届き、気になったので参加した
- ・社会保険労務士の仕事をしており市内の学校に授業をしていくことがあり、色々考えることがあり今回参加した
- ・社会との関係が離れており、社会貢献の1つになればよいと思い参加した

	変化	良くするためには
良 い 変 化	<p>▶新型コロナウイルスによる変化</p> <p><b>オンラインの導入</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅勤務が増え、通勤時間が減った。自分のペースで仕事がしやすくなった</li> <li>・オンライン化が進んだことで、セミナーへの開催・参加ハードルが低くなった</li> <li>・コミュニティセンターにWi-Fiが設置されたことで、オンラインへの対応が助かった</li> <li>・オンライン購入が増加した</li> <li>・在宅勤務やweb会議が増えた</li> </ul> <p><b>繋がり・コミュニケーション</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リアルでの大切さを実感した</li> </ul>	<p><b>オンラインの導入</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アフターコロナ後の、オンライン会議などの推進</li> <li>・オンラインスキルのブラッシュアップ</li> <li>・人同士の信頼関係を築くにはコミュニケーションが重要</li> <li>・多様性の意見を聞くツールとしては有効</li> <li>・塾などはオンラインを導入することで、遅い時間に子どもが出歩くこともなく防犯にも役に立つ</li> <li>・オンラインを活用することで、不登校の学生へのフォローも可能になる。新しい使い方を模索していく必要</li> <li>・市のHPなどに自身の属性を入れることで、情報がすぐ表示されるなどの機能があると情報が取りやすい</li> <li>・情報が多い中での、バランスと選択をしていくことが必要</li> </ul> <p><b>繋がり・コミュニケーション</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の子育て世帯応援企画</li> <li>・忙しい子育て世代と、高齢者が交わる企画</li> </ul>

	<p><b>在宅時間の増加</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家事や介護を行う時間が増えた</li> <li>・散歩が推奨されたことで、武蔵野市の良い所に気づくことができた</li> <li>・散歩するようになったことで、友人と再会するきっかけができた</li> <li>・遠出ができないことで、近所のよい面に気づいた</li> <li>・身近な雑談の場（馴染の喫茶店など）有難さを再認識</li> </ul> <p><b>健康</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運動量が減ったので体重コントロールを意識するようになった</li> </ul>	<p><b>在宅時間の増加</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市の特徴である自然を残し、活かしていく</li> <li>・地元に残るための教育の独自施策</li> <li>・動物園や大きな公園の有効利用</li> <li>・よかった変化を継続していく</li> </ul>
<p>ど ち ら で も な い</p>	<p>▶新型コロナウイルス以外の変化</p> <p><b>ライフステージの変化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・退職をしたことで自分の時間が増えた</li> </ul> <p><b>その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・法律が変わり、子が19歳で成人</li> </ul>	<p><b>ライフステージの変化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多世代がつながることのできるパイプ作り、リタイア人材の活用</li> </ul>
<p>悪 い 変 化</p>	<p>▶新型コロナウイルスによる変化</p> <p><b>コミュニケーション・繋がり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外食頻度が減った</li> </ul> <p><b>教育・子育て</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの活動や行事が減った</li> <li>・子どもの高三行事の全損失</li> <li>・学校や行政に対してコロナ2年目以降、コロナ対策として本当に必要な対応なのか？と不信感を抱いている</li> </ul>	<p><b>教育・子育て</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・意義ある感染対策を行うため、市民の意見を気軽に意見交換できる機会がほしい（行政や学校の方に聞いてほしい）</li> <li>・他の学校との連携強化</li> <li>・初等教育を優先したフォロー体制の確立</li> </ul>

	<p><b>感染対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外出時のマスク着用</li> <li>・混雑する駅近辺への外出頻度が減少した</li> <li>・学校の施設利用の過剰制限、制限の理由が明確化されていない</li> <li>・日本人特有の型にはめる風潮や考え方が現れたことで、不登校児童の保護者からの相談が増加した</li> </ul> <p><b>行政制度</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナになったことで、行政が本来やるべき事をやれていないのではないかと心配</li> </ul> <p>▶新型コロナウイルス以外の変化</p> <p><b>行政制度</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市との距離感を感じており、地域貢献したいと思っても参加しにくい</li> <li>・市に意見を伝えたい時に、どこに言えばいいのか分かりにくい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メリハリのつく集団教育の実施（オンラインと対面）</li> <li>・教師や学校の価値変化の教育</li> <li>・体育館だけではない運動・活動の検討と誘導</li> <li>・イベントを小規模化して実施</li> <li>・子どもたちのキャリア教育</li> <li>・武蔵野市のビジョンの明確化が重要</li> </ul> <p><b>感染対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・不登校の子どもの居場所作り</li> </ul> <p><b>行政制度</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特に防災・防犯の部分は市の業務としてしっかり実施してほしい</li> <li>・コロナ時代に合った仕組みの構築</li> </ul>
<p>その他</p>	<p>(ご質問) コロナの影響で、市内の学校を選択する人が増えているのでしょうか？</p>	

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第六期長期計画と本日のワークショップとの関連性がよく分からなかった。5～10年後の武蔵野市を考えた議論が必要ではないか</li> <li>・直近2年とテーマを設定したことで、必然とコロナウイルスの話題となってしまう。コロナ対策は国や都との連携が必要であり、市独自で行うことは難しく、今回のようなテーマでよかったのか。今後、武蔵野市も少子高齢等の課題が挙げられる中、地域独自の本来の課題を市民で議論しないと、実りある会にはならないと感じた</li> </ul>
<p>本日の感想</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふだんママ友くらいとしか話す機会がないので、市にどういうふうな方が住んでいて、どういう思いを持たれているかがわかる良い機会だった</li> <li>・世代、立場を超えて話ができて勉強になった。別のグループでは同じ課題意識でも違った意見が出ていたことも面白かった</li> <li>・ものすごく参考になる意見が沢山聴けた。またそれによって、自分がどういう意見を持っているのか整理することができた。感謝したい</li> <li>・オンラインが有効なことがわかった。今後もことあるごとに企画してほしい。ただ、コロナの掲げ方が中途半端だったので、もう少し焦点を絞っても良かった。市として欲しい情報を拾いやすいよう工夫をしてもらおうとよい</li> </ul>



2022年5月22日（日）Fグループ

参加動機

- ・以前、中高生リーダーとして武蔵野市の市政の活動に参加していた。3年前に、武蔵野市に戻ってきて市政に参加できる機会があったので、今回参加した
- ・このような会があることは知らなかった。妻が参加すると思っていたが、本当は自分だった。日中は渋谷のほうで仕事をしており、いい機会だと思い参加した
- ・2年前に転居してきた。武蔵野市のことを勉強できる機会だと思い参加しました。
- ・案内をいただき興味があった。皆さんの活動も知りたく参加した

	変化	良くするためには
良 い 変 化	<p>▶新型コロナウイルスによる変化</p> <p><b>オンラインの導入</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅ワークが増え通勤ストレスが減った</li> <li>・職場でのICT化が進んだ</li> </ul>	<p><b>オンラインの導入</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・苦手な人へのフォローアップ</li> <li>・端末を持っていない人もいる。市からの助成制度や利用促進のイベントを行う</li> <li>・高齢者へ向けたオンライン教室などは動機付けが重要</li> </ul>
	<p><b>繋がり・コミュニケーション</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対面でのコミュニケーション、人と会うことが改めて大切だと実感できた</li> </ul>	<p><b>繋がり・コミュニケーション</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の時間が増えたことで自分の振り返りを行う</li> <li>・地域活動に入っていくことで、新たな価値観を得る</li> <li>・対面で行うことができる具体的な内容を行政から発信</li> <li>・よい変化を行政から市民へ発信してくことを重点実施</li> <li>・地域課題などに関して専門性のある人材に入ってもらうことでスムーズな解決ができる</li> </ul>
	<p><b>在宅時間の増加</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の時間が増え、自分を見つめ直す時間ができた</li> </ul>	<p><b>在宅時間の増加</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・時間の過ごし方を考える</li> </ul>

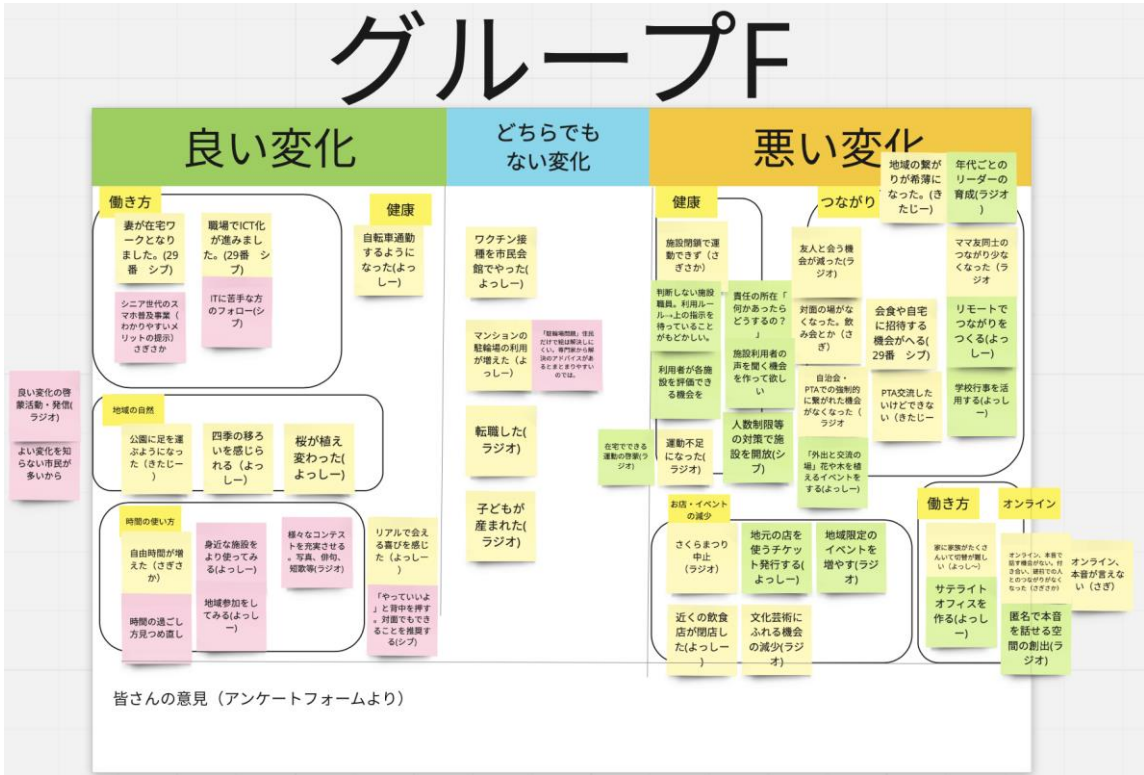


	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車通勤を始めたことで、地域や季節のを感じ、気分転換にもつなげた</li> <li>・公園に足を運ぶようになり、身近な場所の良さに気づけた</li> <li>・桜が植え変わった</li> </ul> <p><b>景観</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の緑を丁寧に管理していると改めて気づいた</li> </ul> <p><b>その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワクチン接種を市民会館で実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用しなかった施設や、武蔵野市の場所などに足を運ぶ</li> <li>・地域参加を行う</li> <li>・コンテストの充実（余暇時間の活用）と施設と共催してもよい</li> </ul>
ど ち ら で も な い	<p>▶新型コロナウイルス以外の変化</p> <p><b>ライフステージの変化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・転職した</li> <li>・子どもが生まれた</li> </ul> <p><b>その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マンションの駐輪場の利用が増えた</li> </ul>	<p><b>その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住民だけでは解決しにくい問題。他事例に詳しい専門家などのアドバイスを受けることで、意見がまとまりやすくなる</li> </ul>
悪 い 変 化	<p>▶新型コロナウイルスによる変化</p> <p><b>オンラインの導入</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅ワークの推進にて、自宅に家族が沢山いて気持ちの切り替えが難しい</li> </ul> <p><b>コミュニケーション・繋がり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オンラインが進んだことで、行間を読みにくくなった。上司が責任をとることが増えた</li> <li>・本音を話す機会が減った</li> </ul>	<p><b>オンラインの導入</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遊休施設をサテライトオフィスとして活用</li> </ul> <p><b>コミュニケーション・繋がり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リモートを活用した人との交流、新たな繋がり方</li> <li>・学校行事を新たな形で実施していく</li> <li>・リーダーの存在が重要</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・建前で付き合い合っていた人との関係性が変わった。繋がりの方への変化</li> <li>・地域、保護者との関係性が希薄になった。PTA 交流ができなかった</li> <li>・対面で友人と会う機会が減少した</li> <li>・職場や趣味の集まりでの対面コミュニケーションが減った</li> <li>・会食や自宅に人を招くことが減った</li> <li>・地域の繋がりを深める行事がなくなった</li> <li>・仕事が忙しく、地域の人と交流する機会が少なかった。強制的に参加せざるを得ない、地域のイベントがあることで、地域参加へのきっかけを掴むことができると感じた</li> <li>・子育て世代は、幼稚園や保育園に行っていないと交流を持つ機会が少ない</li> <li>・子どもが大学生となると親は地域との接点なくなるため、繋がれる場所が地域に欲しい</li> </ul> <p><b>健康</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リモートワークの導入、運動施設の閉鎖による運動不足</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年代ごとのリーダーを育成する</li> <li>・匿名で本音で話せる場や空間を作る</li> </ul> <p><b>健康</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運動を行う意識を個人が持つ</li> <li>・花や木を植えるイベントを行うことで、外出機会を作る。街の美化、精神の健康にも効果的</li> <li>・自宅でできる運動の啓蒙を市主導で発信。市民が行っている運動アイデアを募集、市民体育館を活動拠点にし動画で発信するなどして、親近感を持てる内容での発信</li> </ul>
---	---

	<p><b>場</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なじみのお店が閉店した。ちょっとした寄る場所が少なくなった</li> <li>・さくらまつりの中止</li> <li>・駐輪場の駐車台数が増えた</li> </ul> <p><b>教育・子育て</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校閉鎖が多かった</li> </ul> <p><b>文化・芸術</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化、芸術に触れる機会が減った</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ対策（人数制限等）を行った上で施設を開放する</li> <li>・学校、行政など様々な施設で考え方が異なる。コミュニティセンターの運営に疑問がある。差分があるため、利用者にとってどうあるべきなのかを考えていくことが重要だと感じる</li> <li>・施設利用者の声を改めて丁寧に聞くことで、運営者が運営を考えていくことが必要</li> <li>・利用者の声が、施設責任者や運営に反映・届く仕組み。スピード感や現場での判断裁量を含め構築が必要</li> <li>・コミュニティセンターの利用者も固定化している。第三者が施設をチェックする機能、収支だけでなくユーザーレビューする制度を組み込む</li> </ul> <p><b>場</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元も店を使うチケットの発行、武蔵野プレミアムの利用促進</li> <li>・地域限定イベントの開催（小規模）で、地域との繋がりを強化する</li> </ul>
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画実行後には、市民レベルでの評価レビューができると良い</li> <li>・今回のワークショップのような形で市民参加を促すことができる。この内容をしっかりと広報してほしい</li> <li>・コロナの影響で生まれた良い変化を知らない市民が多いため、啓蒙活動や発信を強化する</li> </ul>	

- ・今回のような市民参加の機会をくれることに感謝。皆さんの意見を知れて楽しかった、勉強になりました。「市民タウンミーティング、やりました！」と市からも市民へ大きくアピールしてほしい
- ・このような市の企画に参加するのは初めてでした。コロナが続く中で、マイナス面もあるけれど、いかに今の状況を活かすかを考えていきたい。不登校児童が増えていることが気になっている。大人が子どもたちにどうすみよい環境を提供するか、市とともに考えることが必要だ
- ・地域のいろいろな経験ある方からお話が聞けてよかった
- ・会社のオンライン会議だと、方向性がおおよそ予想できるが、多世代、多様な参加者の話が聞けてよかった。今回の参加を機に、今後も市政と長期計画をウォッチしていきたい



## (2) 無作為抽出市民ワークショップ（5月29日実施）

### ア. 開催概要

開催日時	令和4年5月29日（日）13時～17時
会場	オンライン（配信ツール：Zoom）
参加者	事前エントリー 28名 当日参加者 26名（欠席2名、途中退出1名）
運営	市民ファシリテーター9名（全体司会2名、グループファシリテーター7名） 市職員8名（うち4名は記録係） 支援事業者4名（うち2名は記録係）
内容	5月22日実施内容と同様

### イ. 各グループ意見結果

2022年5月29日（日）Aグループ		
参加動機		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 在住歴が浅く、武蔵野市はどんな市なのか、どのような人が住んでいるのかを知りたかった。また、お菓子も届くということで今回参加した</li> <li>・ 子どもが武蔵野市で育っていくことを考えた時、まちづくりも重要だと思い参加できました</li> <li>・ 13年居住。人との交流が減り、取り残された感が強かったが、今回連絡がきて嬉しく参加した</li> <li>・ 参加されている方は、どのような意見をもっているのか気になり参加した</li> <li>・ 市政に参加する機会は貴重であり、武蔵野市のことを知っていないと思い参加した</li> </ul>		
	<b>変化</b>	<b>良くするためには</b>
<b>良 い 変 化</b>	▶新型コロナウイルスによる変化 <u>在宅時間の増加</u> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 近所を歩く機会が増えた</li> <li>・ 行政に対する関心が高まった</li> <li>・ 家族と話す時間が増えた</li> <li>・ 自宅での時間を充実させられたので生活の質を上げることができた</li> </ul>	<u>在宅時間の増加</u> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自然に触れる機会が増えるといい</li> <li>・ 1人行動が増えたことで、楽しんでいく</li> <li>・ 武蔵野市周辺マップの充実と目につく場所での広報</li> <li>・ まちの魅力発信の強化</li> </ul>

<p><b>感染対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・風邪をひかなくなった</li> </ul> <p><b>行政制度</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行政の情報を自らとることができないので、今回の参加要請が嬉しい</li> <li>・行政に関する関心が高くなった</li> </ul> <p><b>多様性</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・価値観の多様性</li> </ul> <p>▶新型コロナウイルス以外の変化</p> <p><b>子育て・教育</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出産し、子育てに奔走している</li> </ul> <p><b>健康</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・病気を再発したが、自転車での運動を勧められ気分転換にも繋がった</li> </ul>	<p><b>感染対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・感染対策はコロナ終息後も、続けていきたい（手洗い・うがい）</li> </ul> <p><b>行政制度</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・武蔵野市は人口が増えていくのが特徴。次世代の育成に力を入れていくとよい（教育・子育て支援）</li> <li>・おもしろみのある行政、多様性を認められ、フレキシブルな対応ができる</li> <li>・働き方の多様性（タスク型）、副業の解禁</li> <li>・情報格差を減らすことで、市との距離を縮めてほしい。電子メール等の活用をすることで、情報を取にいかなくても届くような仕組み</li> </ul> <p><b>子育て・教育</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多拠点生活をしているため、保育園の使い方などを含め多様性を認めてほしい</li> <li>・子どもの教育領域の強化</li> </ul> <p><b>健康</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・心の健康へのサポート。カジュアルに相談や予防的なカウンセリングが広がると良い</li> </ul>
--	---

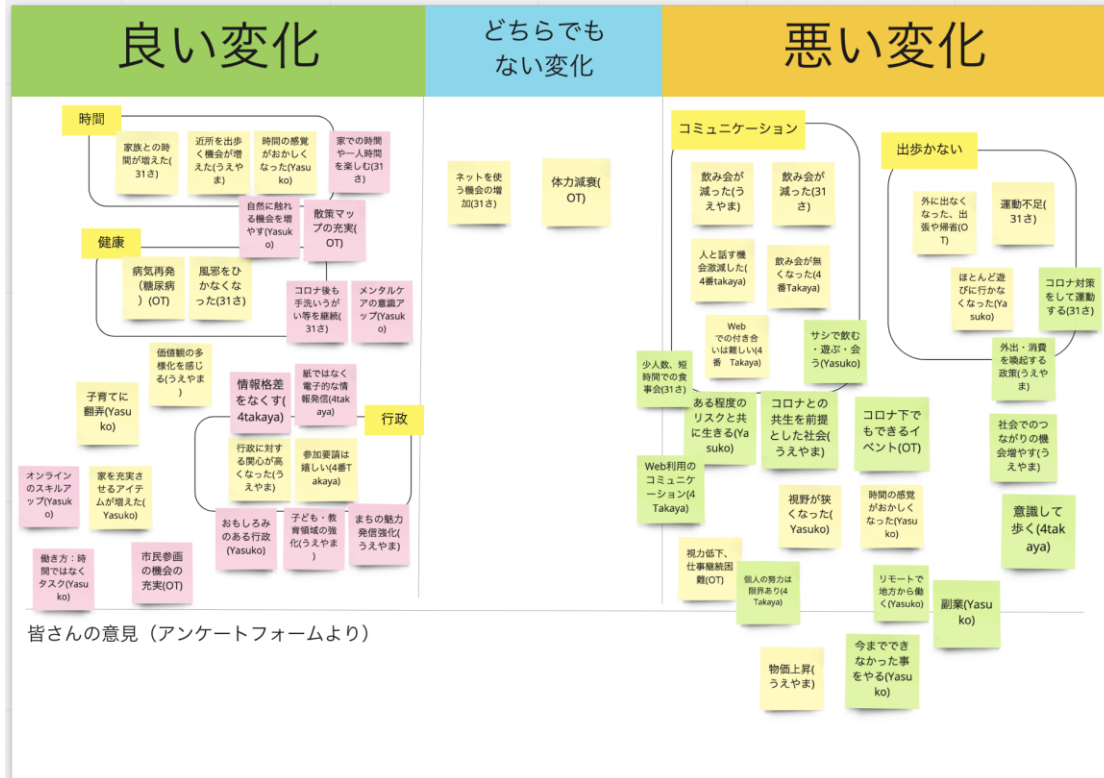
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">どちらでもない</p>	<p>▶新型コロナウイルスによる変化</p> <p><b>オンラインの導入</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オンラインツールの普及で利便性は上がったが、慣れていない人は取り残されてしまう。オンラインが使えないことで楽しみが減ってしまう可能性あり（予約、パンフレットなど）</li> </ul> <p><b>健康</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・加齢による体力の衰退</li> </ul> <p><b>健康</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・時間の感覚がおかしくなった</li> </ul>	
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">悪い変化</p>	<p>▶新型コロナウイルスによる変化</p> <p><b>オンラインの導入</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートフォンを持っていないと海外への渡航が困難</li> </ul> <p><b>コミュニケーション・繋がり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・飲み会が減った</li> <li>・人と話す機会が激減した</li> <li>・遊びにいけなくなった</li> <li>・外出機会の減少</li> <li>・コミュニケーションが減った</li> <li>・WEB への対応が難しく、ストレスが増えた。また、自由に友人とコミュニケーションがとりにくい</li> <li>・子どもの保護者会もオンラインでの実施となり、ママ友ができにくかった</li> </ul>	<p><b>オンラインの導入</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者にもオンライン環境整備やフォローアップをしてほしい</li> </ul> <p><b>コミュニケーション・繋がり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・感染のリスクを理解した上で、少人数での集まりを行う</li> <li>・コロナの中でも開催できるイベント</li> <li>・少人数短時間での食事会にする</li> <li>・屋外での感染リスクが低いようであれば、専門機関や行政から屋外交流を推奨する発信を行う</li> <li>・地域や会社での人との繋がりを増やす工夫</li> <li>・リスクと共に生きていく覚悟も必要</li> <li>・コロナとどう付き合うかが重要な視点</li> <li>・外出や消費を喚起する政策</li> <li>・コロナとの共生を前提とした社会の雰囲気が必要</li> </ul>

	<p><b>健康</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・加齢やパソコンの使用時間の増加による、視力の低下</li> <li>・運動不足</li> </ul> <p>▶新型コロナウイルス以外の変化</p> <p><b>経済活動</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・物価が上昇し生活が厳しい</li> <li>・円安</li> <li>・給料が上がらない</li> </ul>	<p><b>健康</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ対策を行いながらできる、自宅内での運動や屋外運動の実施</li> <li>・意識して運動する</li> </ul> <p><b>経済活動</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・副業もできないケースもあるため、国や自治体での施策を検討していく</li> </ul>
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間の感覚がおかしくなった。時と場合により、良い変化と悪い変化の両面がある</li> <li>・ウクライナの難民受け入れについて、市民はどう考えているのか</li> <li>・新型コロナウイルスのワクチン効果はあるのか、見解を国に聞いてみたい</li> <li>・職場での副業を推奨したことで、多様なバックグラウンドを持つ人材が集まり、面白い生き方ができていると感じている</li> <li>・オンラインでの会議が増え、オンラインファシリテートのスキルを向上させたい</li> <li>・市民参画の機会を充実させる</li> </ul>	
<p>本日の感想</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・このような機会は初めだった。市民ファシリテーターの方には話しやすい雰囲気ファシリテートしていただいた。ほかの参加者の方も同じ考えしていることなどが分かり勉強になった</li> <li>・市民ファシリテーターの方の「市民が自ら動く」という発言が印象的だった。参加しなければ、と思いながらやってこなかった。これを機会に、市政に参加したい</li> <li>・楽しかった。オンラインとリアルをハイブリットでやっていくことで高まっていくのではないかと。市からは密に情報を発信してほしい。市民（高齢者）の疎外感がなくなって参加意識が高まると思う。色々と話せて若返った気がする</li> <li>・市民ファシリテーターの方にはうまく司会をやっていただいた。もともと消極的な理由での参加だったし、特段意見もなかったが、勧奨はがきで参加してよかった。他グループの意見も聞くことができ、同じような考えをしていることが分かった</li> </ul>	



- ・初めての参加で緊張していたし、不安だった。話しやすい雰囲気を作っていただいて、色々な年代、職業の人と話すことができて良かった。皆さん市に関心をもって生活していると感じた

# グループA



参加動機

- ・社会的なことや、世論に関心があり今回参加した
- ・武蔵野市に恩返ししたいと思い、参加した
- ・以前、別の武蔵野市のワークショップに参加し有意義な意見交換ができたので今回も参加した
- ・武蔵野市にお世話になっており、地域へ貢献したいとずっと思っていたので今回よい機会なので参加した

	変化	良くするためには
良 い 変 化	<p>▶新型コロナウイルスによる変化</p> <p><b>オンライン導入</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テレワークの導入で、満員電車に乗る必要がなくなった</li> <li>・オンラインの普及で時間の制約が少なくなった</li> <li>・PTAのオンライン化で、業務の削減に繋がった</li> </ul>	<p><b>オンライン導入</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自宅内でオンラインの時間が重なってしまうため、公的な場でテレワークができる場所があると良い</li> </ul>
	<p><b>在宅時間の増加</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家族と意見交換する時間が増えた</li> <li>・自分の時間が増え散歩する機会が増え、地元のことを知ることができた</li> <li>・地元のお店を開拓することができた</li> </ul>	<p><b>在宅時間の増加</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境がどう守られているのかを知る。保全活動の過程やボランティア情報などを考える</li> </ul>
	<p><b>健康</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外食機会が減り、暴飲暴食がなくなったので健康的になった</li> <li>・オンライン活動にて健康になった</li> </ul>	
	<p><b>行政制度</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市の補助制度を知る機会が増えた</li> <li>・地域振興券がありがたかった</li> </ul>	<p><b>行政制度</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ終息後も地域振興券を定期発行する</li> <li>・新規転入者へサービスの充実化(地域振興券の使用先を個店限定とし、行きつ</li> </ul>

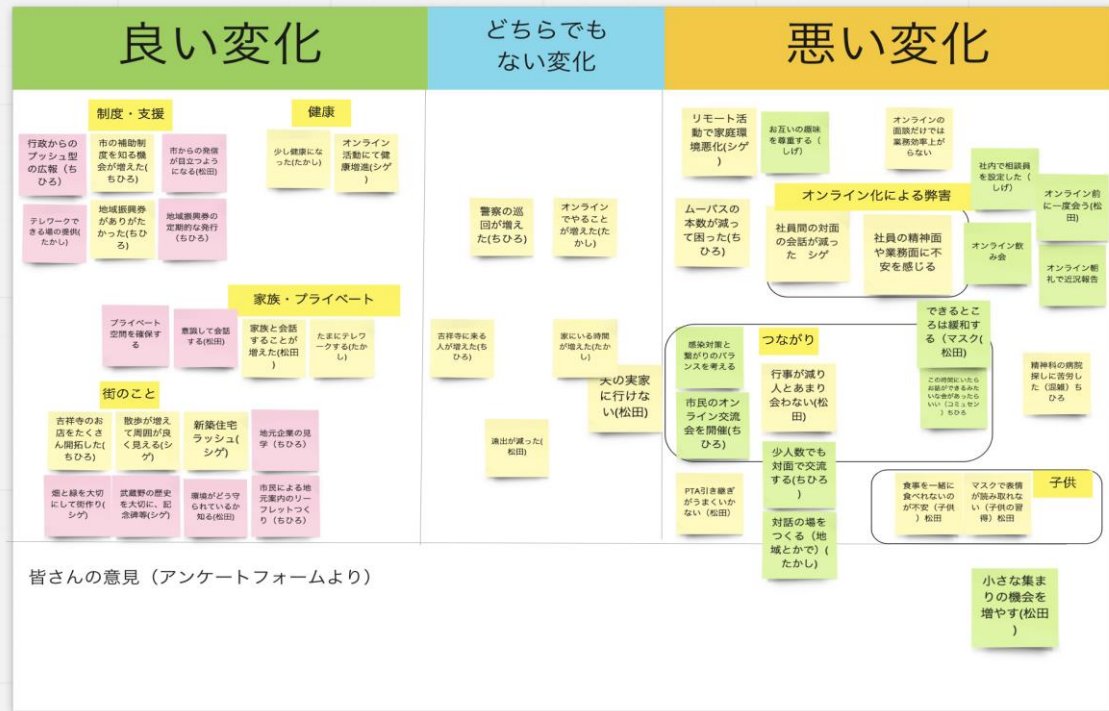
	<p>▶新型コロナウイルス以外の変化</p> <p><b>場</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新築マンションや戸建てが増えてきた</li> </ul> <p><b>行政制度</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市の補助制度を知る機会が増えた</li> <li>・地域振興券がありがたかった</li> </ul>	<p>けをつくる)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分かりやすい制度説明やオープンな場での説明会の開催</li> <li>・プロアクティブな市の広報</li> <li>・目立つ情報発信を行う</li> <li>・公的な場で安価にテレワークができる場を作る</li> <li>・地域の人が、個店をプレゼンする、個店ツアー</li> <li>・地元の個店や企業の社会見学を行うなど武蔵野市を盛り上げていくイベントの開催</li> </ul> <p><b>場</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画的に街を作りを行う。畑や緑を大切に</li> </ul> <p><b>行政制度</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ終息後も地域振興券を定期発行する</li> <li>・新規転入者へサービスの充実化（地域振興券の使用先を個店限定とし、行きつけをつくる）</li> <li>・分かりやすい制度説明やオープンな場での説明会の開催</li> <li>・プロアクティブな市の広報</li> <li>・目立つ情報発信を行う</li> <li>・公的な場で安価にテレワークができる場を作る</li> </ul>
<p>どちらかで</p>	<p>▶新型コロナウイルスによる変化</p> <p><b>オンライン導入</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オンラインでやるが増えた</li> </ul>	

<p>も な い</p>	<p><b>コミュニケーション・繋がり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・飲みに行く機会が減った</li> </ul> <p><b>在宅時間の増加</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遠出することが減り、身近な地域のことを知ることができた</li> <li>・在宅時間が増加</li> </ul> <p><b>その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・吉祥寺に来る人が増え、お店が混雑している時があった</li> </ul> <p>▶新型コロナウイルス以外の変化</p> <p><b>防犯</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・警察の巡回が増えた</li> </ul>	
<p>悪 い 変 化</p>	<p>▶新型コロナウイルスによる変化</p> <p><b>オンラインの導入</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リモートが増え、家族との時間が増え家庭環境が悪化した</li> <li>・仕事において対面での会話がなくなり、社員コミュニケーションが難しくなった</li> <li>・入社間もない社員が、コミュニケーションが取りにくくなり精神的な負担が多い</li> </ul> <p><b>コミュニケーション・繋がり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友達を食事に誘いにくくなった</li> <li>・学校行事が減ったことで、他の家族や新たな人と出会う機会が減った</li> </ul>	<p><b>オンラインの導入</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・互いの趣味を尊重し合う</li> <li>・趣味に打ち込む場を市から提供</li> <li>・プライベート空間の確保</li> <li>・地元で気晴らしができるコミュニティや拠点があると、精神的な負担軽減に繋がる</li> <li>・オンラインを活用したコミュニティの場を作る</li> <li>・会社では相談員を配置し、心の悩みのケアに力を入れている</li> <li>・オンライン朝礼で情報を共有する</li> </ul> <p><b>コミュニケーション・繋がり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人と会えない、行事が減っていることがネガティブであるということを共有する</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夫の実家に行くことができない</li> <li>・PTAの引継ぎがうまくいかない</li> </ul> <p><b>子育て・教育</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食事を一緒に食べられないのが不安</li> <li>・マスクで表情が読み取りにくい</li> </ul> <p><b>交通</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ムーバスの本数が減って不便</li> </ul> <p><b>医療・福祉</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・精神科の病院を探すのに大変だった</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域行事やラジオ体操などをオンライン化で実施</li> <li>・感染対策と行事開催を並行しながら進めていくことが重要（感染対策と繋ぎのバランス）</li> <li>・テーマを掲げ、少人数で意見交換するイベントや場を作る（コミュニティセンターや市民ホールの活用）</li> <li>・会社のシステムで自由に上司と話す時間が定期的にある（オンライン）ことで、孤立化を防ぐことに役に立つので、市としても取り入れていいと思った</li> <li>・感染対策の緩和</li> </ul> <p><b>医療・福祉</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域で気軽に参加できるコミュニティがあると良い</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来年定年を迎える。武蔵野市は教育後や学問の場が少ない。退職後に通える場があるとよい</li> <li>・市の歴史を若者に伝える教育の場も必要ではないか（紹介、道の駅、記念碑などの制作）</li> </ul>	
本日の感想	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加できて楽しかった。無作為の人選であったが、若い人たちがこういった場に参加することで街の魅力を継続的に見直し、向上させることができると思う</li> <li>・自分が選んだ人間関係では、こういった話はできなかった。初めての人と話せたのは有意義だった</li> <li>・新しい気づきや学びのある場であった</li> </ul>	

- ・ 普段は、仕事で上から目線で話すことが多いが、若くてポジティブな人たちと話せて良かった。好きな地元だが、もっと好きになれるようこういった機会があれば参加したい

# グループB



2022年5月29日（日）Cグループ

参加動機

- ・市民ワークショップに参加した時に、よい経験ができたので今回参加した
- ・通知が届き、興味があったので参加した
- ・軽い気持ちで参加した
- ・武蔵野市のことをあまり知らなかったなので、今回よく知ろうと思い参加した

	変化	良くするためには
良い変化	<p>▶新型コロナウイルスによる変化</p> <p><b>オンライン導入</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リモートワーク導入で通勤時間が減った</li> <li>・病気のNPOの活動がオンラインで開催</li> <li>・趣味の活動などもオンラインだと参加できる</li> </ul>	
	<p><b>在宅時間の増加</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・近場を歩くようになった</li> <li>・通勤時間が減り家事の時間が増えた</li> <li>・街を見るようになった</li> <li>・駅前の混雑緩和</li> <li>・謎解きなどのイベントで、路地などに人が行くようになった</li> </ul>	<p><b>在宅時間の増加</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ウォーキングマップの制作（紙とweb版）</li> <li>・道が狭いので、安心して歩けるマップが欲しい</li> <li>・緑が多いとウォーキングが気持ちが良い</li> <li>・気軽に色々な人が散歩できる場があると楽しい</li> <li>・家族で楽しめるイベントの企画と開催</li> </ul>
	<p><b>健康</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運動不足解消のため近所の公園で鉄棒を行っている</li> </ul>	<p><b>健康</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公園の数を増やす</li> <li>・若い人はボールなどを使いたいので、フェンス付の公園があると良い</li> <li>・気軽に行ける公園が欲しい</li> <li>・放置されている土地を利活用して公園などにしていく</li> </ul>

	<p><b>医療・福祉</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・病名が認知されてきた</li> </ul> <p>▶新型コロナウイルス以外の変化</p> <p><b>行政制度</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パートナーシップ制度ができた</li> <li>・ムーバスが出来た</li> </ul> <p><b>その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建売がすぐ売れるので、武蔵野市は人気がある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ノルディックウォーキング</li> <li>・運動器具の設置</li> </ul> <p><b>医療・福祉</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヘルプマークを広める</li> <li>・医療機関と連携したワークショップの開催</li> <li>・マイナーな疾患のワークショップなどを開催することで認知度を上げる</li> <li>・医療連携の強化</li> </ul> <p><b>行政制度</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全国に先駆けた施策を活発にできる動きが必要</li> <li>・水面下で動いている内容を行政からプロセスを発信・広報していくことで多様なアイデアを得ていく</li> <li>・課題に取り組む団体（民間や大学）との連携</li> </ul>
<p>ど ち ら で も な い</p>	<p>▶新型コロナウイルスによる変化</p> <p><b>オンライン導入</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日リモートワークになった</li> </ul> <p><b>コミュニケーション・繋がり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通勤、通学がなくなった</li> </ul> <p>▶新型コロナウイルス以外の変化</p> <p><b>場</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園が増えてきた</li> </ul>	<p><b>場</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公的にコンポストの設置</li> </ul>



	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マンションが増えてきた（供給過剰）</li> <li>・建売が増えていて、武蔵野市の人気を改めて感じた</li> </ul>	
悪い変化	<p>▶新型コロナウイルスによる変化</p> <p><b>コミュニケーション・繋がり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人と会いにくくなった</li> <li>・外出頻度が減った</li> <li>・コロナ禍での就職で、上司と同僚とコミュニケーションがとれず社会人のスタートが切りにくかった</li> <li>・自宅で飲酒する機会が増えた</li> </ul> <p><b>健康</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テレビを見る時間の増加や、ジムの利用が出来ず運動量が減った</li> <li>・マスク着用のため、運動がしにくい</li> <li>・ネットスーパーの利用で、メニューが限定的。食事の偏りが出た</li> <li>・行政施設（プール、体育館）の老朽化で、リピートしにくい</li> </ul> <p><b>場</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・飲食店が閉店したり、入れ替えが増えた</li> <li>・銭湯が減った</li> <li>・コミュニティセンターが入りにく雰囲気</li> </ul>	<p><b>コミュニケーション・繋がり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集まれる場所はあるが、情報を探さないととれない。人と繋がりたい人向けに欲しい情報がまとまっているとよい</li> <li>・コミュニティセンターが若い世代が気軽に行ける施設になるとよい</li> </ul> <p><b>健康</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全のために自転車道や歩道を増やすことで運動量を増やす</li> <li>・週末や時間限定の自転車道を作る</li> <li>・気軽に運動ができる場を増やす</li> <li>・ボールが使える公園やスペースの設置</li> <li>・公園を増やす</li> <li>・試してみたいくなる運動器具の拡充</li> <li>・市民プールの更衣室の衛生環境を見直すことで、稼働率をあげることに繋がる</li> </ul> <p><b>場</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・飲食店が助けを求められる場所を作る</li> <li>・コミュニティセンターは人が固定化している。テーマで色々な人が集える場となると良い</li> <li>・利用促進のためにメールなどで情報発信</li> <li>・若年層からは、コミュニティセンターの情報がとりにくい。転入した際に、</li> </ul>

	<p><b>安全</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自転車が盗まれた</li> <li>・ 道が狭い</li> <li>・ 自転車が通りにくい</li> </ul> <p><b>景観</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 家が新しく建つ度に、緑が減っているような気がする。</li> </ul> <p>▶新型コロナウイルス以外の変化</p> <p><b>生活面</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ごみの収集頻度の減少</li> <li>・ 物価の上昇</li> </ul> <p><b>その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 空き家問題</li> </ul>	<p>どのような情報が得られるのか（行政施設）を分かりやすく発信</p> <p><b>安全</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 車の交通量の規制</li> <li>・ 時間を限定した自転車道などから始める</li> <li>・ 歩道を増やす</li> <li>・ 交通規制がある部分は視覚的にアピールする</li> </ul> <p><b>景観</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 質のいい緑を増やしていく</li> <li>・ 空き家の植林が公道に出ているときに手入れできる条例があると良い</li> </ul> <p><b>その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 空き家は強制力のある法律が必要</li> </ul>
<p><b>本日の感想</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 最初は緊張していたが、ポジティブフィードバックで意見が言いやすかった。また、このような機会があれば参加したいです。無作為抽出に高確率で当たる方法を知りたい。市も広報しているのかもしれないが、住民としては届いていないことが残念</li> <li>・ 西側でしか参加していないので、他の地区のことを知れてよかった</li> <li>・ 武蔵野市の障がい者支援の方々には大変お世話になっていると伝えたい。</li> <li>・ 住む地区が違っていたり、ライフスタイルが異なる人と話すことができ、とても楽しかった。自分の1番の学びは、自転車に鍵をかけること</li> <li>・ 冊子を読み込まないと参加してはいけないと思い、緊張していた。参加してみると楽しかった。建蔽率などがきちんと守られているか、気になった</li> </ul>	



2022年5月29日（日）Dグループ

参加動機

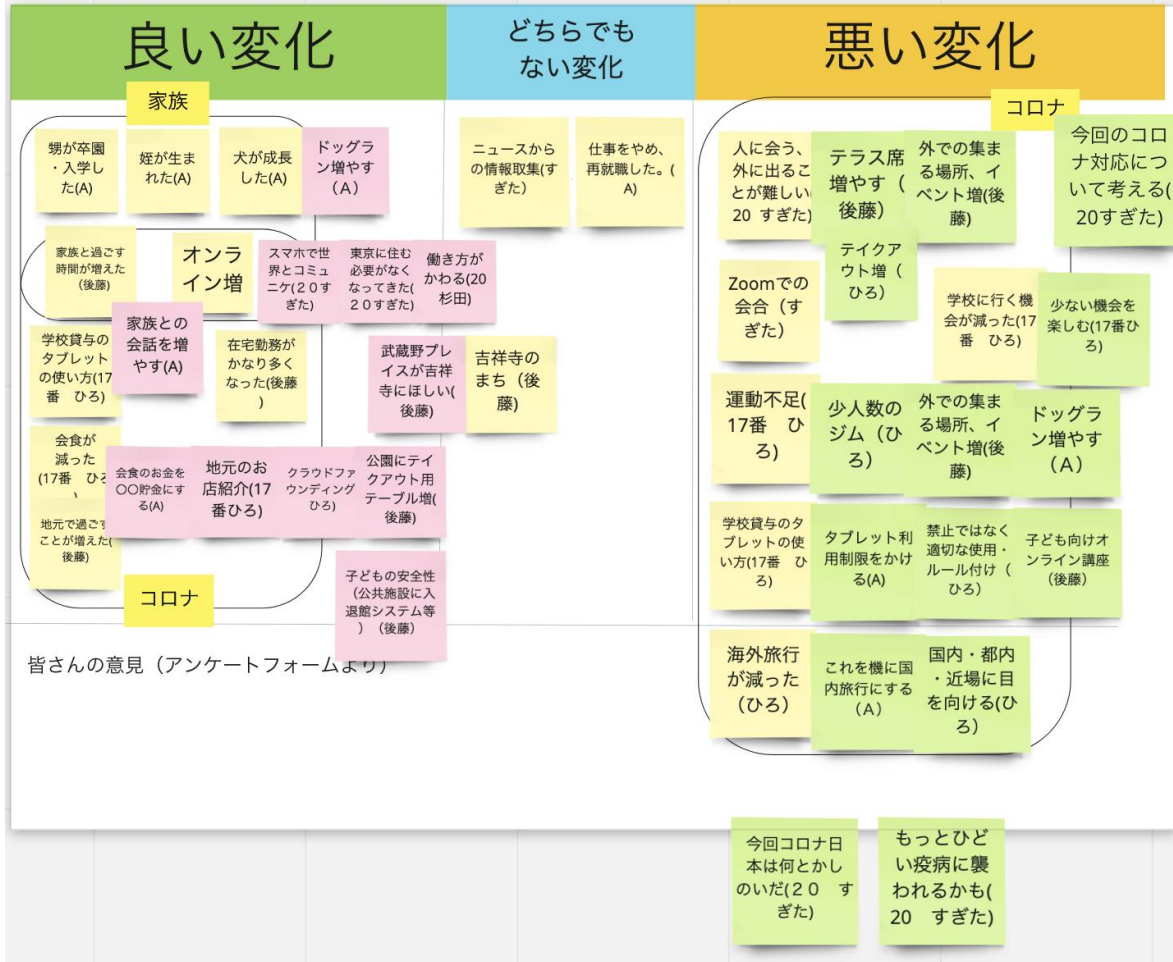
- ・親に促され参加した
- ・PTA 会長を経験していた際は、地域との接点があったが最近では地域との繋がりがなかったため、今回参加した
- ・建築設計の仕事をしており、街づくりにも関心があり参加した

	変化	良くするためには
良い変化	<p>▶新型コロナウイルスによる変化</p> <p><b>オンライン導入</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リモートワークの導入で、地元で過ごす時間が増えた</li> <li>・オンラインシステムの活用で、快適に在宅ワークを行うことができるようになった</li> </ul>	<p><b>オンライン導入</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Zoom やスマートフォンを活用することで、世界とコミュニケーションをとることができ、働き方・住み方が大きく変化していく</li> </ul>
	<p><b>繋がり・コミュニケーション</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会食が減った（無駄な時間が削減）</li> </ul>	<p><b>繋がり・コミュニケーション</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会食に行ったつもりで貯金をする</li> <li>・クラウドファンディングなどの地元の店舗を応援する仕組み</li> <li>・地元のお店紹介</li> </ul>
	<p><b>在宅時間の増加</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家族との時間が増え、子どもがどのような生活をしているのかを考えるきっかけができた</li> </ul>	<p><b>在宅時間の増加</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家族との会話を増やし、小さな変化に触れる</li> <li>・コンビニ利用時のゴミを削減。マイボトルの活用を行う</li> <li>・公園にテイクアウトをした食事をとれるテーブルの設置</li> </ul>
	<p><b>オンライン導入</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが学校よりタブレットを貸与され、その使い方</li> </ul>	<p><b>オンライン導入</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども向けのオンライン講座の制作</li> </ul>

	<p>▶新型コロナウイルス以外の変化</p> <p>ライフステージの変化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・犬が成長した</li> <li>・甥が卒園し入学した</li> <li>・姪っ子が生まれた</li> </ul>	<p>ライフステージの変化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ドッグランを増やす</li> </ul>
<p>どちらでもない</p>	<p>▶新型コロナウイルスによる変化</p> <p>繋がり・コミュニケーション</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会話の話題がニュースで見た内容になった</li> </ul> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・吉祥寺の人の出入りはコロナでの変化はなかった</li> </ul> <p>▶新型コロナウイルス以外の変化</p> <p>ライフステージの変化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・転職した</li> </ul>	
<p>悪い変化</p>	<p>▶新型コロナウイルスによる変化</p> <p>オンライン導入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが学校よりタブレットを貸与され、その使い方</li> </ul> <p>コミュニケーション・繋がり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外出や外食機会の減少</li> <li>・人と会う機会が減った</li> <li>・人とのコミュニケーションはWebを利用することが増えた</li> <li>・オンラインだと利便性は高いが、詳細が把握しにくい</li> </ul> <p>在宅時間の増加</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・海外旅行へ行けなくなった</li> <li>・テイクアウトが増えた</li> </ul>	<p>オンライン導入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・タブレットの使い方を禁止するというよりは、ルール作りを進める</li> </ul> <p>コミュニケーション・繋がり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・屋外イベントの企画・運営</li> <li>・テラス席を推奨する規制緩和</li> </ul> <p>在宅時間の増加</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国内旅行も検討する</li> <li>・地域や近場にも目を向ける</li> </ul>

	<p><b>学校・教育</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナの影響で行事や公開授業が中止となり、学校に行く機会が減った</li> </ul> <p><b>健康</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運動不足</li> </ul> <p>▶新型コロナウイルス以外の変化</p> <p><b>ライフステージの変化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・祖父が亡くなった</li> </ul>	<p><b>学校・教育</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運動会など適切な距離感を保つ、時間入れ替えなど工夫されているので少ない機会を楽しむ</li> </ul> <p><b>健康</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・少人数でのスポーツジムも増え、運動の仕方も新しい形で実施する</li> <li>・公園の新たな活用方法の検討</li> </ul>
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の新たな感染症に備えて、国、市、教育機関などの対応を明確化し備えていく</li> <li>・多様性がある武蔵野プレイスのような多機能な施設が至るところに欲しい</li> <li>・公共施設などの入退出情報が親に通知されるなど子どもの安全性を確保する仕組みを作る</li> </ul>	
<p>本日の感想</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふだん違う年代と話す機会がなく、良かった</li> <li>・いろんな年代の方とお話ができ、自分が考えてもいないことを聞けて、とても勉強になった。他のグループの発表も参考になった</li> <li>・最近市の中で過ごすことが多い。お話をした方向に変わっていい。こういう機会をいただけて良かった</li> <li>・今回六長のパンフレットが送られてきたので、HPから全文を読んだ。30年以上市に住んでいるが、正直こういったものがあることを全く知らなかった。計画にも「広聴の充実と広聴・広報の連携の推進」とあったが、市には市民に知らせる努力をお願いしたい</li> </ul>	

# グループD



参加動機

- ・子どもが中学生。コロナで在宅が増えているんなことに余裕ができています。
- ・子どもが2人。市政に関わるようなことはしていないが、子どもが通っている幼稚園で行事を主体的にやったりしている。
- ・近所の公園巡りはコロナで増えた。のんびり過ごしている
- ・大学進学と同時に上京した。武蔵野市に住んで2年しか住んでいないのであまり話せることはないかもしれないが参加した。

	変化	良くするためには
良 い 変 化	<p>▶新型コロナウイルスによる変化</p> <p><b>オンライン導入</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家族の時間が増えた</li> </ul>	<p><b>オンライン導入</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家族時間の過ごし方を具体的に提案していく</li> <li>・1人時間と家族時間のメリハリをつける</li> </ul>
	<p><b>繋がり・コミュニケーション</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友人と遊ぶ、話す機会が増えた</li> </ul>	
	<p><b>在宅時間の増加</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・近所に出歩く機会が増えた</li> <li>・趣味が増えてお家時間を充実させることができた</li> <li>・家事をする時間が増えた</li> </ul>	<p><b>在宅時間の増加</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・趣味の講座をオンラインや地域の中で受けれるようにする</li> <li>・新しい趣味へのチャレンジ、趣味の幅を広げる</li> </ul>
	<p><b>感染対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・感染対策の徹底で、体調を崩しにくくなった</li> </ul>	<p><b>感染対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・予防行動の継続（マスク、手洗い、消毒）</li> <li>・自分の判断で、感染防御策を取り入れていく</li> </ul>
	<p><b>景観</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オリーブが道に生えている</li> </ul>	



	<p>▶新型コロナウイルス以外の変化</p> <p><b>行政制度</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住みたい街ランキングが下がり、行政や市政に関心が出てきた</li> </ul> <p><b>経済</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・暮らし応援生活券が大活躍した</li> </ul>	<p><b>経済</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・暮らし応援生活券の定期継続。家庭状況に応じて、利用できる幅を広くする</li> </ul>
<p>ど ち ら で も な い</p>	<p>▶新型コロナウイルスによる変化</p> <p><b>ライフステージの変化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・休職、退職</li> <li>・感染のリスクや事件が増え、電車に乗る機会が減った</li> </ul>	
<p>悪 い 変 化</p>	<p>▶新型コロナウイルスによる変化</p> <p><b>オンライン導入</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プライベートと仕事の時間のオンオフが切り替えにくくなった</li> </ul> <p><b>コミュニケーション・繋がり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大学入学後、友人が作りにくい</li> <li>・オンライン授業が多く、人と触れ合う機会が減り、気分がふさぎこむことが増えた</li> <li>・オンラインのミーティングが増え、発言の内容に慎重になった</li> <li>・雑談が少なくなった</li> </ul> <p><b>健康</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外出機会の減少と、運動する人がいないので運動不足</li> <li>・精神的に落ち込むことが増えた</li> </ul>	<p><b>オンライン導入</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オンライン交流会を積極的に活用する</li> </ul> <p><b>コミュニケーション・繋がり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・with コロナの過ごし方を考えてみる</li> <li>・オンラインを活用した交流も取り入れる</li> <li>・オンラインイベントの実施</li> <li>・好きなもの以外の新たなコミュニティを形成する</li> <li>・コミュニティセンターで新しい友達を作る</li> </ul> <p><b>健康</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ポジティブ思考、負けない気持ちを意識する</li> <li>・相談できる人を作る</li> </ul>

	<p><b>感染対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・感染させる可能性があり、人と触れ合うのが怖くなった</li> <li>・地方のお葬式に参列できなかった</li> <li>・身内に医療従事者がおり、実家に帰省できない</li> </ul> <p><b>交通</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・駐輪場に空きがあるにも関わらず、一時利用の枠が減り、利用料も値上がりし、使いにくくなった</li> <li>・道路の陥没</li> </ul> <p><b>行政制度</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住民投票騒動や駐輪場の課題などを目にするが増え、地域や行政に関心が出てきた</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・密にならない趣味を見つけていく</li> </ul> <p><b>感染対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・PCR 検査の拡充</li> </ul> <p><b>交通</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス前後の駐輪場の状況を担当者に見てもらおう</li> <li>・駐輪場の必要性について住民アンケートを実施してもらえよう行政へ働きかける</li> <li>・パブリックコメントの活用</li> </ul> <p><b>行政制度</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市政に関する自己調査の実施</li> <li>・市政への積極的な参加</li> </ul>
<p>その他</p>	<p>(ご質問) パブリックコメントの利用方法は、どこから行うのか？</p>	
<p>本日の感想</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加は迷っていたが、親密に意見を交わせることになるとは思っていなかったが、自分が思っている以上に話せてよかった。コロナ禍で大学生を続けていくにあたって、より良くしていけるよう、考えていきたい</li> <li>・もともと断ろうと思ったが、楽しい時間が過ごせた。色々な世代の色々な考え方に触れてよかった</li> <li>・とても楽しかった。住民投票で行政を考えるきっかけができたので、これからいろいろな行政の情報を見たい</li> <li>・吉祥寺は私にとって癒しの場所。今の経験が生きると思う。より良い方向になっていけたらと思った</li> </ul>	



参加動機

- ・違う世代の方と交流できる機会なので、参加した
- ・お菓子も気になったのと、市が色々な取り組みをしているので皆さんと意見交換したく参加した
- ・地元で過ごす時間が増え、武蔵野市への関心が強くなった。改めて武蔵野市の良いところを再確認したく参加した
- ・子どもがいること、普段 Zoom を使って慣れている。以前参加した、同様の会も楽しかったので今回参加をした
- ・転入して2年。武蔵野市のことをまだ知らない。これまでの経験を若い人にお裾分けできればと思い参加した

	変化	良くするためには
良 い 変 化	<p>▶新型コロナウイルスによる変化</p> <p><b>繋がり・コミュニケーション</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・海外の方との交流はとりやすくなった</li> <li>・時間を使ってゆっくりと考え、コミュニケーションがとれた</li> </ul> <p><b>在宅時間の増加</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・趣味に使う時間が増えた</li> <li>・家族とのコミュニケーションの時間が増えた</li> <li>・家族と過ごす時間が増えた</li> <li>・地元で食事をする機会が増えた</li> <li>・移動が減ったことで地元の良さを再発見した</li> <li>・家で過ごす時間の増加</li> </ul>	<p><b>在宅時間の増加</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・武蔵野市版の go to eat</li> <li>・市内で飲食店を始める人への助成金</li> <li>・市内の名所巡りマップ</li> <li>・公共施設や身近な場所で夜間などのイベントが開催できると趣味のコミュニティが発展する</li> <li>・イベントを開催したい人への支援</li> <li>・個人店を支援する仕組みをつくり、魅力ある街へ発展させる</li> <li>・家族対応型の施設を充実（ベビーカーが置きやすい、ママチャリなど）</li> <li>・ファシリテーター的な人材やスキルのある市民を派遣できる仕組み作り</li> </ul>

	<p><b>健康</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・飲み会が減って飲酒量が減った</li> <li>・通勤時間がなくなり、睡眠時間が増えた</li> </ul> <p>▶新型コロナウイルス以外の変化</p> <p><b>ライフステージの変化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・転居した</li> </ul>	
<p>ど ち ら で も な い</p>	<p>▶新型コロナウイルスによる変化</p> <p><b>オンライン導入</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テレワークが増え、市内にいる時間が増えた</li> <li>・電車を使わなくなった</li> <li>・市街への移動が減った</li> <li>・対面での交流が減った</li> </ul>	
<p>悪 い 変 化</p>	<p>▶新型コロナウイルスによる変化</p> <p><b>コミュニケーション・繋がり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・親の認知症が進行した（介護サービスの利用が減った、家族の来訪が減った）</li> <li>・コミュニティの制限につながった</li> <li>・オンライン飲み会が複数人だと、場の展開が疲れてしまう。近場の人とは対面のコミュニケーションがよい</li> </ul> <p><b>在宅時間の増加</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他の家族とテレワークの時間が重なってしまう。気を遣う時がある</li> <li>・光熱費の増加</li> </ul> <p><b>学校・教育</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行事が中止になった</li> <li>・20代、学生で起こるはずだった変化が起きなかった</li> </ul>	<p><b>コミュニケーション・繋がり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・武蔵野市が行っていることを子ども、親が学べる機会を作る</li> <li>・目を引くイベントの拡充</li> </ul> <p><b>在宅時間の増加</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家族や友人と少し離れる時間を持つことで、気持ちをクーリングオフする</li> </ul> <p><b>学校・教育</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一方的に行事、イベントの中止のお知らせがきた。保護者の意見をアンケートなどで聞く場を設けてほしい</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの不登校が増えた</li> </ul> <p><b>健康</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通勤がなくなり運動不足となった</li> <li>・イベントなどのへの参加が少なくなり、感動することが減った。気持ちの落ち込みがある</li> <li>・イベントがなくなり、モチベーションが上がらない。何をやっても面白くなくなってしまった</li> </ul> <p><b>感染対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本など直接接触れるものを借りにくくなった</li> </ul> <p><b>場</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設を使わなくなった</li> <li>・規制が緩和後も、感染することや不特性多数が出入りすることが怖く利用を避けるようになった</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中止判断の理由を明確に伝えてほしい</li> <li>・感染者が減少した時期でも、イベントの方針転換のスピードが遅かった。素早い方針転換を行ってほしい</li> <li>・子どもへの寄り添いが大切</li> <li>・屋外イベントの実施（武蔵野市を歩いて魅力発見など）</li> </ul> <p><b>健康</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市からスポーツジムの助成を行うことで、健康増進を図る</li> </ul> <p><b>感染対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・清掃システムの充実化</li> </ul> <p><b>場</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・営業時間が就労している時間と合わない</li> <li>・人が多い3駅で、武蔵野プレイスを横展開</li> <li>・イベントを定期開催することで、行政と市民のタッチポイントを増やす</li> <li>・利用頻度が少ない公共施設をワーケーション化</li> <li>・地域、行政、会社とで対話することでワーケーション時のセキュリティの問題を解決する</li> </ul>
---	---

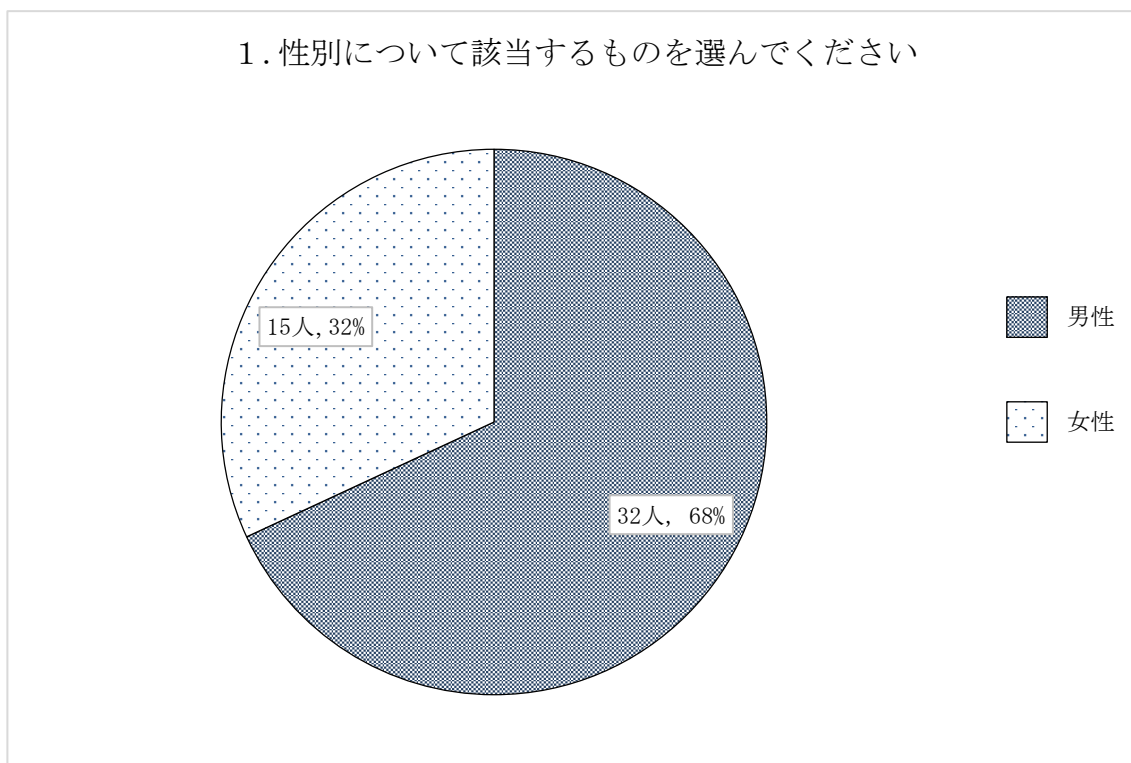
	<p>ライフステージの変化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・20代で起こるはずだった変化が起きず、燃え尽き症候群になった。生活の変化が起きなかった</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティセンターのテレワーク用に利活用、設備面の充実化。通勤時間の短縮や他者とのコミュニケーションを図る機会を増やす</li> <li>・武蔵野プレイスは多目的に使用できる</li> <li>・エアコンの効率化</li> </ul>
<p>その他</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・武蔵野市にはサウナがない。リラックス施設を充実させる</li> <li>・基本計画内でICT化を推奨しているが、課題にはデジタルに関する記載がない。公式LINEは市民の声を拾う機能がないため強い課題感を持つ必要がある。そのため、デジタルで市民の声を拾いやすい仕組みを作る（イベントや公式LINEの活用）</li> <li>・市のイベントの情報が市民に手に届くような仕組み、市民が見えるメディアでの発信</li> <li>・常時書き込みができるデジタルの掲示板を作る（不用品シェア、イベントなど）</li> </ul>
<p>本日の感想</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な年代の方の意見が聞けてよかった</li> <li>・貴重な時間になった。特定の方を集めた訳ではなく、バラエティーにとんでいった。市の方も入ってくださり、様々な意見が出たのでよかった</li> <li>・市民の方と触れ合う機会がなかったので、参加し勉強になった。生活の質が変化したという意見は、会社などの若い世代の社員にも共通しており参考になった意見だった</li> <li>・他の方の意見を聞くのが楽しく、大変参考になった</li> <li>・今日は楽しかった。次回はリアルで参加したい。今回行った内容をぜひ、プレリリースしてほしい</li> </ul>



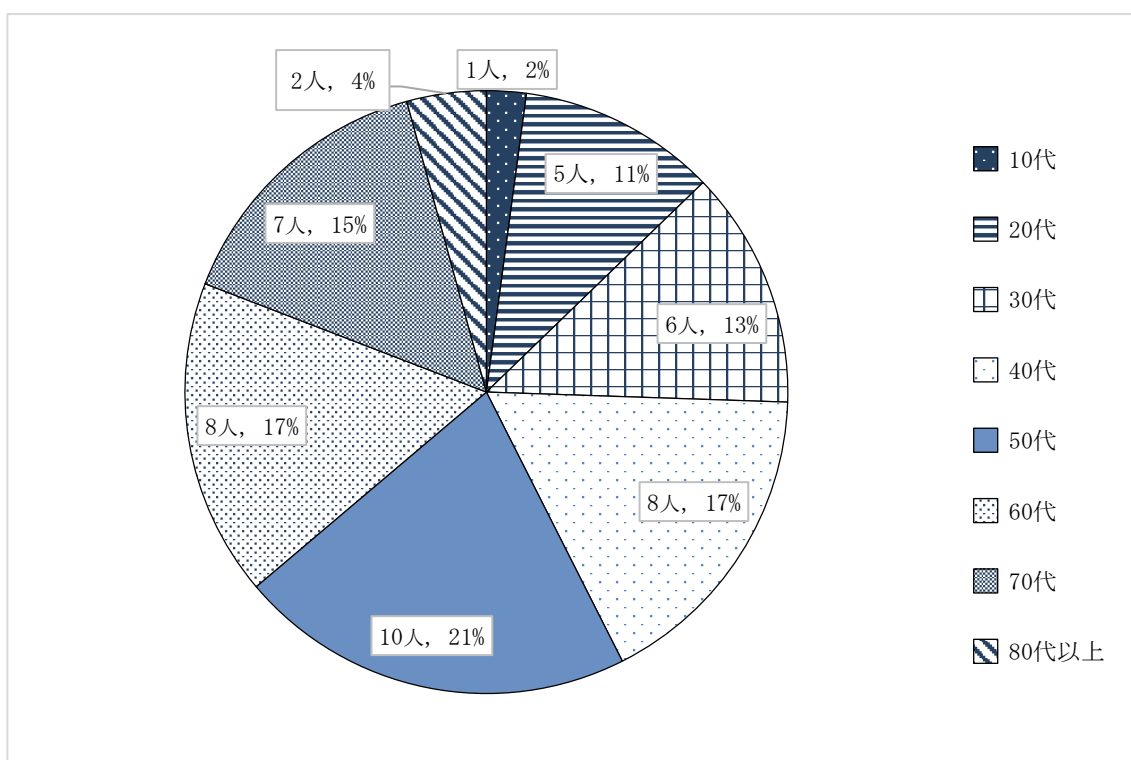


## 4 参加者アンケート

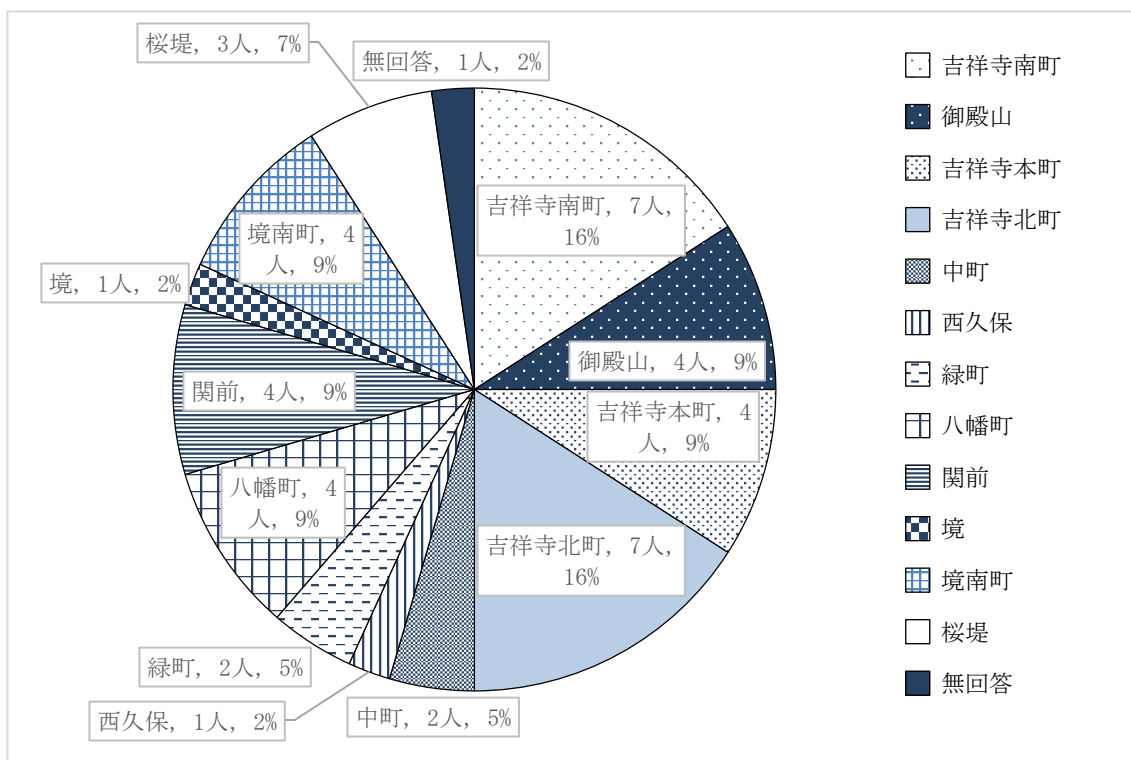
### 1. 性別について該当するものを選んでください



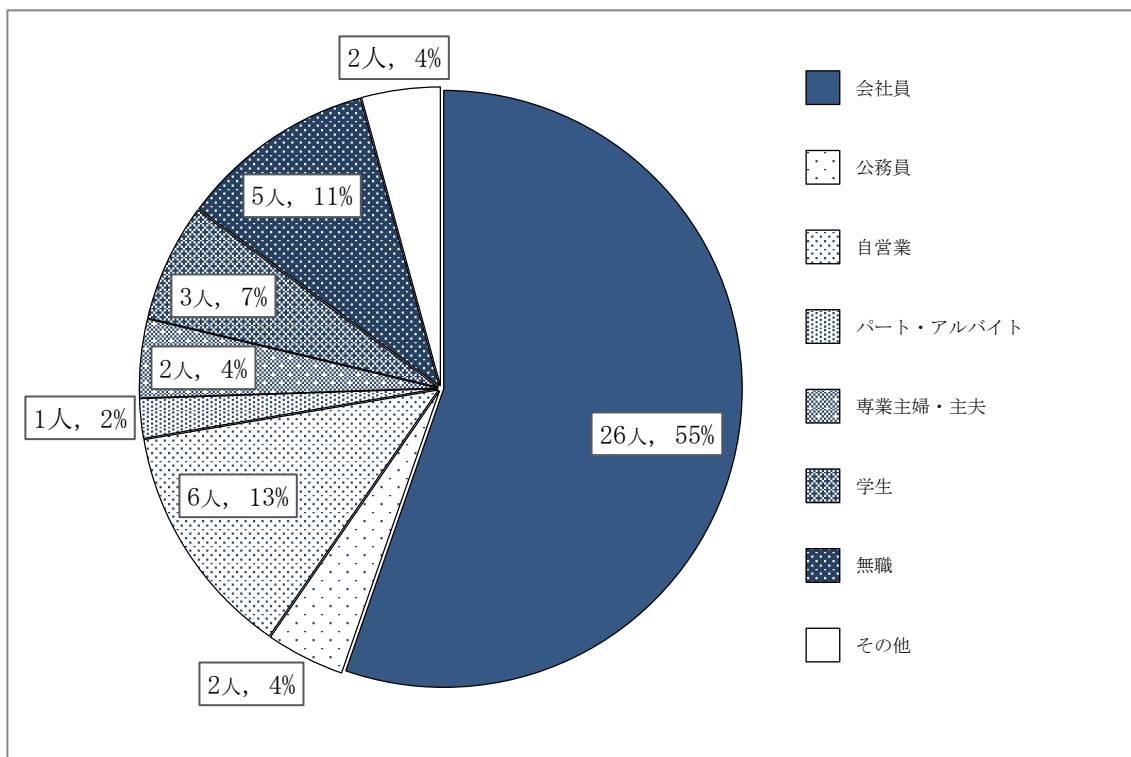
### 2. 年齢について該当するものを選んでください



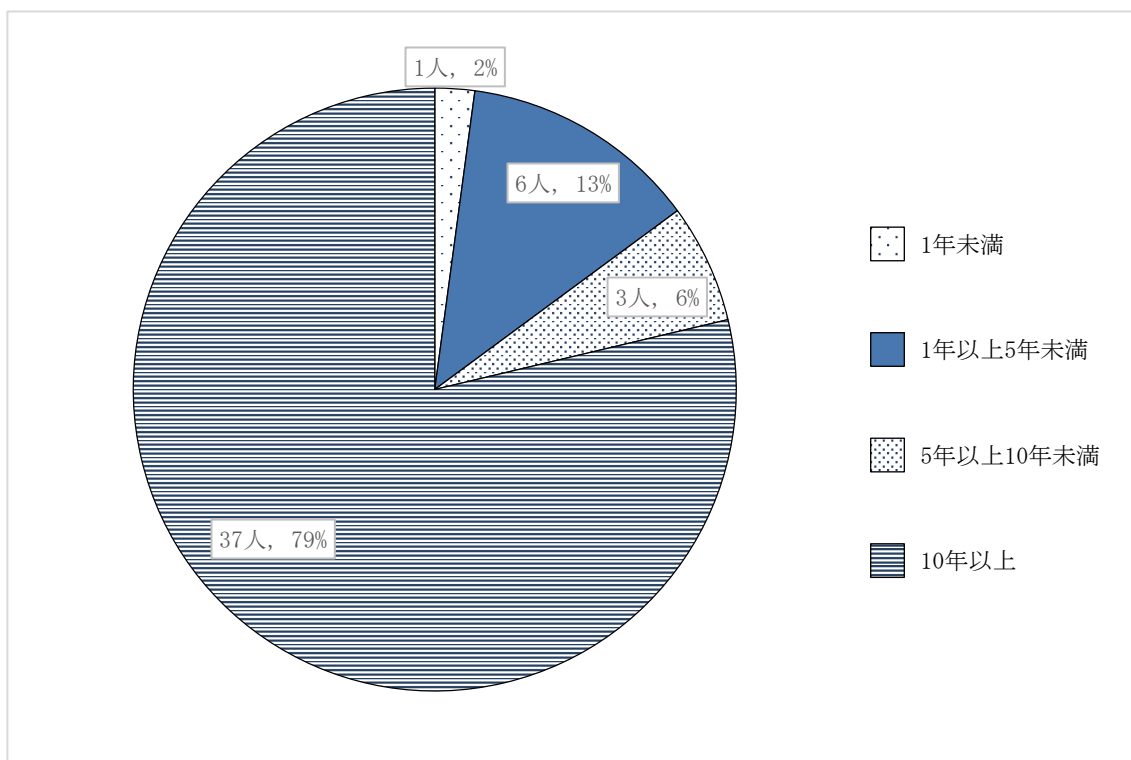
### 3. ご住所について該当するものを選んでください



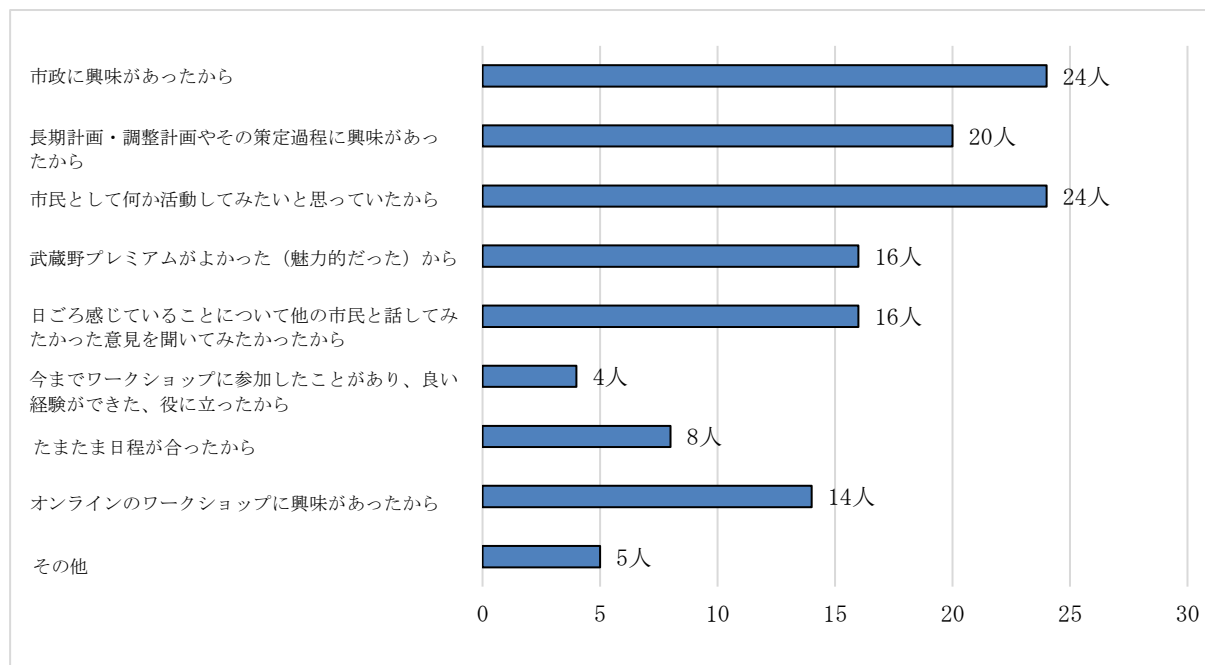
### 4. ご職業について該当するものを選んでください



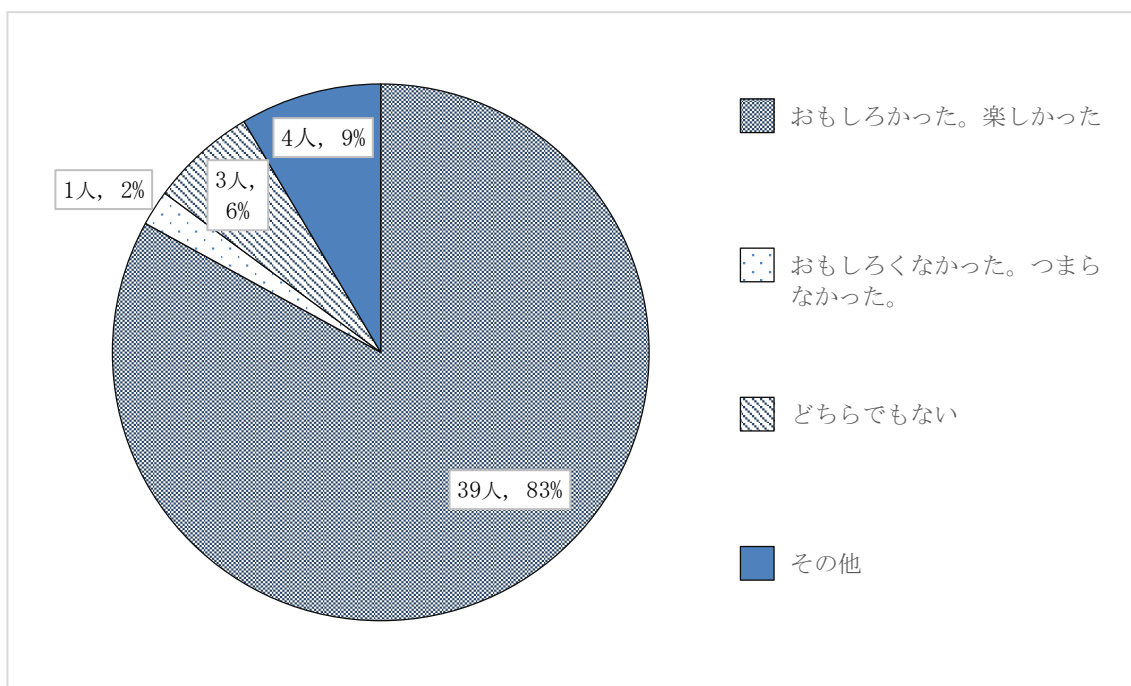
5. 武蔵野市での居住年数について該当するものを選んでください



6. 今回、参加をお決めいただいた理由は何ですか？（複数回答）



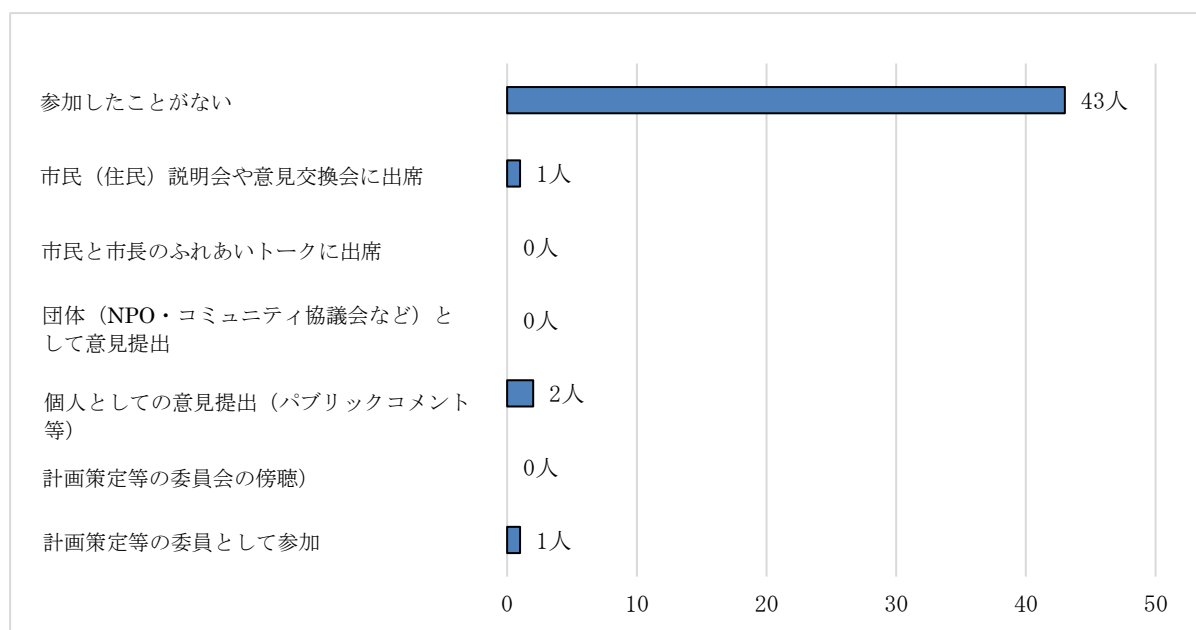
## 7. 参加されたご感想をお聞かせください



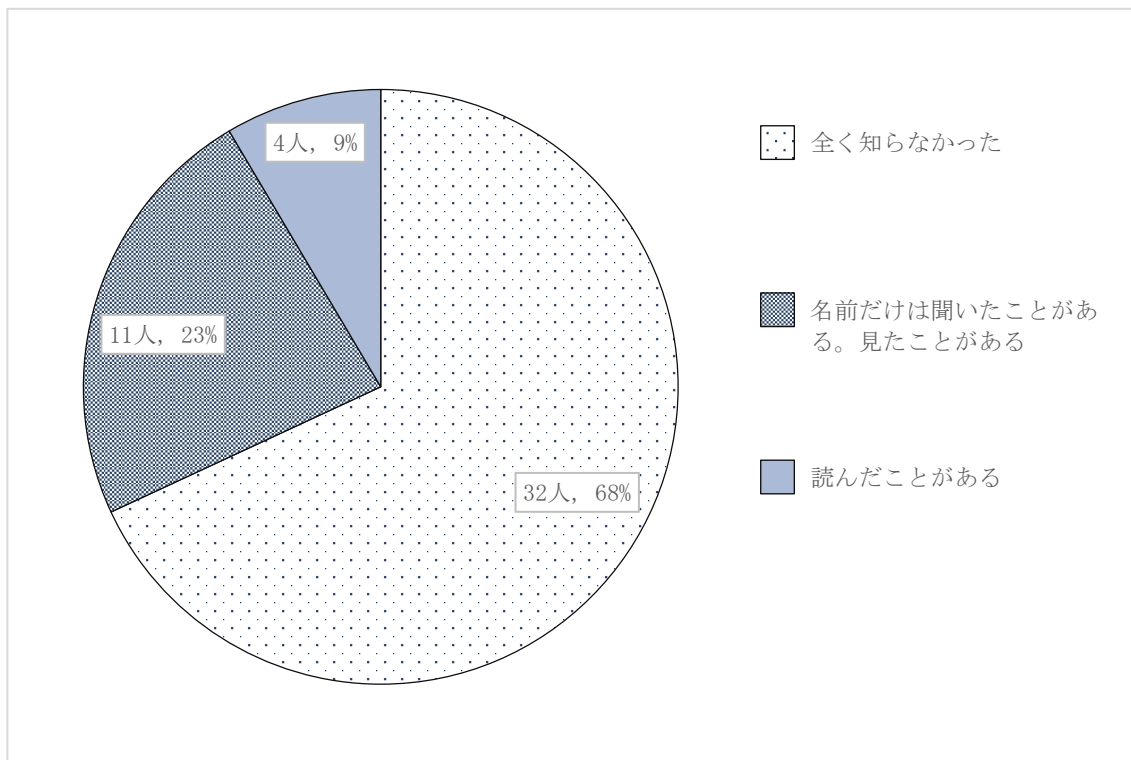
### 7. その他ご意見

- ・オンラインだと、相手のリアクションが伝わりにくく、対面だったらどうだったかなと思いました。
- ・面白かったり楽しかったりというものではありませんでしたが、有意義に感じました。
- ・全く無駄。
- ・2時間が適度。

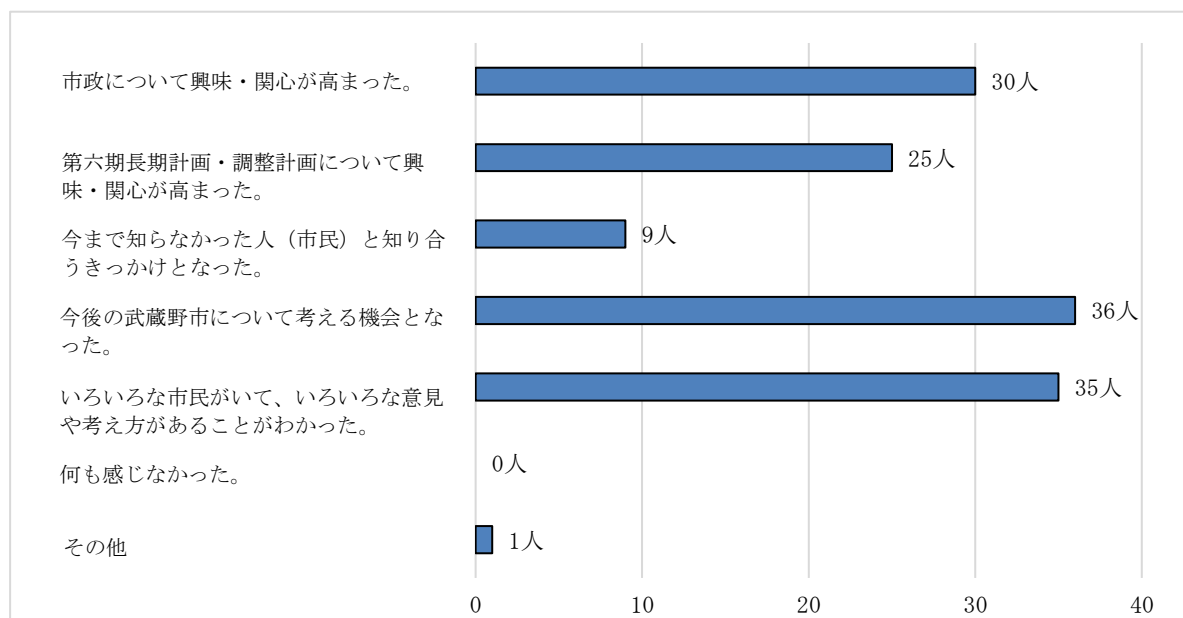
## 8. これまで市の計画策定や施策決定の場面に参加されたことはありますか？（複数回答）



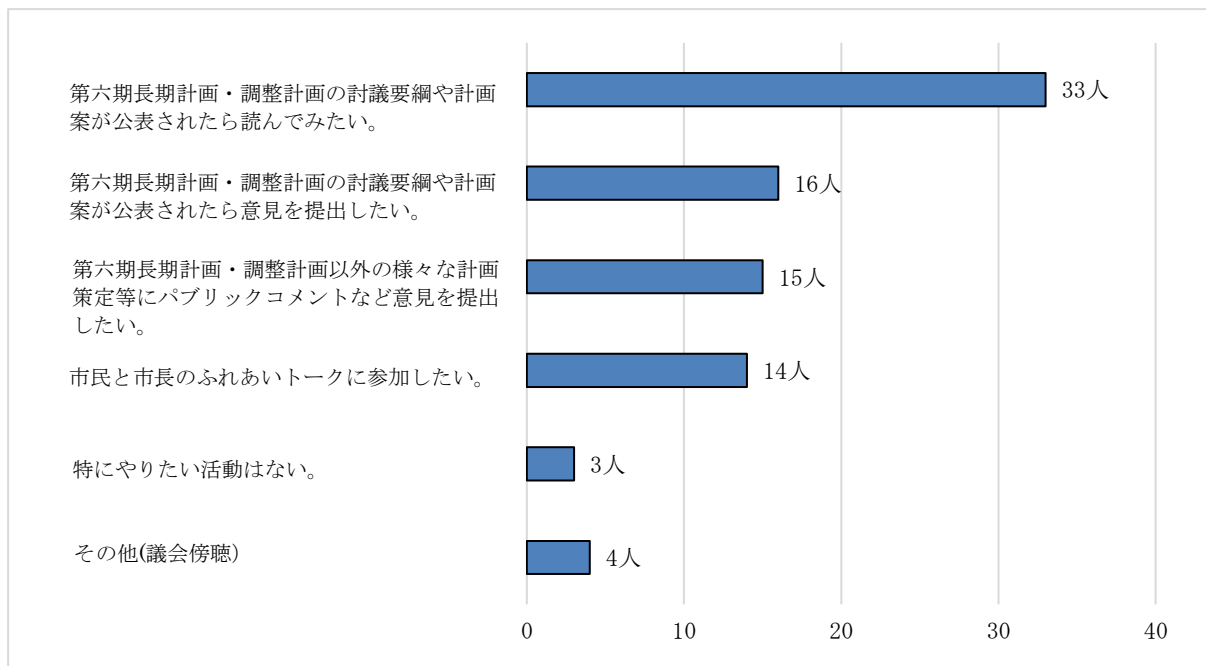
9. 今回のワークショップのご案内をご覧になる前、武蔵野市の長期計画や調整計画についてどの程度ご存知でしたか？



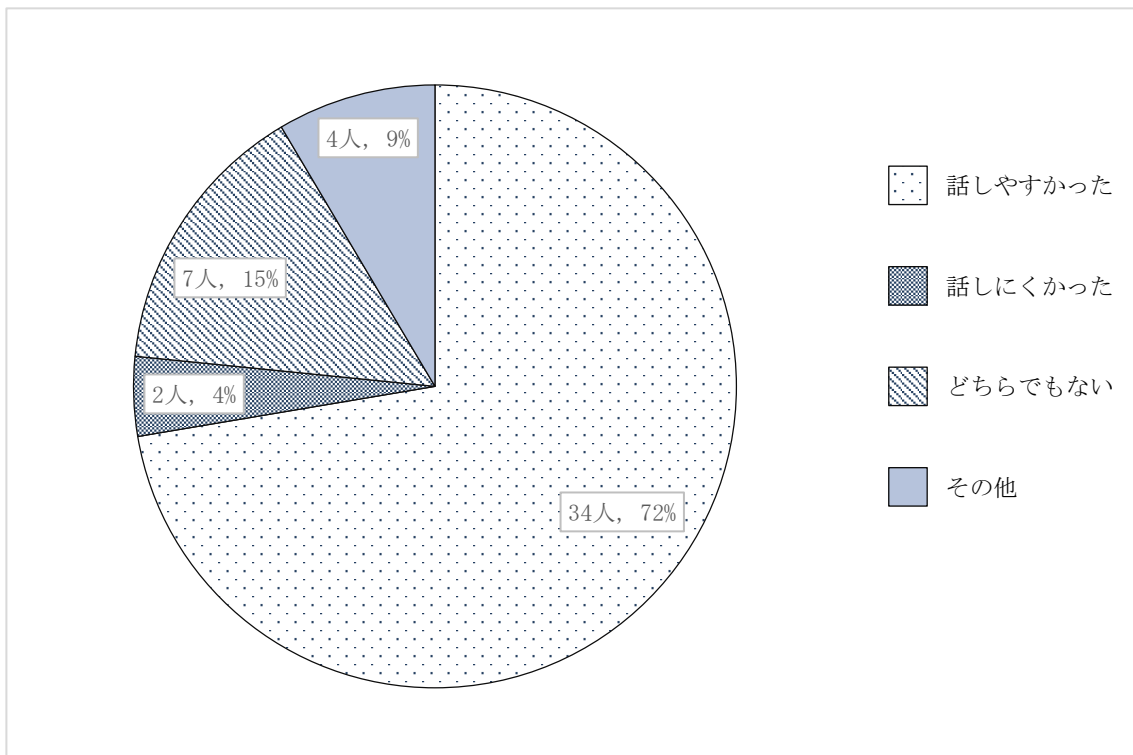
10. 今回、ワークショップに参加されて、どのようにお感じになりましたか？（複数回答）



11. 今後やってみたいと思う活動はありますか？（複数回答）



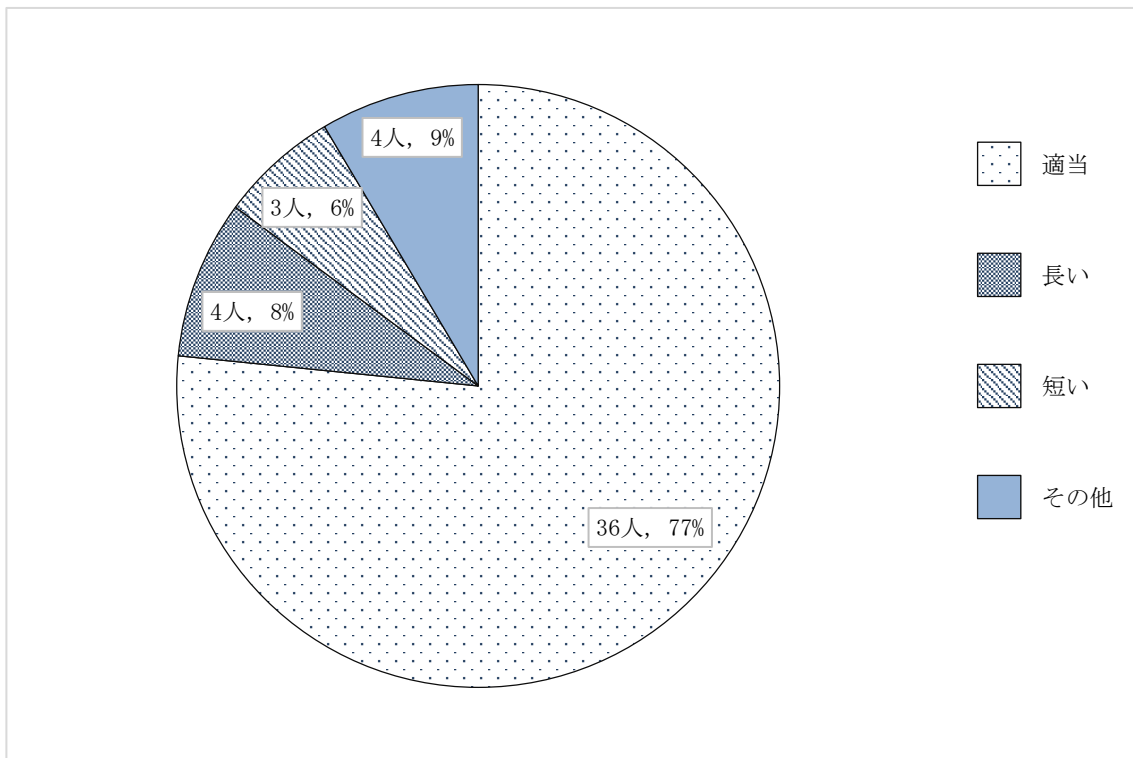
12. テーマ（「第六期長期計画策定後この2年間の生活でどんな変化があったか。それはよい変化か？悪い変化か？どちらでもない変化か？」「悪い変化をよい変化にするにはどうしたらよいか？」「よい変化をさらによくするにはどうしたらよいか？」）はどうでしたか？



## 12. その他ご意見

- ・コロナの話題に偏ってしまって、広がりなかった。コロナの話になると、結局、国の方針しだいということになり、悪い変化をよい変化に変えるのは考え方を切り替えるくらいしかなくなってしまうので、答えにつまってしまいました。
- ・個人的な生活の変化と市政にどのように関係するのか目的がわかりにくかった。
- ・無駄。
- ・議論の方向性が制限され、長期計画にたいする議論が不十分だった

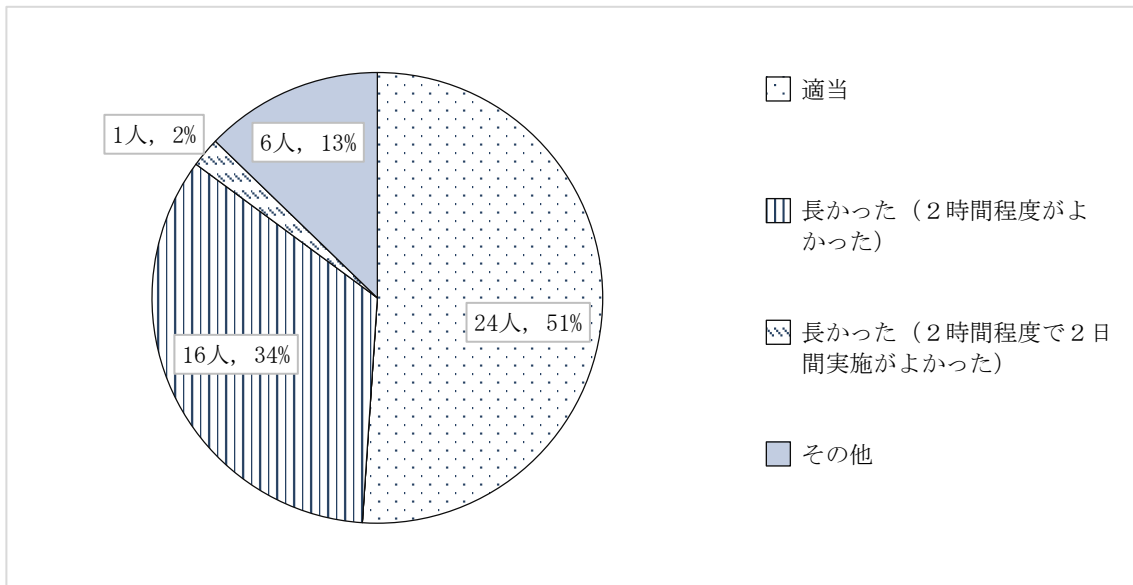
## 13. 各グループトークの時間について



## 13. その他ご意見

- ・WEB 会議ではワイワイガヤガヤとはいかないので、時間管理が難しい。
- ・メンバーによると思います。今回は適当でした。
- ・グループトークに入るまでの説明が長かった。
- ・あれはトークと言わない。

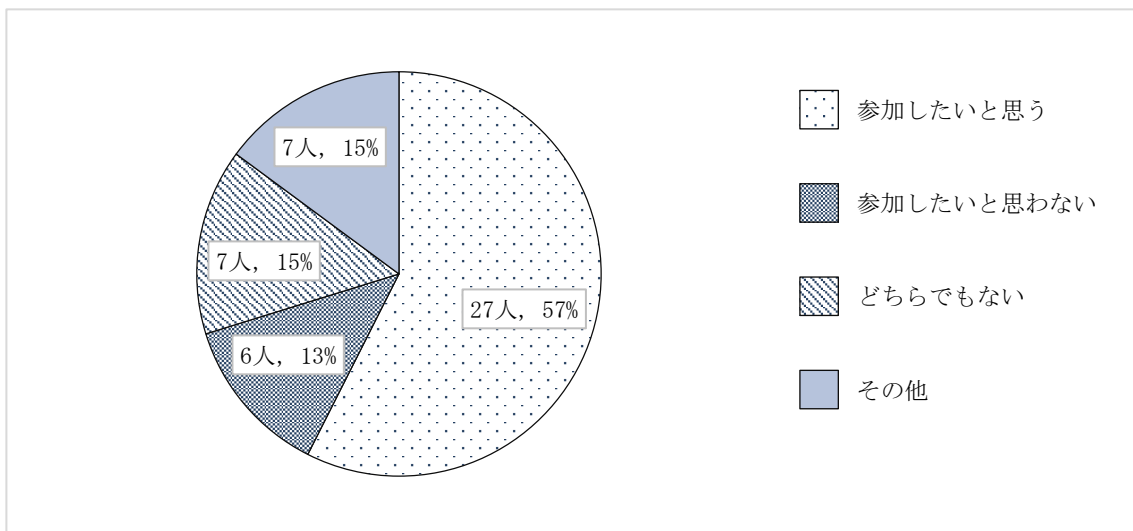
#### 14. オンラインワークショップ全体の時間（13時から17時）について



#### 14. その他ご意見

- ・長かった。簡単なショップでないから時間がかかるのはやむを得ない。
- ・テーマに対しては短かったが、体力的にはしんどかった。あと1回休憩があってもよいかと思った。
- ・日曜の4時間では参加ハードルが高いのは間違いないと思います。
- ・バカバカしいから中座しました。
- ・4時間拘束されるのは長い。3時間位？

#### 15. 今後連続型（2日間）のプログラムでオンラインワークショップを実施した場合、参加しようと思いますか

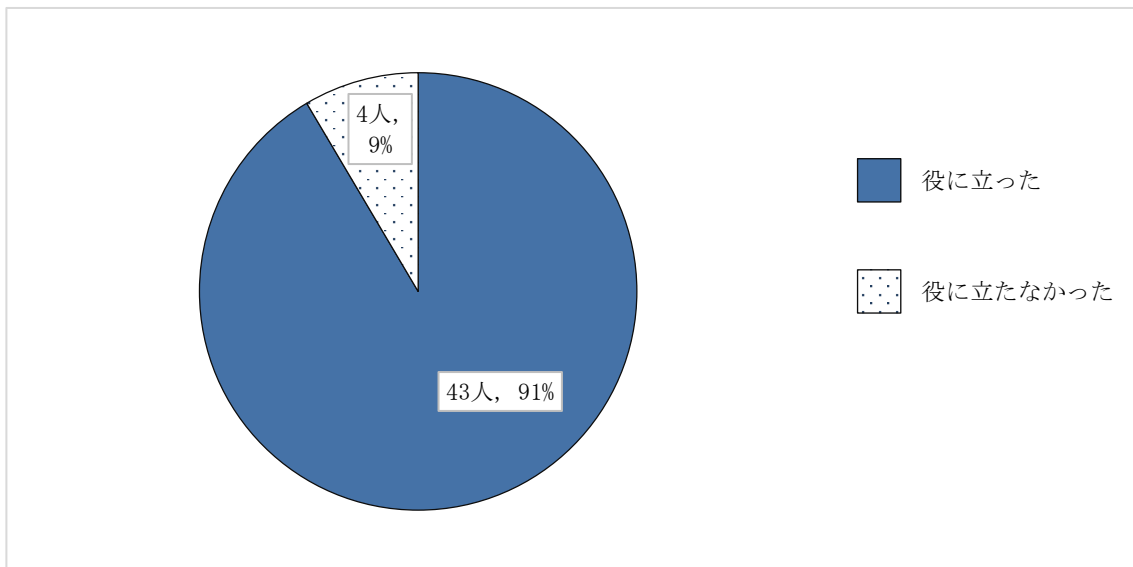




## 15. その他ご意見

- ・ 日程が合えば参加します。
- ・ 内容によるが1日あたりの時間は、今回より短めの方が良い気がする。
- ・ 休みが週に1日であることが多いので参加が難しい。
- ・ テーマが真剣に討議するに値するものならば参加したい。
- ・ タイミング・課題による
- ・ 絶対に参加しない。

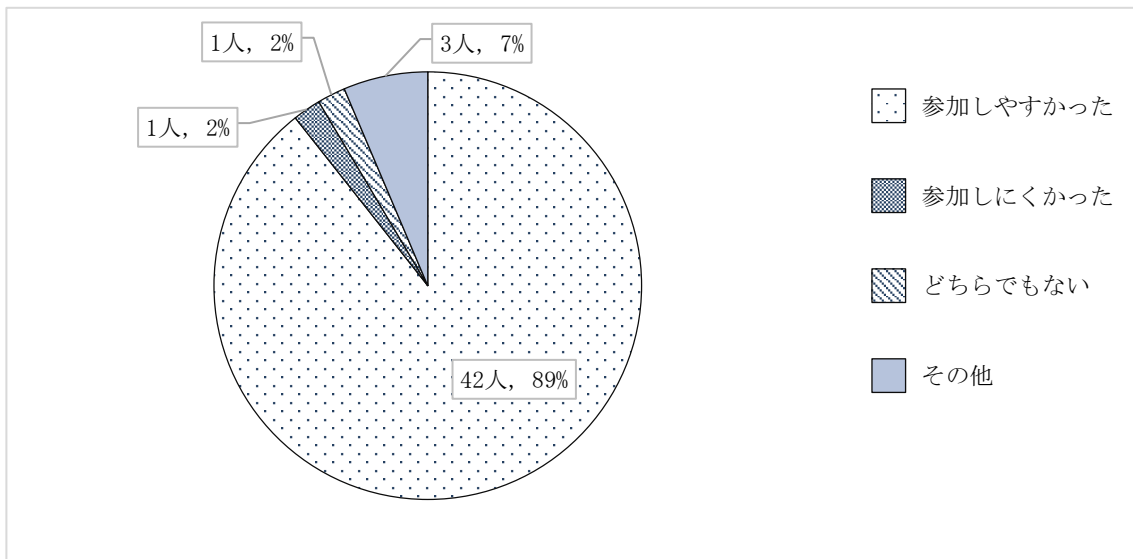
## 16. 事前に送付した長期計画ガイドブックや当日の参加方法などの資料は役に立ちましたか？



## 17. 「16で役に立たなかったと回答された方へ」どんな資料があればよかったですか？

- ・ 当日何について議論するのかが明示されておらず、また Facilitator と称する方の進行も満足できるものではなく、飽きが来る内容だった。
- ・ ワークショップの内容と同じような感じのもの。
- ・ 「人間のそれか現象」が世界を覆っているいま、右上がりの話は時代錯誤。
- ・ すみません。出張で家をでていたため。事前に資料を読めていません。デジタルで送っていただきたいと連絡をしようと思いつつ、していませんでした。
- ・ まったく初めての経験だったので、ガイドブックではよくわからなかった。それで「HPの長期計画」を読んだ。「市はこんなことを心配しているのだ」ということが理解できた。

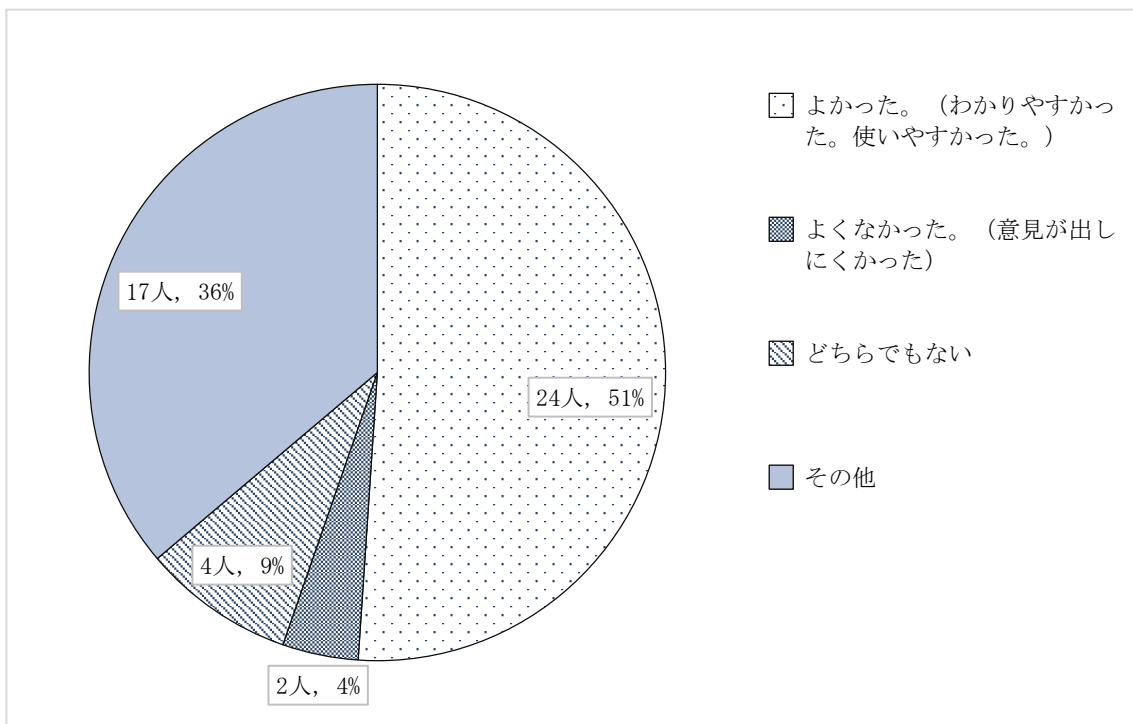
### 18. Zoomを使ったオンラインワークショップについて



### 18. その他ご意見

- ・ Zoom はふだんも使うので参加はしやすかったし、移動がないので楽ではあるが、やっぱりこういう話し合いは対面のほうが円滑に進むかなとは思いました。何しろみなさんと初対面だったので。
- ・ 会社の会議はすべてズーム。
- ・ サポート体制がしっかりしていた。が、難しい。

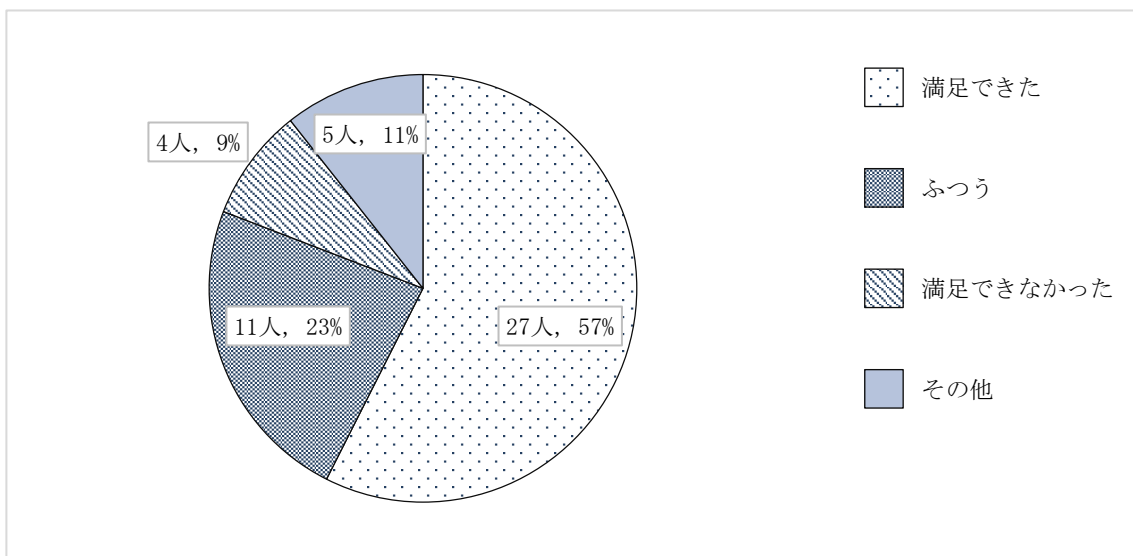
### 19. 意見入力フォームを活用した付箋の作成について



## 19. その他ご意見

- ・文字数制限がつかかった概ねよかった。
- ・ちょっと文字が小さく見にくい。
- ・フォームで意見を取りまとめ、付箋に出すまで時間がかかり、議論の際に確認できなかった。また、拡大・縮小などが自由にできず見づらかった。
- ・全体の意見は 見やすかった。15 文字と文字数が短く意見が書きにくかった。
- ・15 文字はさすがに短くてまとめるのが難しかったです。
- ・字数制限がきつすぎて不便だった。せいぜい 20 文字位にして欲しい。
- ・自分はパソコンという事も有り、良いアイデアだと思いましたが、スマホオンリーの人が増えている中では、不適當だと感じました。
- ・幼稚園じゃあるまいし～～。
- ・記入時間が不足していた。
- ・Miro 使える人もいるので、その人は直接書き込みでも良いかも。
- ・いい方法だったが、通信トラブルがあった場合、ZOOM 通常のチャットでもよかったと思います。また、トラブル時のファシリテーターの機転で口頭に切り替えたのはよかった。
- ・文字数が短く難しいと感じることがあった。
- ・言葉数の制限、時間の制限があり、難しかった。
- ・文字 15 文字の制限。
- ・文字数制限 (15 文字)。
- ・一度意見入力したら、2 回目以降は、名前とチームはデフォルト入力状態だと投稿しやすかった。

## 20. 送付した武蔵野プレミアム詰め合わせセットはどうでしたか



## 20. その他ご意見

- ・家で郵送確認まだできていないので。
- ・普通に美味しく、手土産にはなる。気取った土産にはならないかな。
- ・満足できた。武蔵野市にもこんなお土産菓子はあると驚いた。
- ・申し訳ありませんが、子どもだましの的なものと感じた。
- ・不要。

## 21. 市民ファシリテーターへのメッセージをお願いします

- ・ありがとうございました。
- ・幅広の課題について、発散と収束のチャレンジをありがとうございました。
- ・お疲れさまでした。身近な方々で親近感がありました。
- ・お疲れさまでした。こういう役割をされている人がいることを初めて知りました。
- ・ご苦労様でした。良い司会でした。
- ・お疲れ様でした。本当に！
- ・ボランティアで参加されていると思うので、本当にご苦労様でしたと感謝したいです。
- ・市民ファシリテーターの方が、通信環境が悪くなってしまったり、音声聞き取りづらくなってしまった参加者に対しても丁寧にフォローしてくださいました。そのおかげで活発に意見交換ができ、温かい雰囲気ワークを進めることができました。ありがとうございました。
- ・とてもうまくファシリテートしていただきました。
- ・意見に対して的確なコメントで補足いただいてありがとうございました。また、温かな語り口で、当方としても話しやすく感じました。
- ・とても話しやすい場を作ってください、本当にありがとうございました。話し方も穏やかで、とても良い雰囲気ディスカッションできました。
- ・皆が沈黙しないような誘導ができるようにしてほしい。
- ・スムーズな進行をありがとうございました！
- ・おつかれさまでした。議論がもりあがらないとき、たいへんでしたね。ありがとうございました。
- ・お疲れさまでした。
- ・まとまりのない意見をととてもうまくまとめていただいて感謝しております。

- ・さまざまな意見が出るディスカッションを円滑に進めてくださってありがとうございました。非常に有意義な時間になりました。
- ・もうちょっと勉強をなさってください。
- ・タレントのある方が多数おられることを知って心強く思いました。
- ・一生懸命さが表れており、頑張っていてほしい。
- ・がんばってください。
- ・話やすい雰囲気作りをありがとうございました。
- ・参加者の意見をうまく引き出されていたと思います。どうもありがとうございます。
- ・お世話になりました。ありがとうございました。
- ・お疲れさまでした。とてもわかりやすくまわしてくださりありがとうございます。
- ・穏やかにミーティングを進めてくださった。
- ・皆の意見をまとめてくださり感謝です。
- ・ありがとうございました。
- ・円滑な進行をいただきありがとうございました。
- ・分かりやすく意見をまとめられており、非常に議論しやすかった。
- ・市民ファシリテーターということに興味持ちました。また市民ファシリテーターが市民自ら行動という事を何度か言われていて、自分もそうすべきだなあと考えさせられました。ありがとうございました。
- ・全体のファシリテーターの方とBグループのファシリテーターは、参加者が気軽に話せるように配慮いただきました。大変、ありがとうございました。
- ・市民ファシリテーターさんのリードがうまく、感心致しました。
- ・皆さんの意識の高さと、活動している内容に刺激されました。お時間と努力をありがとうございました。
- ・交通整理が上手で、話題もいろいろ提供され、大変立派でした。有難う。ご苦労様でした。
- ・この役割難しいですね。Fさんの腕に依存大。
- ・スキルが高かった。
- ・大変なファシリテーションでお気を遣いながら議論を進めて頂き、ありがとうございました。
- ・ありがとうございました。大変有意義な時間でした。
- ・適切な進行ぶりで良かったと思います。
- ・お疲れ様でした。オンラインでの進行は大変だったと思いますが、均等に話しやすい機会を作っていただきありがとうございました。

## 22. 次回ワークショップを開催するとしたら、どのようなテーマを希望しますか

- ・ 防災
- ・ 武蔵野市の強み、長所、リアルな課題について
- ・ 各施策に対する市民評価、改善方法
- ・ 住民人口増加への対応
- ・ 防災計画について、安全・安心な街づくりについて、経済安全保障について
- ・ 生活環境・住環境
- ・ ウイズコロナで何ができるか
- ・ 学生と現役世代、シニア世代の感じていることの違いに着目したワークショップをしてみたい
- ・ 市民参加の政策実行、弱者の視点の政策立案
- ・ 持続可能な社会の実現について／野外教育活動について／学校外での子どもたちの「まなび」について／出産・育児支援に関する施策について／図書館の公共の場としてのさらなる発展に向けた施策について
- ・ ①コミュニティセンターの活動を地域住民により広げてゆくためには何が必要か？ ②外国人にとって暮らしやすく、魅力的な街づくりのためにはどのようにしたらよいか？子ども食堂、フードバンク、大人や高齢者の孤食、コミュニティセンター活用、18歳から50代の介護者について
- ・ 市議会・市政への是々非々の場
- ・ 武蔵野市での子育てについて、武蔵野市の多様性について
- ・ 若者から見た市政
- ・ 市政の現状維持をするにはどうしたらいいのか、など
- ・ 分からない
- ・ 武蔵野市を魅力的な街にするにはどうしたらいいか
- ・ テーマを絞った方が良いと思います。子育て、介護、日常生活、など
- ・ 公共施設の今後の計画について
- ・ 市政で困っている事などを知りたい
- ・ 市の緑化計画。道路計画。空き家問題。コミュニティセンター利用の促進
- ・ 市のデジタル化について。
- ・ 子ども・教育
- ・ 他所から来た学生の声を反映するには
- ・ 子育て、教育 具体的なテーマに絞っての参加の方が参加者同士のディスカッションはしやすいと思います
- ・ 市政に期待すること
- ・ 多様性・包摂に関するワークショップ、在市の外国籍の人たちも含めて

- ・第六期長期計画の8つの重点施策の具体的な内容についてを希望
- ・情報格差の解消
- ・注目しておくべき「分野ごとの基本施策」について議論。固まっていないものも多い。せつかくの長期計画です
- ・①運転免許証返納促進について ②市への寄付をし易い環境整備と用途のアイデア
- ・武蔵野の街作りや福祉

23. 今回のワークショップの感想（興味を持たれたこと、印象に残ったこと、困ったところ、わかりづらかったところなど）を自由にご記入ください

- ・質問内容は事前に送ってほしかった。
- ・2年間の切り取り方が難しかった。コロナとの関係が特に、収束に向かう今だからこそ未来を考えたいと思った。
- ・With コロナは難しい！
- ・Miro というソフトが面白かった。
- ・もっと長期計画の議論がしたかった。
- ・知らないことについて、知ることができる機会でした。
- ・グループの人数が4人であることに、最初びっくりしたが、やってみるとこじんまりとした人数の方が話しやすいと感じた。様々な立場の人の意見が聞けて、興味深かった。
- ・オンラインで参加者も多い中スムーズにワークショップが進んでいたことが素晴らしいことだと感じました。たくさんの意見を出した後にそれぞれを深めていくやり方も分かり易かったです。特にコロナ禍での働き方、起業等について興味を持ちました。本日は貴重な場に参加させていただきありがとうございました。
- ・Cグループのうちの一人の参加者の音声が聞き取りにくかった。ワークショップが始まる前にチェックする機会があったらよかった。若い世代の意見を聞く機会としてはとても良かった。質問に対して市の職員の方からタイムリーに回答していただくことができ理解度が深まった。
- ・非常に有意義な時間であったので、こういったワークショップを行っている、ということをご積極的に市民に周知してもらいたい。
- ・1,500名にお知らせして本日の参加者が30名程度、別日にも設定があるのかもしれませんが、思った以上に参加率が低いと感じました。逆に言えば、その比率で参加されるということは、とても意識の高い方が参加されているということなので、その方々のご意見を伺って大変勉強になりました。
- ・市政に関するディスカッションのテーマを事前に与えて、ある程度自分なりの考えを持った上でのワークショップにしないと即興できちんとした意見は出ない。今回、コロナ

禍で何が自分の生活に良かったか、悪かったか、というテーマが主だったが、武蔵野市の市政とは直接結びつかない。ゆえに聞いていて飽きが来た。

- ・本日はありがとうございました。様々の年代の方と話せてとても勉強になりました。スムーズな進行で、不便に感じたことはありません。大勢の集まりが苦手ですが、オンライン開催でしたので参加できました。

介護手続きのオンライン化は、どれくらいの市民が求めているか調べ事前予約の夜間もしくは土曜日の一部の時間等の予約制などがあつたら便利な人もいるかもしれません。年に一度の手続きがあり会社を休んで行っていたので不便でした。今回は、貴重な機会をいただきありがとうございました。

- ・事前にテーマがもっと具体的にわかっているとよかったかなと思います（もしかしたら私が見落とししていたのかもしれませんが）。武蔵野市の市民自治をこれからも続けられるよう、私自身の積極的にかかわっていかうという思いを強くしました。
- ・無作為抽出というのが良かったと思います。継続してください。
- ・13～17時というのは時間が長すぎると思います。グループトークに入るまでの説明が長すぎるので、Zoomの使い方などは事前にわからない人だけに説明する形がいいと思います。また、2時間程度のワークショップのほうがより多くの方が「参加してみよう」という気持ちになるのではないのでしょうか。Zoomでの開催は参加しやすくいいと思いますので、今後は時間を短縮してもっと参加しやすい形にしていいただければいいなと思います。
- ・今回のワークショップの意見がどの程度、どのように市政に組み込まれていくのかが気になりました。
- ・市に対して、そんなことは期待も、希望もしていない。
- ・会議で集中が継続出来る時間は2時間程度と言われています。今回の4時間はちょっときつかったです。リモートでやる事に市民が慣れてくればもっとやりやすくなると思います。
- ・頑張してほしい。
- ・いろんな人がいていろいろな意見や考え方があるなと感じた。
- ・初めてのZoom体験だったので、焦りました。4時間は長かったけれど、あっという間に過ぎました。色んな年代の方達のお話が聞けて良かったです。
- ・私の参加したグループは意見が少なかった。ファシリテーター次第だと思う。
- ・今後どうしていくかの案を考える際（後半パート）に、案になっていない意見（前半パートのような感想）が多かったので、その辺りをうまく案になるようにファシリテートしていただけると良いかと思いました。
- ・コミュニティセンターの有効活用を望んでいる人が多いと感じました
- ・同市内でも、東側と西側は違う。別の地域の人の意見を聞けて良かった。



- ・同じ様に感じて居る方々がいらっしゃる事に勇気づけられた。楽しく話し合いが持てた。
- ・ウォーキングマップや武蔵野市の制度・取組、繋がる場所（勉強カフェや個サル・習い事など）などなど、市から市民への情報発信に更なる工夫をしてほしいという意見が多かったと感じた。市報やHP等接点は少なくないように感じるため、若年層が興味を持つものにしてほしい。
- ・まずこうした場を設けて市民の声を政策等への意見反映をされていることは素晴らしいと思いますし、Zoom操作等ふくめて非常に丁寧な進行で、参加者も安心感があったと思います。しいて言うなら、市として意見をもらいたい観点や、課題認識がある観点などあらかじめ少し教えていただければ、（総花的な論議ではなく）もう少し論議の深堀りができたかなと感じます。全体でいえば、非常に貴重な機会に参加してよかったと思っていますし、市民としても市政への参画意識を高めていく必要があると感じました。
- ・進学を機に上京してきた者で、地元の人と話すことがほとんどなかったのも、このように地元の人たちとこの地域について話すという活動が新鮮に感じられて面白かった。
- ・今回の目的が自分が理解しきれていなかったのが不安です。この時間を有意義にどう意見を言えばよかったのか振り返ってみて、もっとポジティブな提案的な事を言えばよかったのかなと感じました。参加された方々、今回誘われて嬉しかったとの事で、確かに特別に招待された感がありました。そういった手法で多くの意見を集めるのは有効だと感じました。
- ・オンラインの付箋？の操作がもっとスムーズにいくとよかった。
- ・大変良い企画だと感じました。
- ・パブリックコメントについて紹介いただいたことがよかった。
- ・グループ分けなど進行に工夫がされていてオンラインでも参加しやすかったです。時間が許せばグループをシャッフルするなどもしてみたいです。
- ・Webだから参加できた、と共に、機器の操作や話し方等不慣れであり疲れた。
- ・市役所企画課のみなさんご苦労様でした。今回初めてというワークショップを評価します。一にも二にも広報、広聴です。コミュニケーションツールは進歩しています。新しい行政/市民コミュニケーションを模索してください。
- ・オンラインミーティングが初めてだったので、終始戸惑っていてペースが掴めなかった。
- ・こうした意見を聞く場がどの程度、市政に反映されているかを知りたい。
- ・普段接することのない方々と意見交換ができ、大変刺激になりました。ありがとうございました。
- ・市の職員の方やお手伝いの方など参加者全員が武蔵野を好感しました感じました。
- ・オンラインの意見交換では時間が長くなるので、対面式の方がよい。対面式の方が深い話し合いが出来るので良い。

## 5 市民ファシリテーターについて

### (1) 参画状況とその効果

本事業実施においては、第六期長期計画策定の際に市民ファシリテーターを務めていただいた方や令和4年3月に実施したオンラインワークショップの体験セミナーを修了した方、全9名に市民ファシリテーターをご協力いただきました。当日の運営は、全体進行を2名の市民ファシリテーターが行い、グループワークについては、各グループに進行役1名、記録係1名を配置し、実施しました。

参加者アンケートの結果をみても、市民ファシリテーターの参画により円滑な進行や意見交換ができたとの回答が多く得られている。特に今回は、オンラインを活用しての開催であったため、対面とは異なるコミュニケーション手法が求められた。その中で、市民ファシリテーターは市民目線で、参加者と共通の話題で話を進め、より親近感や意見を出しやすい雰囲気作りを行っていただきました。また、参加者自身の市政への参加意識の促進や、新たな地域との関わり方の選択肢を知る一助となったと考えられる。

市民ファシリテーターの活躍は、市民と行政を繋ぐ重要な役割を果たしていると考えます。今後は、活躍機会の創出や新たな人材発掘と育成、そして変化する社会情勢の中でオンラインでのファシリテーションスキルを高めるための研修なども重要となります。

さまざまな「市民の対話の場」などで市民ファシリテーターが活躍することで、多様なアイデア、意見の創出、市政への参加促進が期待できると考えます。

### (2) 運営スタッフ（市民ファシリテーター、記録係）アンケート結果

#### 1. 参加日時

5月22日のみ	1名
5月29日のみ	2名
両日参加	12名

#### 2. 役割（複数回答）

グループファシリテーター	7名
記録係	7名
全体ファシリテーター	2名

#### 3. 今回のオンラインワークショップに運営側として参加してよかったですか

とてもよかった	11名
よかった	4名

#### 4. 3の回答の理由を教えてください（自由解答）

- ・ 市政について参加者が自らの言葉で話すことで、自分に近いものとして捉える姿を目の当たりにできたから。
- ・ 初めての試みでどうなるかと思いましたが、参加者の方も最初は戸惑いの様子が見られる中、少しずつ慣れてきて意見を出してくれました。Zoomだから参加した、リアルだったら参加できなかった、また、参加しなかった。との意見が多く、リアルでは参加できない層の方の貴重な意見を聞くことができるとても良い機会となったと思う。私的には、1回目は不安もあり余裕がないファシリテーションもあり、記録係に助けをいただき助かりました。  
2回目はリラックスしながらファシリテーションできたと思います。スキルを積む機会をいただけて感謝します。
- ・ たくさんの気づきが得られて、とても楽しかったです！
- ・ オンラインの無作為抽出ワークショップやMiroの使用方法をリアルに体験することができ、可能性が広がった。
- ・ 当日の運営に関わることでオンライン会議の基本的なお作法（姿勢、表情や相槌、画面共有）を知識として得るだけでなく体感できた。一般市民の生の声を聴くことが出来た。グループワークの中で住民投票条例に関する話題が両日とも出されたので（参政権とか選挙権という認識だったが）、マスコミ報道の影響力を改めて実感した。
- ・ 市民のみなさんのすばらしさを再認識でき、市民活動を進めていく気持ちがさらに高まったとともに、私の活動も広く発信していければと感じた。オンラインでのワークショップという初めての経験ができた。
- ・ 普段知り合うことのできない方と意見交換することができた。
- ・ 他市のタウンミーティングのやり方や雰囲気を知ることができて勉強になりました。
- ・ これまでリーチできなかった市民との接点を構築できる可能性と市民の政策立案プロセスへの関与の新たな可能性を見つけることができたため。
- ・ 武蔵野市民の意識の高さを知ることができ、また自分自身の経験にもなりました。
- ・ オンラインでの実施と言うことで不安感があったが、活発な意見交換ができていたため。
- ・ 市民の意見がきけたこと。
- ・ 市民の方と実際にお話しする機会があまり持てない中で、直接意見に触れることができたから。オンラインのツールにも触れられたのも良かった。
- ・ 年配の方でもZoomを普通に使ってコミュニケーションできた。
- ・ 多種多様な年齢や立場の方が参加する無作為抽出ワークショップからは、いつも刺激をいただいています。今回もやりがいのある内容で、参加させていただいて良かったと思います。

## 5. オンラインワークショップということで様々な制約がある中でしたが、運営面でよかったと思うところがあれば教えてください

- ・高齢者も参加する中で Zoom の使い方から親切に説明をしていた。パソコンの状態やネット環境が悪く、記録係ではあったが、一時 Zoom から離脱することになったが、フォローの体制ができていたこと。
- ・市と支援事業者、ファシリテーターが初めての試みの中で活発な意見交換をしながら、作り上げていったこと。
- ・しっかり準備が出来ていたので、大きな混乱がありませんでした。また、想定されるトラブルに対しても、その対応方針が明確であったため、こちらも大きな混乱がありませんでした。
- ・市民とともに作り上げていく調整計画に対して、市民ファシリが進行や運営に関して、自分たちの経験から感じる進行に関しての違和感や参加する方々の気持ちを打ち合わせの段階から口に出し、初めての試みに対してどうすればよりよい結果を作れるか短い時間の中でも話し合えていったこと。企画調整課のみなさんや支援事業者のお2人が市民ファシリチの声を市民の意見として受け止めて、改善していつてもらえたことが、信頼関係を築き、ワークショップ当日の前向きな空気感を引き出す力になったと感じている。
- ・トライアンドエラーでみんなで作ろうという意思統一がされていたことがよかった。市民ファシリテーターが、参加者に対して「市はちゃんと市民の意見を聞いてくれるから、私たちからしっかり意見を伝えてより良い市していきましょう」と伝えてくれたことがよかった。
- ・Miro の活用。
- ・オンラインのため、リラックスして参加できた。また、場所の制約を受けずに参加することができる点が気軽でよかった。
- ・事務局の方々のフォローが手厚く、安心して参加することができました。(オンラインならではのトラブルフォロー、Miro のはき出しなど)
- ・リアルより綿密に設計したこととミロを有効活用できたことで、議論が深まっていたように感じた。
- ・支援事業者の皆様のおかげで、とてもスムーズな運営だったと思います。
- ・やり方等の説明が丁寧であった。
- ・入力対応をしてくれたこと。
- ・実際に集まるより参加のハードルが低いのではないかと思った。(育児や介護をしながらでも参加できたり、移動を要しないので遠方からでも参加できるなど。)
- ・ファシリチの意見を即時反映した運営

- ・オンラインでどうなるのかと若干心配していましたが、結果的に対面と変わらない「自由に自分の意見が言える雰囲気」「面識のなかった多世代が、お互いを尊重しながら交流する場」が作れた事を嬉しく思います。また、参加者それぞれの特性に合わせた情報（市政情報や市民団体などについて）を挟みながら進めた事で、少しはご参加の皆さんのお役に立てたのかなと思います。

## 6. オンラインワークショップの運営面での改善点があれば教えてください

- ・事前の打ち合わせで、いつも時間がなくなり未消化な部分があったと思います。市のネットワークが不安定で聴き取り難い部分が2回目は多かったと思います。ほわんほわんしていたりハウリングのような感じがあった。
- ・市のネットワーク回線とハウリング防止は改善できるといいですね。
- ・市民ファシリの決定に関して、コーディネート講座や前回のワークショップから時間が経っていることもあり、研修があってもよかったと思った。特にMiroの操作やワークショップでの使い方などの研修はオンラインワークショップにおいては必須かなと思う。
- ・メインルームで市民ファシリテーター以外の参加者が発言する流れがあると、よりリアルなワークショップの雰囲気に近づく（参加した感が出る？）かもしれない。
- ・時間を厳守することは大切だが、時間内で、もう少し、柔軟に対応できればと感じた。
- ・フォームへの入力後、ご自身が書いた内容を忘れてしまう方もいた。
- ・チャットが活用できると双方向性が高まると思う。もちろん、対応できない世代もいるが。
- ・障がい者対応でUDトークなどを検討しておいたほうが良いと思います。
- ・比較的オンラインを好む、オンラインに明るい方々が多い印象だったが、逆にオンラインに弱い方々の声は違う方法で拾う必要があると感じる。
- ・市役所のネット回線
- ・2日目のワークショップの際に運営本部からの付箋出しが遅れたことについて。こういう場合、運営本部側で状況判断の上、繋いで待つのか、こちらで記入内容を聞き出して付箋を作るのか、など、すぐに指示をいただけたら良かったと思います。また、遅延が起きたのは全グループではなかったとしても、全体ファシリから参加者へのお詫びがあった方が良かったと思います。短い時間であっても、参加者に迷惑をかけてしまったのが残念です。

## 7. 今回のワークショップの企画（プログラム、テーマ設定、事前送付資料、事前打合せなど）について、良かった点や改善点など、ご感想・ご意見をお聞かせください

- ・記録係でしたが、事前の説明とマニュアルがあり当日スムーズに作業に入ることができた。

- ・事前の打ち合わせにもう少し時間が欲しいと感じました。事前資料の訂正が数回あり、再プリントするなど手間がかかった。前回のワークショップから2年がすぎていたが、前回担当の市職員や、未来塾で一緒にした市職員がいらっしやり心強かった、また、新メンバーの支援事業者や企画調整課の方、記録係の方とも、みんなが一丸となり取り組み良かったと思います。
- ・事前打ち合わせに参加できなかったのですが、録画が見られて良かったです。かつ2倍速だったので、効率的に確認できました。また、LINEグループを作ったことをよかったですと思います。
- ・コロナで顔を合わせる機会もなかったところ、顔合わせでリアル開催は嬉しかったし、モチベーションが上がった。無作為抽出で自由な意見を多く集めるという点では、ざっくりとしたテーマ設定は良かったと思うし、そのテーマで話した事がどう調整計画につながっていくかを頭や最後、途中でも丁寧に説明しながら、進めた事で、参加者の前向きな意見を引き出すことができたと思っている。

事前送付資料は丁寧すぎるくらいだと思ったが参加への不安や事前準備をしてから本番を迎えられたので、皆さんの温度差を感じることなく、グループワークで自己紹介するときから、参加者ひとりひとりに静かなる闘志を感じた。とても良かったと思う。

- ・【良かった点】事前送付の六長ガイドブック。グループワークの中で、人口増える予想なんですね、と発言する方が両日1名ずついたため、分かりやすい（伝わりやすい）資料の大切さを再認識した。【改善点】休憩を含めて3時間で終わるくらいがちょうどいいと思う。見知らぬ相手に対して普段以上にリアクションに気を配りながら画面越しにコミュニケーションを取り続けるのは大変でした。
- ・運営面>テーマ設定、という感じがした。運営方法よりもテーマ設定、全体の進め方、をもう少し深掘りできればと思った。当日、なんとか進められたのは、市民ファシリテーターのみなさんの力量がすべてとも感じました。
- ・記録係、ファシリテーターの役割が分かれていたので、集中することができた。
- ・マニュアルが丁寧だったので、安心して取り組みました。
- ・今回のワークショップで出た市民の意見・アイデアなどが、どう長期計画に反映されるのかが、いまいち分からないままです。長期計画をどう変えたら良いか？という直接的な意見の集約ではなかったため。
- ・事前打ち合わせは、市民の方もご参加いただくので、予定時間内で実施するのが良いと思う。
- ・事務局の方がファシリテーターを含めて事前準備を丁寧に進めていたので、認識のズレがなく、スムーズにすすめられたと思う。一方、改善点として、初期の段階で、このワークショップのゴールイメージや参加者のインサイトの変化などをもうすこし精緻に設計すると良いと思う。ここは、支援事業者が深めて欲しかった部分です。

- ・全体の流れ、テーマ設定（問い）がよかったのかどうか。
- ・市として初めての試みであるオンラインワークショップについて、市の方々には丁寧な対応をしていただき、またファシリテーターの意見や意図をきちんと汲んでいただけたのが、とても心強かったです。
- ・良くなったこと、悪くなったこと、と、少し漠然としたテーマだったので、ピンポイントのテーマで話すのも面白いかと

#### 8. 新たなファシリテーターの養成など、今後の市民参加についてのアドバイスや考えがあれば教えてください。

- ・未来塾参加者の多くの方がファシリテーターに関わっている中、未来塾がなくなってしまったことはとても残念に感じます。

地域で色々な活動をしている人が意見交換できるような場が持てると、繋がりが生まれ、より地域活動への参加が増えていくと思います。

- ・未来塾のようなファシリテーター養成講座を定期的で開催し、ファシリテーターも入れ替えを行っていききたいですね。
- ・市民ファシリが入って進行するワークショップを体験しながら、高齢の参加者からも多様な市民力を生かすためにも市民ファシリテーターを街のいろんな場面で活用してほしいという意見が出た。

市民の生活の中でのさまざまな意見を吸い上げるシステムとして、多様な市民力を活用した市民ファシリテーターの養成や研修、交流会などができれば、市政への理解や協力、街づくりへの積極的な参加につながるのではないかと思います。

市民活動推進課と共催または企画調整課独自で定期的な市民ファシリテーター募集や研修、講座などを検討してもらいたい。

- ・コミュニティ未来塾でつながっている市民を中心に、継続して市政に絡めながらファシリテーション能力を高め合える場が必要。
- ・市民活動の入り口が市民ファシリテーターというのが、ある意味、市民参加の近道なのかもとも感じました。市民活動している方がファシリテーターというよりも新しい視点での参加があるような気がしました。
- ・オンライン化が進んでいく中で、オンラインでのファシリテートのスキルやツールの操作理解などのコンテンツを入れることは時代のニーズに合っていると感じました。
- ・ファシリテーターは、一朝一夕に養成できるものではないので、長期にわたり育成する姿勢が重要だと思います。座学と実践が重要だと思いますが、体系的に学ぶ機会を作るのも必要かと思います。今のファシリテーターのメンバーも経験で回している部分が大いなので、参加者により、議論を深められるかいなかに差がでるように思います。

- ・市民ファシリテーターは定期的に育成が必要だと思います。あと、市民の参加については、無作為抽出と公募、両方やるのが良いのではないかと思います。公募の方が、やる気のある人が集まると思いますが、一方で思想や考え方が偏る可能性もあるので。
- ・あらゆる機会をハイブリッドで企画して、慣れ行くべきだと思います。
- ・前回の第六期長期計画ワークショップ同様、今回の調整計画ワークショップでも市民ファシリテーターの役割に興味を持った参加者がいらした様です。こういった方々が新たな地域の力となれる継続的/定期的な企画があれば良いと思います。

9. 今後、同じような機会があれば参加したいと思いますか。

はい	15名
どちらでもない	0名
いいえ	0名

10. その他、ご意見等がございましたらご自由にお書きください

- ・みなさん大変お疲れ様でした。ひとつ確認ですが、他のグループで出た意見などは、参加者の方はフィードバックはありますか？最後の感想の時に、他のグループでも同じような意見があったね、うちにはない意見があったなどの感想があり、グループファシリの話した時間内の共有だけでは不十分だったかとも思いました。他のグループの意見を参加者の方へフィードバックすることで、あらためてワークショップ参加を振り返る、武蔵野市を考える良いきっかけになるのではと思いました。
- ・オンラインは気軽に参加できるので、さまざまなテーマで数多くのワークショップを行なっていけると良いと思います。また、時間帯も平日昼間や平日夜なども行うことで、さまざまなワークスタイルの方々に参加いただけるとと思います。本当にお疲れ様でした。
- ・企画調整課の皆さんの市民と協働でものごとを進めようとしてくださる姿勢と熱意に今回も心を動かされました。お疲れ様でした。

無作為抽出ワークショップの取り組みは前回の長期計画のときも感じましたが、多様な価値観や生活、意見に触れることができる貴重な取り組みだと思います。

市民ファシリも参加者も行政の皆さんもフラットな立ち場で自分たちの街や暮らしを大切に考えていけること、自由な意見を出せる空気感、それを少しでもよくするために何ができるか、この積み重ねが明るい未来につながっていくのですよね。今後の調整計画の流れにも注目していきたいと思います。ありがとうございました。

- ・市政に参加することに興味を持った方もいると思うので、参加いただいた貴重な市民の方々には、連続性を感じてもらうためにも、今後メールでの情報発信を途切れさせないようにする必要があると思う。



- ・貴重な経験をさせていただきありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。
- ・お菓子は、音がする煎餅以外で。
- ・行政の各部署がそれぞれ行っているワークショップなどの場では、市民にとって身近なコミセンやプレイス、公園など公共施設の新たな活用アイデアなどが出ることが多いです。こういった市民から出る貴重な意見を集約し、関係部署や機関にきちんと伝わる仕組みがあれば良いと思います。

行政の内部は縦割りでも、市民にとって市は市なのです。「管轄外のアイデア」が無駄にされず、市政に生かされていく事を期待します。

## 6 添付資料

### (1) 募集チラシ

**聞いて 語って 未来を創る**  
~武蔵野市オンラインワークショップ~

2022年  
**5月22日(日)・29日(日)**  
午後1時から5時

オンラインで開催!  
**Zoom**

一日完結型  
ご都合のよい日程をお申込みください  
(両日同内容)

令和2年4月から開始した第六期長期計画<sup>\*1</sup>について、コロナ禍等の社会情勢の変化を踏まえ、これから求められる取組み等を一緒にお話しませんか。

<sup>\*1</sup>長期計画とは、市の目指すべき未来の姿を示し、それを実現するための政策をまとめた市の大切な計画です。

参加者には、「むさしのプレミアム」詰め合わせセットをご自宅に郵送します。

### ワークショップの詳細

#### テーマ

「誰もが安心して暮らし続けられる魅力と活力があふれるまち」を実現するために、私たちができること。

#### 日程

**A** 5月22日(日) 午後1時から5時

または

**B** 5月29日(日) 午後1時から5時

※同日とも午後0時30分より入室いただけます。

#### 形式

オンライン形式 (Zoom) で開催します。

※自宅にパソコンや通信環境がない方で参加を希望される場合は、下記までご連絡ください。  
※当日は市民ファシリテーターが進行などを行います。ぜひお気軽にご参加ください。

#### 定員

各回 30名程度

※定員を超えた場合は抽選を行う場合があります。

#### 資料

資料と一緒に「むさしのプレミアム」詰め合わせセットをご自宅に郵送します。

※むさしのプレミアムとは、武蔵野市観光機構が中心となり本市の代表する魅力的な品々をおみやげとして認定している制度です。

参加をご希望の方は、【5月6日(金)※当日消印有効】までにお申し込みください。

#### 申込方法

①返信用封筒による申し込み

承諾書(別紙)に必要事項を明記の上、同封の返信用封筒によりご返送ください。

②申し込みフォームによる申し込み

QRコードから申し込みフォームをご確認いただき、必要事項をご入力の上、送信してください。



申込フォーム

#### その他

このお知らせは令和4年3月15日時点で、市内に住民登録のある18歳以上の方から1,500名を無作為に選び、お送りしています。

※参加できる方は、このお知らせの宛先のご本人様のみとなります。  
ご家族の方などが代理で参加することはできません。

#### 問合せ先

武蔵野市総合政策部企画調整課  
〒180-8777 武蔵野市緑町2-2-28  
TEL 0422-60-1801 FAX 0422-51-5638  
E-mail SEC-KIKAKU@city.musashino.lg.jp

### (2) 参加者事前送付資料

#### ア. 送付状

令和4年5月16日

聞いて語って未来を創る  
~武蔵野市オンラインワークショップ~  
参加申込者の皆さま

武蔵野市総合政策部企画調整課

オンラインワークショップに関する事前資料の送付について

このたびは、標記のワークショップへの参加のご承諾をいただき、誠にありがとうございます。ワークショップ当日の資料及び参考資料等を送付いたしますので、ご確認いただけますようお願いいたします。

記

○ 送付資料  
・第六期長期計画ガイドブック(緑色の冊子)  
・参加者の皆様へ(お知らせ)  
・当日の参加方法  
・よくある質問  
・ワークシート  
・市民会議委員募集要項(参考資料)  
・むさしのプレミアム詰め合わせセット

武蔵野市役所総合政策部企画調整課  
加藤・小林・大山  
TEL:0422-60-1801 FAX:0422-51-5638  
メール: SEC-KIKAKU@city.musashino.lg.jp

## イ. 市民会議委員募集要項

# 募集中

## 市民会議委員

第六期長期計画・調整計画  
策定に向けて



### 市民会議とは

令和2年度より開始している第六期長期計画で掲げた「目指すべき姿」の実現に向けて、コロナ禍などの社会情勢の変化を踏まえて必要な取組み等を参加者同士で議論します。検討結果は、報告書としてとりまとめ、市長に報告します。※長期計画とは、市の目指すべき未来の姿を示し、それを実現するための政策などを定めた市の大切な計画です。詳細は市HPに掲載しております。

### 会議日程

📍市役所会議室

- 1 6/13 (月) 19時～21時 趣旨説明、意見交換
- 2 6/26 (日) 13時～17時 【グループ討議】分野別の意見交換
- 3 7/3 (日) 13時～17時 【グループ討議】分野別の意見交換
- 4 7/22 (金) 19時～21時 意見交換、報告内容の検討

### 会議のポイント

- 1 **市民会議委員同士の意見交換**  
委員間での意見交換を活発に行うため、会議中の進行やとりまとめなどを市民会議委員の皆さまに行っていただきます。
- 2 **分野別での徹底した議論**  
市政全体に関する意見交換のほか、第六期長期計画・調整計画策定に向けての課題をあまねく議論するため分野別の意見交換を行っていただきます。

### 応募方法

- 1 **応募用紙での応募** ※応募用紙は返却いたしません。  
必要事項を明記のうえ、裏面「問い合わせ先」まで持参、郵送又はメールで提出ください。
- 2 **申し込みフォームでの応募**  
下記QRコードより申込フォームをご確認いただき、必要事項を入力ください。

【募集期間】5月1日(日)から5月31日(火) (必着)  
(電子メールでの提出締切は、5月31日24時まで)

【提出物】「市民会議委員 応募用紙」

※応募用紙は市HPからダウンロードができます。

市HP 応募詳細は裏面をご確認ください!


### 応募資格・選考

各項目について、最後までご確認の上、お申し込みをお願いいたします。

### 応募できるかた

以下の要件すべてに該当するかた

- 1 令和4年4月1日現在18歳以上であること
- 2 市内に在住・在勤・在学していること
- 3 調整計画の策定及び市民会議の設置の趣旨を理解していること
- 4 原則として会議日程の全てに出席できること
- 5 武蔵野市議会の議員及び市の職員でないこと



### 募集人数

10名程度

### 選考及び結果


募集人数を大きく超えた場合は、応募者全体の年齢・地域構成・性別等のバランスを総合的に勘案して、**抽選**にて決定します。  
選考結果は、応募用紙に記載された住所へ**6月上旬**までに郵送します。  
選考された方については、市報・ホームページにてお名前及びお住まい(町名まで)を**公表**します。

### その他

会議に出席したときは、謝礼として4,000円(源泉税・交通費込)をお支払いします。  
会議当日、託児(未就学児)が必要なかたはあらかじめご相談ください。  
**第六期長期計画・調整計画策定委員会の委員(公募市民枠)は市報6月1日号で別途募集します。(市民会議委員との兼任可)**

### 問い合わせ先

武蔵野市 総合政策部 企画調整課 (市役所南棟6階)  
〒180-8777 武蔵野市緑町2-2-28  
☎0422-60-1801 メール: sec-kikaku@city.musashino.lg.jp



## ウ. ワークシート

聞いて 語って 未来を創る👉  
～武蔵野市オンラインワークショップ～ ワークシート👉

※日は以下について各グループでお話をする予定です。当日、ご自分の考えや他の方の意見を書き留めるメモにお使いください。

#### ワーク①👉


#### メモ👉

#### ワーク②👉


#### メモ👉

#### ワーク③👉


#### メモ👉



### 3. 機器の操作（自分の名前を変更する）Zoom画面

当日は、グループに分かれるため、予めご案内している表示名に沿って名前を変更していただきます。

- ① 画面下部のメニューから「参加者」をクリック
- ② 自分の名前にカーソルを合わせる
- ③ 「詳細」をクリック
- ④ 「名前の変更」をクリック
- ⑤ 表示させる名前を入力  
【A音〇〇〇〇】  
※表示名は任意に任意の記号を最大10文字まで入力できます
- ⑥ 「名前の変更」をクリック



### 3. 機器の操作（チャットの確認方法）Zoom画面

当日は「意見入力フォーム」を使用して意見を入力いただけます。その際、Zoomの「チャット機能」を使用します。使い方を簡単にご案内させていただきます。

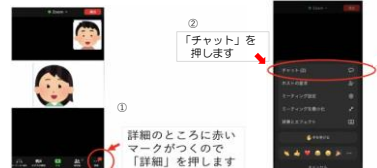
- 【パソコンやタブレットの場合】
- ① ファシリテーターが「意見入力フォームをチャットに投稿しました」と案内したらZoomの「チャット」を確認します。（画面下のチャットのところに赤いマークがついています）
  - ② チャットマーク（吹き出し）を押します。



### 3. 機器の操作（チャットの確認方法）Zoom画面

【スマートフォンの場合】

- ① グループファシリテーターが「意見入力フォームをチャットに投稿しました」と案内したらZoomのメニュー（画面下）を確認します。（詳細のところ赤いマークがついています）
- ② チャットマーク（吹き出し）を押します



### 3. 機器の操作（チャットの確認方法）Zoom画面

【パソコン・タブレット・スマートフォン共通】

- ③ チャット（メッセージ）が見えたら、案内されたURL（英文字）をクリックしてください。



### 4. 機器の操作（意見入力フォームの入力方法）フォーム画面

【パソコン・タブレット・スマートフォン共通】

クリックすると意見入力フォームが開きますので、入力をお願いします。（入力が難しい場合は、当日記録係が開き取りと入力を行いますのでご安心ください）

1. グループ名を選ぶ
2. 名字またはあに名を入力する
3. 入力時間短縮（確定後この2年間の生活でどんな変化がありましたか？※10文字程度で入力）  
（例）趣味が増った / 運動不足 / コロナでの / 変化7割減 / 時間が増加 等
4. 「送信」ボタンを押す  
※一つ一つ確認しないため、確認の意見を送る場合は、「別の意見を返信」を押してください。



### 3. 機器の操作 Zoomが突然終了した場合

通信環境によってZoom画面が突然消えてしまうことがあります（強制的に切断された状態になります）その場合の対処についてご案内します。必ずご確認ください

2ページの「ワークショップへの参加方法」に戻って、「招待メール」に記載されたURLをクリックして再度Zoomにご参加ください。

- その他の対処法
- ・ 端末(Wi-Fi、パソコン、タブレットなど)を再起動した上で、もう一度招待メールに記載されたURLをクリックして参加してください。
  - ・ 通信状態が不安定な方は、Wi-Fiを端末の近くで置いてください。
  - ・ Zoomのアプリは最新になっていますか？Zoomアプリで入室されている方はアップデートして再度入室してください。

### 3. 機器の操作Zoomアプリを最新版に更新する

アプリでZoomに参加される方は、Zoomのバージョンが最新かどうか事前に確認をお願いします。

※最新でない、音声や映像などのトラブルが発生する場合があります

【パソコンの場合】

アプリログイン後、更新が必要な場合は、以下の画面が出ますので、インストールのボタンを押してください。Zoomからはサインアウトしますので、再度サインインする必要があります



### 3. 機器の操作Zoomアプリを最新版に更新する

この画面が出た場合は、「最新版」になっています。



\*スマートフォンやタブレットの場合は Zoomアプリを最新版にしてください

## カ. よくあるご質問

### よくある質問

困ったときは、以下のQ&Aをご確認ください。

#### 1. オンラインワークショップへの参加

- Q1** 「カメラ付きパソコン推奨」とありましたが、スマートフォンやタブレットでは難しいでしょうか？
- A1** オンラインミーティングツールのZoomは、意見入力フォームで文字を入力する作業があるため、パソコンからの参加を推奨しております。タブレットやスマホから参加される場合、文字入力等の操作がしづらいことがあります。また、画面の大きさによっては文字が見えにくい恐れがあります。
- Q2** 参加にあたりZoomのアプリケーションのダウンロードは必須ですか？
- A2** ダウンロードは、必要ありません。招待メールのリンクをクリックするとブラウザが立ち上がりZoomに入室できます。
- Q3** Zoomのアプリケーションで参加する場合、アカウントを作る必要はありますか？
- A3** アカウントは登録せずに、ワークショップに参加いただけます。参加の際にお名前を入力を求められる場合がありますが、その際は「〇音くままを」を入力してください。※名前の設定方法について5月11日に送付しましたメールを参照してください。
- Q4** 音が聞こえない、映像が映らない。
- A4** マイクとビデオがONになっているかご確認ください。通信状況が悪い場合Zoom一度から退出いただき、ご案内したURLから再度参加いただきますようお願いいたします。

裏面に続く

#### 2. ワークショップ全体について

- Q5** 市のことをあまり知らないのですが、話し合いに参加できますか。
- A5** 今回は市内在住の歳以上の方、50歳以上に対してランダムにご案内しております。日頃、皆さまが何気なく感じられていることなど、思ったことを率直にお話ください。当日は市内にお住まいの市民ファシリテーターが進行を務めますので、お気軽にご参加ください。
- Q6** 個人情報もれることはありませんか？
- A6** 参加者の皆様には、録音・録画等を行わないようご案内いたします。参加の際には、不要な情報が映り込まないように背景等にご注意ください。なお、主催者側の記録として録画させていただきます。報告書等への掲載に配慮を希望される方は下記担当までお申し出ください。
- Q7** 市からの招待メールが届かない。
- A7** ワークショップの2・3日前にZoomの招待メールを送付します。不要なメールに振り分けられていないか、受信メールを再度ご確認ください。市からは、「企画調整課宛」<C-KIKAKU@city.musashino.lg.jp>のメールアドレスで送信しています。※直前になってもメールが届かない場合は下記担当までご連絡ください。
- Q8** 予定が変わり、急遽ワークショップを欠席したい。
- A8** ワークショップを欠席される場合には、武蔵野市担当者（下記参照）までご連絡をお願いします。メールの場合はSEC-KIKAKU@city.musashino.lg.jpへご連絡をお願いします。
- Q9** わさしのプレミアム詰め合わせセットはワークショップ前に食べてもいい？
- A9** 当日、ワークショップ中にお召上がりいただく想定でお送りしていますが、召し上がるタイプはお任せいたします。なお、事前にお召上がりいただいた場合、当日は、感想などを共有させていただきます。

武蔵野市総合政策部企画調整課  
 担当：加藤・小林・大庭 TEL 0422-60-1801  
 Email SEC-KIKAKU@city.musashino.lg.jp  
 当日連絡先 090-3220-2205  
 090-4711-3396

キ. 武蔵野プレミアム詰め合わせセット



(3) 投影資料

ア. 武蔵野市資料

**長期計画とは？**

長期計画とは、市の目指すべき将来像を示し、その将来像を実現するための政策を定める、**市の最も重要な計画**。分野の枠を超えた総合的な視点で、多様な市民参加のプロセスを経て作成されている。

武蔵野市の政策は、**原則として長期計画に基づいて実行**されている。

**長期計画の基本的な考え方**

1 計画に基づく市政運営	2 情報共有の原則
3 市民参加の原則	4 協働の原則

武蔵野市自治基本条例 第3条 基本原則

**長期計画の策定方法**

市民参加・議員参加・職員参加の「**武蔵野市方式**」

**第六期長期計画について**

**第六期長期計画・調整計画について**

調整計画は、第六期長期計画で掲げた「市の目指すべき姿」の実現や「基本目標」を達成するために、計画が始まった令和2年4月以降の社会情勢の変化等を踏まえ、**計画の中間見直し**を行うもの。

**本日のワークショップの目的**

ここ2年間における、ご自身や周りの「**変化**」について話し合い、現在の状況や話し合いから見えるさまざまな「**気づき**」について、**調整計画策定の参考とする**ため。

**調整計画策定のプロセス**

令和4年度		令和5年度	
令和4年5月～7月頃	令和4年8月～令和5年3月頃	令和5年4月～10月頃	令和5年11月～12月頃
市民参加ワークショップ	策定委員会設置	計画案公表	調整計画決定
意見聴取	意見聴取・議論	意見聴取	最終調整

こちらもご参照ください。

第六期長期計画～概要版～

## イ. 全体進行

### 武蔵野市オンラインワークショップ

## 聞いて語って 未来を創る

- 開始時刻（13:00）までしばらくお待ちください。
- 表示名を、**名字またはあだ名**に変更をお願いします。表示名の最初に事前に案内済みの番号を入れてください。（例）「〇番 まさ」、「△番 ゆき」
- 事前にお送りした資料をお手元にご準備ください。



### 録画について

本日は皆様のご意見を記録し、報告書としてまとめるために録画いたします。（個人情報とは特定されません）以下のメッセージが出ますので「了解」ボタンを押してください。



### ようこそ！

- 本日は武蔵野市オンラインワークショップにご参加頂きありがとうございます！
- このワークショップの司会・進行は**武蔵野市在住のファシリテータ**が行います。



本日は、令和2年4月から開始した武蔵野市第六期長期計画について、コロナ禍等の社会情勢の変化を踏まえ、これから求められる取り組みを一緒にお話するワークショップです。

### 本日のスケジュール

- 13:00 はじめに
- 13:15 市役所よりワークショップの概要説明
- 13:25 グループワークの説明グループワーク①
- 15:00 休憩（時間が前後する可能性があります）
- 15:10 グループワーク②
- 16:20 全体まとめ・感想共有
- 17:00 終了

### ようこそ！

スライドは見えていますか？

OKな人は  
リアクションをお願いします  
手で大きく丸〇を作って下さい



### ようこそ！

音は聞こえますか？

OKな人は  
リアクションをお願いします  
手で大きく丸〇を作って下さい

### お名前の表示を確認ください

表示名を、**名字またはあだ名**に変更をお願いします。

表示名の最初に**事前に案内済みの番号**を入れてください。

グループワークに分かれる時にその番号が必要です！

（例）「〇番まさ」、「△番ゆき」など

### リアクションを使ってみよう

「今の気持ちに合うボタンを探そう」



### Zoomが突然終了した場合

事前配布資料「当日の参加方法」の2ページに戻って、「招待メール」に記載されたURLをクリックしてご自身でもう一度ご参加ください。（無らなくて大丈夫です）

#### その他の対処法

- 端末(Wi-Fi、パソコン、タブレットなど)を再起動した上で、もう一度招待メールに記載されたURLをクリックして参加してください。
- 通信状態が不安定な方は、Wi-Fiを端末の近くに置いてください。
- Zoomのアプリは最新になっていますか？Zoomアプリで入差されている方はアップデートして再度入室してください。
- 通信不良などのトラブルや連絡したいことがありましたらZoomのチャットで「事務局」宛にお知らせください。

### 参加者特典

- **武蔵野プレミアムめくわせセット**を皆様にも事前にお送りしています。
- 途中休憩の際にぜひ食べて、飲んでくださいな。
- 途中15:00前後に10分程度の休憩を挟む予定です。



何が入っているかはそれぞれです？

### 5つのお約束

オンラインワークショップを円滑に進めていくため、**5つのお約束**をご案内させていただきます。

- ① ワークショップ中は**ビデオON**にしよう
- ② リアクションは**大きく**（オンラインでは大きくなくても大丈夫です）
- ③ 人の話は**否定せず**に耳を傾けよう（多様な人の意見を聞いてみよう）
- ④ 休憩中は**パソコンから離れて**しっかり休もう
- ⑤ **時間**を守りましょう（時間になったらすぐに開始します）

ご協力をどうぞよろしくお願い致します。



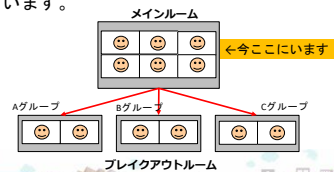
本日は、令和2年4月から開始した武蔵野市第六期長期計画について、コロナ禍等の社会情勢の変化を踏まえ、これから求められる取り組みを一緒にお話するワークショップです。

### 聞いて語って未来を創ろう！

### グループワークについて

### グループワークについて

これから**グループ**に分かれてお話をしてもらいます。



### グループワークに入ったら

- グループには皆さんがお話をしやすいように「**グループのファシリテーター**」がいます。
- ファシリテーターの司会・進行に沿って意見を交換をしていきます。
- 皆さんのご意見は「**記録係**」が記録をしていきます。
- グループではまず自己紹介から始めます。
- グループには、市職員やファシリテーターが途中で参加する可能性がありますので、その旨、事前にご了承ください。

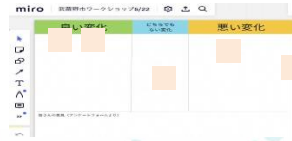
### グループワークで話すこと

- ①この2年間の生活でどんな**変化**がありましたか？

健康面、福祉、子育て、文化活動、災害、学び、スポーツ活動、環境問題への対応、まちの緑、商店街、住環境、まちづくり、

### グループワークで話すこと

- ②「変化」を「**良い変化**」「**悪い変化**」「**どちらでもない変化**」に分類します。  
\*良い悪いは個人の捉え方によります。



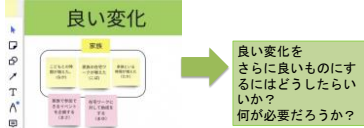
### グループワークで話すこと

- ③「**悪い変化**」を**良いもの**にするにはどうしたらいいか？について意見を出し合います。



### グループワークで話すこと

- ④「**良い変化**」を**より良いもの**にするにはどうしたらいいか？について意見を出し合います。



### 今日のポイント

皆さんのこの2年間の**生活の変化**をたくさん話していただくことです。

自分自身、家族、地域のこと、色々なお話を聞かせてください。お話しできる範囲で構いません。



### グループワークでは

対面であれば付箋に書いたりしますが本日はオンラインなので

- 皆さんのご意見は「**意見入力フォーム**」に書き込んでいただきます。  
→自動で付箋になります！
- やり方がわからない場合は、グループファシリテーターがフォローします。
- 意見入力フォームへの入力が難しい方は、記録係が代わりに入力します！  
(お気軽にお伝えください)

### 意見入力フォームについて

- 【パソコンやタブレットの場合】  
・グループファシリテーターが「意見入力フォームをチャットに投稿しました」と案内したら**Zoomのチャット**を確認します。



### 意見入力フォームについて

- 【スマートフォンの場合】グループファシリテーターが「意見入力フォームをチャットに投稿しました。」と案内したら「**Zoomのメニュー**」を確認します。

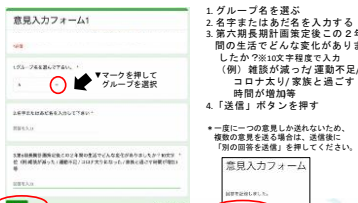


### 意見入力フォームについて

- 【パソコン・タブレット・スマートフォン共通】  
チャット（メッセージ）が見えたら、案内された「**URL (英文字)**」をクリックしてください。

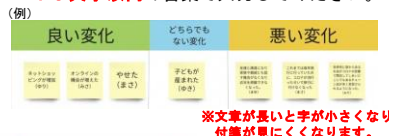


### 意見入力フォームについて



### 意見入力フォームについて

意見入力フォームに入力した内容は自動的に卒業になります。文字が多いと見にくいので、**15文字以内**の言葉で入力してください。



※文章が長いと字が小さくなり付箋が見にくくなります。

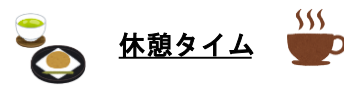
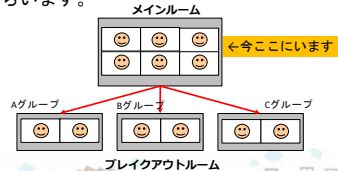
### 意見入力フォームについて

結果を見てみましょう！！

皆さんの今の気分は？

### グループワーク始めます

それでは、**グループ**に分かれてお話をしてもらいます。



### 休憩タイム

パソコンから離れて  
ゆっくり休んでください。  
**Zoomは接続したままで！**  
15:08集合 (10分間です)



## (4) アンケート

### 武蔵野市ワークショップアンケート5/22

本日はご参加いただき誠にありがとうございました。今後の事業の参考とするため、ぜひアンケートにご協力ください。（\*がついているものは必須回答項目となっております）回答締切日：5/27



\*必須

1.性別について該当するものを選んでください。\*

- 男性  
 女性  
 その他: \_\_\_\_\_

2.年齢について該当するものを選んでください。\*

- 10代  
 20代  
 30代  
 40代  
 50代  
 60代  
 70代  
 80代以上

3.ご住所について該当するものを選んでください。

- 吉祥寺東町  
 吉祥寺南町  
 御殿山  
 吉祥寺本町  
 吉祥寺北町  
 中町  
 西久保  
 緑町  
 八幡町  
 関前  
 境  
 境南町  
 桜堤

4.ご職業について該当するものを選んでください。\*

- 会社員  
 公務員  
 自営業  
 パート・アルバイト  
 専業主婦・主夫  
 学生  
 無職  
 その他: \_\_\_\_\_

5.武蔵野市での居住年数について該当するものを選んでください。\*

- 1年未満  
 1年以上5年未満  
 5年以上10年未満  
 10年以上

6.今回、参加をお決めいただいた理由は、何ですか？（該当するものをいくつかも選んでください。）

- 市政に興味があったから。  
 長期計画・調整計画やその策定過程に興味があったから。  
 市民として何か活動してみたいと思ったから。  
 武蔵野プレミアムがよかった（魅力的だった）から。  
 日ごろ感じていることについて他の市民と話してみたかった、意見を聞いてみたかったから。  
 今までワークショップに参加したことがあり、良い経験ができた、役に立ったから。  
 たまたま日程が合ったから。  
 オンラインのワークショップに興味があったから。  
 その他: \_\_\_\_\_

7.参加された感想をお聞かせください。\*

- おもしろかった。楽しかった。  
 おもしろくなかった。つまらなかった。  
 どちらでもない。  
 その他: \_\_\_\_\_

8.これまで市の計画策定や施策決定の場面に参加されたことはありますか？（該当するものをいくつかも選んでください。）

- 計画策定等の委員として参加  
 計画策定等の委員会の傍聴  
 個人としての意見提出（パブリックコメント等）  
 団体（NPO・コミュニティ協議会など）として意見提出  
 市民と市長のふれあいトークに出席  
 市民（住民）説明会や意見交換会に出席  
 参加したことがない  
 その他: \_\_\_\_\_

9.今回のワークショップのご案内をご覧になる前、武蔵野市の長期計画や調整計画についてどの程度ご存知でしたか？

- 全く知らなかった。  
 名前だけは聞いたことがある。見たことがある。  
 読んだことがある。  
 その他: \_\_\_\_\_

10.今回、ワークショップに参加されて、どのようにお感じになりましたか？（該当するものをいくつかも選んでください。）

- 市政について興味・関心が高まった。  
 第六期長期計画・調整計画について興味・関心が高まった。  
 今まで知らなかった人（市民）と知り合え、きっかけとなった。  
 今後の武蔵野市について考える機会となった。  
 いろいろな市民がいて、いろいろな意見や考え方があった。  
 何も感じなかった。  
 その他: \_\_\_\_\_

11.今後やってみたいと思う活動はありますか？（該当するものをいくつかも選んでください。）

- 第六期長期計画・調整計画の討議要綱や計画案が公表されたら読んでみたい。  
 第六期長期計画・調整計画の討議要綱や計画案が公表されたら意見を提出したい。  
 第六期長期計画・調整計画以外の様々な計画策定等にパブリックコメントなど意見を提出したい。  
 市民と市長のふれあいトークに参加したい。  
 特にやりたい活動はない。  
 その他: \_\_\_\_\_

12.テーマ（「第六期長期計画策定後この2年間の生活でどんな変化があったか。それはよい変化か？悪い変化か？どちらでもない変化か？」「悪い変化をよい変化にするにはどうしたらよいか？」「よい変化をさらによくするにはどうしたらよいか？」）はどうでしたか？

- 話しやすかった。  
 話しにくかった。  
 どちらでもない。  
 その他: \_\_\_\_\_

13.各グループトークの時間について \*

- 適当  
 長い  
 短い  
 その他: \_\_\_\_\_

14.オンラインワークショップ全体の時間（13時から17時）について。

- 適当  
 短い（午前・午後と1日実施がよかった）  
 短い（半日で2日間実施がよかった）  
 長かった（2時間程度がよかった）  
 長かった（2時間程度で2日間実施がよかった）  
 その他: \_\_\_\_\_

15.今後連続型（2日間）のプログラムでオンラインワークショップを実施した場合、参加しようと思えますか。

- 参加したいと思う。  
 参加したいと思わない。  
 どちらでもない。  
 その他: \_\_\_\_\_

16.事前に送付した長期計画ガイドブックや当日の参加方法などの資料は役に立ちましたか？

- 役に立った。  
 役に立たなかった

17.「16で役に立たなかったと回答された方へ」どんな資料があればよかったですか？

回答を入力 \_\_\_\_\_

18.Zoomを使ったオンラインワークショップについて。

- 参加しやすかった。  
 参加しにくかった  
 どちらでもない。  
 その他: \_\_\_\_\_

19.意見入力フォームを活用した付箋の作成について。

- よかった。（わかりやすかった。使いやすかった。）  
 よくなかった。（意見が出しにくかった）  
 どちらでもない。  
 その他: \_\_\_\_\_

20.送付した武蔵野プレミアム詰め合わせセットはどうでしたか。

- 満足できた。  
 ふつう。  
 満足できなかった。  
 その他: \_\_\_\_\_

21.市民ファシリテーターへのメッセージをお願いします。

回答を入力 \_\_\_\_\_

22.次回ワークショップを開催するとしたら、どのようなテーマを希望しますか。

回答を入力 \_\_\_\_\_

23.今回のワークショップの感想（興味を持たれたこと、印象に残ったこと、困ったところ、わかりづらかったところなど）を自由にご記入ください。

## 運営メンバー向けアンケート

ご協力本当にありがとうございました！今後のワークショップの参考にさせていただきたいので、アンケートへの回答をお願いします。\*がついているものは必須回答項目となります。締め切り6/3(金)



\*必須

### 1. 参加日時 \*

- 2022/5/22のみ
- 2022/5/29のみ
- 両日

### 2. 役割 \*

- 全体ファシリテーター
- グループファシリテーター（サブ含む）
- 記録係

### 3. 今回のオンラインワークショップに運営側として参加してよかったですか \*

- とてもよかったです
- よかったです
- どちらとも言えない
- よくなかった

### 4. 3の回答の理由を教えてください（自由解答） \*

回答を入力

5. オンラインワークショップということで様々な制約がある中でしたが、運営面でよかったと思うところがあれば教えてください

回答を入力

6. オンラインワークショップの運営面での改善点があれば教えてください。

回答を入力

7. 今回のワークショップの企画（プログラム、テーマ設定、事前送付資料、事前打合せなど）について、良かった点や改善点など、ご感想・ご意見をお聞かせください。

回答を入力

8. 新たなファシリテーターの養成など、今後の市民参加についてのアドバイスや考えがあれば教えてください。

回答を入力

9. 今後、同じような機会があれば参加したいと思いませんか。 \*

- 参加したい
- どちらとも言えない
- 参加したくない

10. その他、ご意見等がございましたらご自由にお書きください

回答を入力

送信

フォームをクリア

第六期長期計画・調整計画 無作為抽出市民ワークショップ  
(令和4年5月22日・29日開催)

令和4年7月発行

発行 武蔵野市総合政策部企画調整課  
〒180-8777 東京都武蔵野市緑町 2-2-28  
電話 0422-60-1801 (直通)